

市民の日常生活における移動実態・ニーズ調査業務

業務報告書

平成 31 年 3 月
株式会社バイタルリード

目次

I.	業務の概要	1
1.	業務名	1
2.	契約期間	1
3.	目的	1
4.	業務内容	1
II.	住民アンケート調査	3
1.	調査概要	3
2.	調査票	4
3.	調査結果（基礎集計結果）	8
III.	バス利用者アンケート調査	71
1.	調査概要	71
2.	調査票	73
3.	回収票数	73
4.	調査結果（基礎集計結果）	74

I. 業務の概要

1. 業務名

市民の日常生活における移動実態・ニーズ調査業務

2. 契約期間

平成 31 年 1 月 28 日から平成 31 年 3 月 29 日まで

3. 目的

本業務は、鳥取市における公共交通ネットワークの将来像を検討するにあたり、住民アンケート調査やバス利用者に対するアンケート調査を実施し、検討における基礎資料を得ることを目的とした。

4. 業務内容

(1) 住民アンケート調査

① 調査対象

20 歳以上の鳥取市民（3,300 人）

② 抽出方法

住民基本台帳をもとに、鳥取市全体の人口から無作為抽出

③ 調査時期

平成 31 年 2 月

④ 配布回収

郵送による

回収率は 30%を見込む

⑤ 調査項目

- 個人属性（居住地、年齢、最寄りの駅・バス停、自動車及び運転免許証の有無等）
- 運転免許証返納者に対する免許証返納前後の移動実態及び意識の変化
- 通院、買物及び通勤・通学の移動実態
- 公共交通（鉄道とバス）の利用頻度、公共交通を利用する上で不便な点、困っている点
- 公共交通サービスの改善点
- 将来の鳥取市における公共交通の維持確保に関する意見
- 住民が主体となった運行（公共交通空白地有償運送等）への参画意向
- 自由意見

発注者は宛名を印字したラベルシールの提供を、受注者は調査票・封筒類の印刷、封入、ラベルシール貼付及び発送を行う

(2) バス利用者アンケート調査

① 調査対象

市内の主要バス停におけるバス利用者

② 調査場所

民間路線バスが発着する市内の停留所の中から、利用実態及び拠点性等をもとに以下の5箇所を抽出

- 鳥取駅バスターミナル ※待合室で調査
- 県庁日赤前（とりぎん文化会館） ※北行・南行の両バス停で調査
- 用瀬駅
- 河原口又は河原総合支所
- 青谷駅又は青谷総合支所

③ 調査時期

平成31年2月又は3月の平日・休日各1日間（計2日間）

④ 調査方法

調査員が停留所で待機し、バスを待っている利用者に対して、調査票に沿って普段の利用状況等について聞き取り

目標回収数：1,000人（平日600人、休日400人）

平日の目標回収数は、H27年の乗降調査データと、H29年のくる梨の利用実態結果をもとに設定（下表）

停留所	平日1日あたり乗車人員（見込み）	平日の目標回収数
鳥取駅バスターミナル	1,600	430
県庁日赤前・とりぎん文化会館	300	80
用瀬駅	60	30
河原口又は河原総合支所	60	30
青谷駅又は青谷総合支所	60	30
計	2,080	600

休日の目標回収数は、くる梨の利用者数の平日：休日比（10:7）をもとに設定

⑤ 調査項目

- 個人属性（居住地、年齢、運転免許保有状況）
- 調査当日のバス利用状況（利用路線、利用区間、利用目的および利用頻度等）
- バスを利用する理由、バスサービスの改善点
- 自由意見

(3) とりまとめ・報告書作成

上記の調査・分析結果をとりまとめて報告書を作成した。

成果品：報告書 1部

報告書（電子媒体） 1部

II. 住民アンケート調査

1. 調査概要

調査目的	鳥取市における公共交通ネットワークの将来像を検討するにあたり、住民アンケート調査を実施し、検討における基礎資料を得ることを目的とする。
調査内容	○個人属性 ○運転免許返納者に対する免許返納後の移動実態及び意識の変化 ○通院、買物及び通勤・通学の移動実態 ○公共交通（鉄道とバス）の利用頻度、公共交通を利用する上で不便な点、困っている点 ○公共交通サービスの改善点 ○将来の鳥取市における公共交通の維持確保に関する意見 ○住民が主体となった運行（公共交通空白地有償運送）への参画意向 ○自由意見
調査方法	20歳以上の鳥取市民の中から住民基本台帳をもとに、3,300人を見無作為に抽出 郵送配布・郵送回収
調査実施時期	2019年2月25日（月）～3月8日（金）
回収率	31.2%（1,030部） ※2019年3月15日回収分まで
回収票	1,030部

2. 調査票

■ 鳥取市の公共交通に関するアンケート調査 調査票

問 1. あなた自身のことについて

下の表の(1)～(8)にお答えください。【それぞれ、具体的に記入するか、どれか1つに○】

(1) お住まい	鳥取市 () ※町名・大字までお答えください(番地は不要)【例】東町1丁目、青谷町青谷 など			
(2) 性別	1. 男性	2. 女性		
(3) 年齢	1. 20歳代	2. 30歳代	3. 40歳代	4. 50歳代 5. 60歳代
	6. 70歳代	7. 80歳以上		
(4) 世帯構成	1. ひとり暮らし	2. 夫婦のみ	3. 親子二世帯 4. 親子・孫三世帯以上	
	5. その他			
(5) 職業など	1. 会社員・公務員など(常勤)		2. 自営業	
	3. パート・アルバイトなど(時間限定や臨時の仕事)		4. 専業主婦・主夫	
	5. 大学生・専門学校生		6. 無職	
(6) 自宅最寄りの駅・バス停	駅の名称 ()	自宅から駅まで徒歩で約 () 分		
	バス停の名称 ()	自宅からバス停まで徒歩で約 () 分		
(7) 自動車保有状況	1. 自分で自由に使える自動車がある		2. 家族と共同で使える自動車がある	
	3. 家族が運転し乗せてくれる自動車がある		4. 世帯で自動車を持っていない	
(8) 運転免許保有状況	1. 普通自動車免許を持っている		2. 自動二輪・原付免許のみ持っている	
	3. 加齢などにより免許は返納している		4. もともと運転免許を持っていない	

(9) 前問(8)で「3. 加齢などにより免許は返納している」を選択した方におたずねします。運転免許の返納によって、公共交通(鉄道やバス)を利用する回数(どのよう)に変化しましたか。【どれか1つに○】

1. 返納する前に比べて増えた 2. 返納する前と変わらない 3. 返納する前よりも減った

問 2. 普段の通院について ⇒通院をしていない方は、問 3 へ

下の表の(1)～(4)にお答えください。

(1) 通院での外出頻度【どれか1つに○】	1. ほぼ毎日 2. 週に2日以上 3. 週に1日 4. 2週間に1日 5. 月に1日		
(2) 通院によく出かける時間帯【平日、休日ごとに時刻を記入】	平日の場合(月～金曜日)	【出かける時刻】	午前・午後 () 時 () 分頃
	休日の場合	【出かける時刻】	午前・午後 () 時 () 分頃
	【自宅に帰り着く時刻】	午前・午後 () 時 () 分頃	【自宅に帰り着く時刻】
(3) 通院によく行く場所【最もよく行く場所1つに○】	1. 鳥取市中心部(鳥取駅周辺～県庁付近) 2. 旧鳥取市内で中心部以外		
	3. 国府地域 4. 福部地域 5. 河原地域 6. 用瀬地域 7. 佐治地域 8. 気高地域 9. 鹿野地域 10. 青谷地域 11. 鳥取市以外(具体的に:)		
(4) 前問(3)の場所へ行く際に、よく利用する交通手段【乗り換えも含め、利用するもの全てに○】	1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク・原付		
	4. 自家用車(自分で運転) 5. 自家用車(乗せてもらう) 6. タクシー 7. 日本交通・日ノ丸の路線バス 8. 気高循環バス・絹見バス・ふるさとバス・福部循環バス 9. くる梨(100円循環バス) 10. 乗合タクシー 11. 鉄道 12. その他(具体的に:)		
7, 8, 9, 10, 11 を選択した方	よく利用する	目的地近くの駅・バス停の名称 ()	()
	駅・バス停	乗り換えをする駅・バス停の名称 ()	()

問 3. 食料品や日用品などの普段の買物について ⇒買物をしていない方は、問 4 へ

下の表の(1)~(5)にお答えください。

(1) 買物での外出頻度 【どれか1つに○】	1. ほぼ毎日 4. 2週間に1日	2. 週に2日以上 5. 月に1日	3. 週に1日
(2) 買物によく 出かける時間帯 【平日、休日ごとに時刻を記入】	平日の場合 (月~金曜日)	【出かける時刻】 午前・午後()時()分頃 【自宅に帰り着く時刻】 午前・午後()時()分頃	休日の場合 【出かける時刻】 午前・午後()時()分頃 【自宅に帰り着く時刻】 午前・午後()時()分頃
(3) 買物によく行く 場所 【最もよく行く 場所1つに○】	1. 鳥取市中心部(鳥取駅周辺~県庁付近) 2. 旧鳥取市内で中心部以外 3. 国府地域 4. 福部地域 5. 河原地域 6. 用瀬地域 7. 佐治地域 8. 気高地域 9. 鹿野地域 10. 青谷地域 11. 鳥取市以外(具体的に:)		
(4) 前問(3)の場所へ 行く際に、よく 利用する交通手段 【乗り換えも含め、 利用するもの全て に○】	1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク・原付 4. 自家用車(自分で運転) 5. 自家用車(乗せてもらう) 6. タクシー 7. 日本交通・日ノ丸の路線バス 8. 気高循環バス・絹見バス・ふるさとバス・福部循環バス 9. くる梨(100円循環バス) 10. 乗合タクシー 11. 鉄道 12. その他(具体的に:)		
7, 8, 9, 10, 11 を 選択した方	よく利用する 駅・バス停	目的地近くの駅・バス停の名称 () 乗り換えをする駅・バス停の名称 ()	
(5) 普段の買物は どのようにして いますか 【平日、休日それ ぞれ、どれか1つ に○】	平日の場合 (月~金曜日)	1. 勤めや学校の帰り 2. 病院へ行った帰り 3. 買い物だけの目的で出かけている 4. 移動販売車を利用 5. その他(具体的に:)	
	休日の場合	1. 勤めや学校の帰り 2. 病院へ行った帰り 3. 買い物だけの目的で出かけている 4. 移動販売車を利用 5. その他(具体的に:)	

問 4. 普段の通勤・通学について ⇒通勤・通学をしていない方は、問 5 へ

下の表の(1)~(4)にお答えください。

(1) 通勤・通学先の 所在地	鳥取市 () ※町名・大字までお答えください(番地は不要)【例】東町1丁目、青谷町青谷など		
(2) 自宅の出発時刻と 通勤・通学先への 到着時刻	【自宅の出発時刻】	午前・午後()時()分頃	
	【通勤・通学先への到着時刻】	午前・午後()時()分頃	
(3) 通勤・通学時に、 よく利用する 交通手段 【乗り換えも含め、 利用するもの全て に○】	1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク・原付 4. 自家用車(自分で運転) 5. 自家用車(乗せてもらう) 6. タクシー 7. 日本交通・日ノ丸の路線バス 8. 気高循環バス・絹見バス・ふるさとバス・福部循環バス 9. くる梨(100円循環バス) 10. 乗合タクシー 11. 鉄道 12. その他(具体的に:)		
4 を選択した方	通勤・通学先など自宅以外での 1か月あたりの駐車場・駐輪場代	1. 無料 2. 1ヶ月あたり約()円	
7, 8, 9, 10, 11 を 選択した方	よく利用する 駅・バス停	目的地近くの駅・バス停の名称 () 乗り換えをする駅・バス停の名称 ()	
(4) 通勤・通学先から 自宅への到着時刻	【自宅への到着時刻】	午前・午後()時()分頃	

問 5. 日常生活における公共交通の利用状況や改善点について

(1) 過去 1 年間に、市内の鉄道やバスを利用したことがありますか。【それぞれ、どちらかに○】

鉄道について	1. 一度もない	2. 何回か利用したことがある () 回/年
バスについて	1. 一度もない	2. 何回か利用したことがある () 回/年

(2) 前問 (1) で、市内の鉄道とバスのどちらか (または両方) を「2.何回か利用したことがある」を選択した方におたずねします。
鉄道やバスを利用したときの状況を教えてください。【あてはまるもの全てに○】

1. 普段から日常的に利用している	2. 雨や雪で天気の良いとき	3. 飲み会があったとき
4. ノーマイカーデーのとき	5. 市外など遠方へ出かけるとき	
6. その他 (具体的に: _____)		

(3) 市内の公共交通について、不便と思う点や困っている点を教えてください。【あてはまるもの全てに○】

1. 自宅から駅・バス停が遠い	2. 降りた駅・バス停から目的地まで遠い
3. 駅やバス停の近くの駐車場・駐輪場が不便 (スペースが少ない、料金が高い等)	
4. 運行本数が少なく待ち時間が長い	5. 最終便が早い
6. 始発便が遅い	7. 出かけた時に、いい便が運行していない
8. 目的地までの所要時間が長い	9. 目的地への到着がよく遅れる
10. 乗り換えが不便 (接続が悪い、回数が多い、移動距離が長い等)	
11. 運賃が高い	12. 車内が混雑している
13. バス乗降時の段差が大変	
14. 公共交通を利用した行き方 ((経路や時刻、乗り方等) がよく分からない	
15. その他 (具体的に: _____)	

(4) 公共交通の運行サービスが改善された場合、日常の交通手段として利用しますか。【どちらかに○】

1. どのように条件が良くなっても利用しない	2. 条件が良くなれば利用したい
------------------------	------------------

(5) あなたは、公共交通を利用して自宅から市内の目的地へ移動する際に、片道いくらまでなら支払ってもよいと思いますか。【金額を具体的に記入】

乗車 1 回あたり、片道 () 円までなら支払ってもよい

(6) あなたは、公共交通が不便なために、「生活に支障をきたしていること」や「我慢している活動」がありますか。【どちらかに○ (「1. ある」の場合は、その内容を具体的に記入)】

1. ある	2. ない
※ 「夕方、サークル活動に参加したいが、帰りの公共交通が無いため諦めている」「自分で買い物に行くことができる交通手段が無いため、近所の方に買い物をお願いしている」など、具体的にご記入ください。 ↓ _____	

(7) あなたは、「鉄道やバスの運行本数や時刻」に関するどのような点が改善されたら、今よりも利用回数が増えると思いますか。【下の表の①～④について、それぞれ、改善内容を具体的に記入】

サービス改善項目	改善内容【具体的な駅名・バス停名や数値などを記入】
① 運行本数を増やす	() ～ () 間を、1 日あたり () 往復運行する
② 始発時刻を早くする	() 駅・バス停の () 方面への始発時刻を、午前・午後 () 時() 分頃にする
③ 終発時刻を遅くする	() 駅・バス停の () 方面への終発時刻を、午前・午後 () 時() 分頃にする
④ 所要時間を短縮する	() ～ () 間を、() 分で運行する

- (8) あなたは、「鉄道やバスの乗り換え」に関するどのような点が改善されたら、今よりも利用回数が増えると思いますか。【下の表の①～③について、それぞれ、改善内容を具体的に記入】

サービス改善項目	改善内容【具体的な駅名・バス停名や数値などを記入】
① 鉄道やバスとの乗り継ぎ時間を短縮する	() 駅・バス停での()から()への乗り継ぎを()分以内にする
② 駅やバス停の待合室の環境を改善する	※「〇〇バス停に屋根を整備する」「△△バス停にベンチを置く」など()
③ 駅やバス停の周辺に駐車場や駐輪場などを整備する	※「〇〇駅に駐車場を整備する」「△△駅の駐輪台数を増やす」など()

問 6. 将来の鳥取市における公共交通の維持確保について

- (1) 市民生活の足を確保するために、平成 29 年度は約 3 億円を鳥取市が負担しています。このことをふまえて、将来の公共交通のあり方をどう考えますか。【どれか 1 つに〇】

1. 利用者が少ないところは、廃止や減便もしかたがないと思う
2. 補助金が多額になっても、引き続き現在の公共交通のサービス水準を維持すべき
(これまで通り市民全体で負担すべき)
3. 補助金の増大を抑えるため、自治会や地域がそれなりの負担をして、現在の公共交通を維持すべき
(主に特定の地域で負担すべき)
4. 補助金の増大を抑えるため、運賃を高くして現在の公共交通を維持すべき (主に利用する人が負担すべき)
5. 地域住民が率先して公共交通に乗るようにし、赤字解消に協力する
6. よくわからない
7. その他 (具体的に:)

- (2) 現在、鳥取市では、バスやタクシーなどの公共交通機関では住民の移動手段が確保できない地域において、NPO 法人などの非営利団体が主体となって移動手段を確保する取組（「公共交通空白地有償運送」*といいます）を応援しています。こうした取組に関して、あなたはどのような形で協力することができますか。【あてはまるもの全てに〇】

* 公共交通空白地有償運送とは

バスやタクシーなどの公共交通機関によっては住民に対する移動手段が確保できないと認められる場合において、NPO 法人などの非営利団体が、営利目的とは認められない範囲の運送の対価によって、自家用自動車を使用して運送する運行形態。行政、交通事業者、住民代表などで構成される運営協議会において必要と認められ、運輸局の許可を得ること実施できる。鳥取市では、末恒地域と福部地域で導入されている。

1. 運転者（ドライバー）として協力できる
2. 車両（自家用車）を提供することができる
3. 電話予約の受付などの事務作業を手伝うことができる
4. 周囲の人に利用を呼びかけることができる
5. 自分にできることは特はない
6. その他 (具体的に:)

問 7. 公共交通の利用を増やすためには、他にどのようなサービス改善が必要だと思いますか。ご意見やご要望など、自由にご記入ください。

※「〇〇駅で雨に濡れずに乗り換えられるようにする」「交通系 IC カードを導入する」など、具体的にご記入ください。

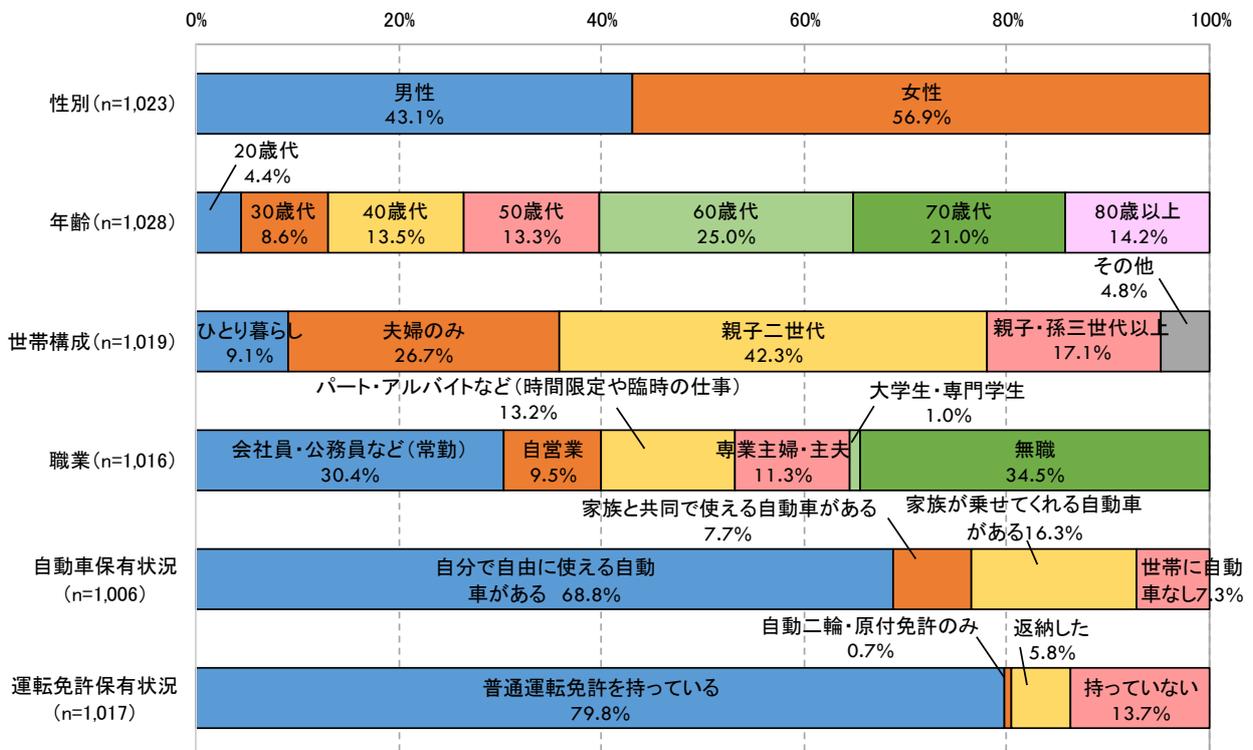
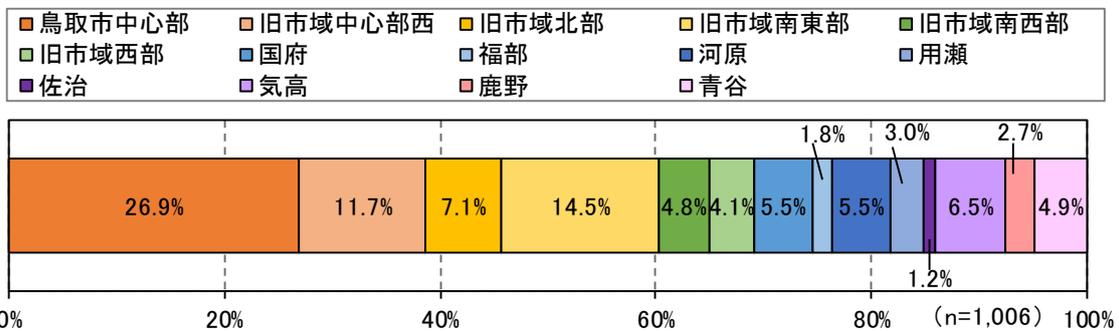
アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

3. 調査結果

【問1】 あなた自身のことについて

(1) 個人属性

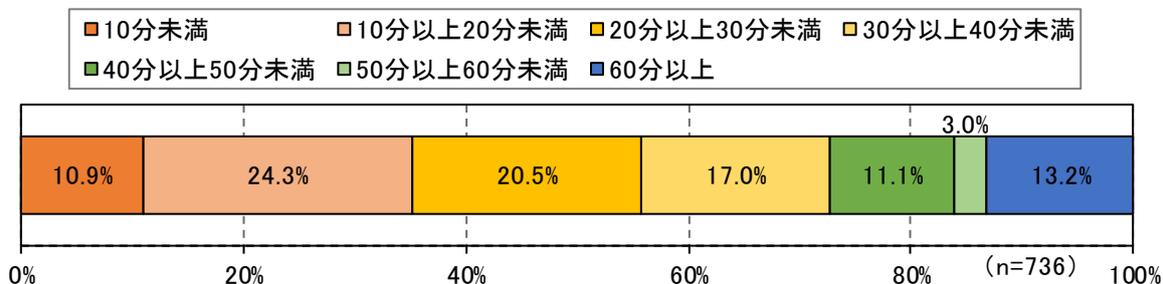
- 「鳥取市中心部」が26.9%で最も多く、次いで「旧市域南東部」が14.5%となった。
- 「女性」が56.9%でやや多い。
- 「60歳代」が25.0%で最も多く、次いで「70歳代」が21.0%となった。
- 「親子二世帯」が42.3%と最も多く、次いで「夫婦のみ」が26.7%となった。
- 「無職」が34.5%で最も多く、次いで「会社員・公務員など（常勤）」が30.4%となった。
- 「自分で自由に使える車がある」と回答した方が68.8%で最も多く、「家族が運転し乗せてくれる自動車がある」または「世帯で自動車を持っていない」とする回答者が合わせて23.6%となった。
- 自動車免許は79.8%が保有していると回答した一方、19.5%が非保有と回答した。



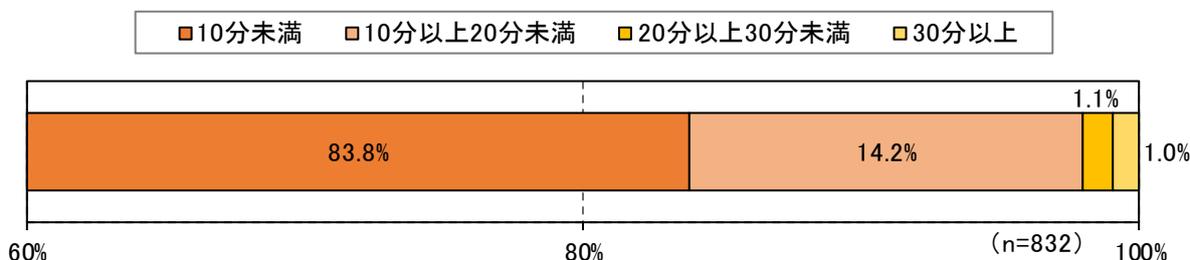
(2) 自宅最寄りの駅・バス停までの時間（徒歩）

- 自宅最寄り駅までの時間は「10分以上20分未満」が24.3%で最も多く、次いで「20分以上30分未満」が20.5%となった。
- 自宅最寄りのバス停までの時間は「10分未満」が83.8%で最も多く、次いで「10分以上20分未満」が14.2%となった。

【駅】

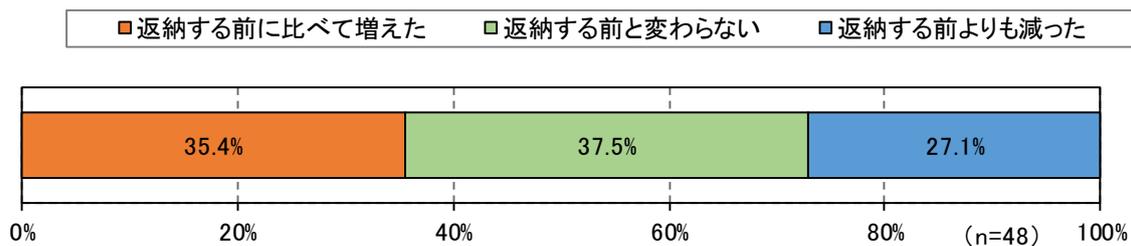


【バス停】



(3) 免許返納によって公共交通（鉄道やバス）を利用する回数はどうに変化しましたか

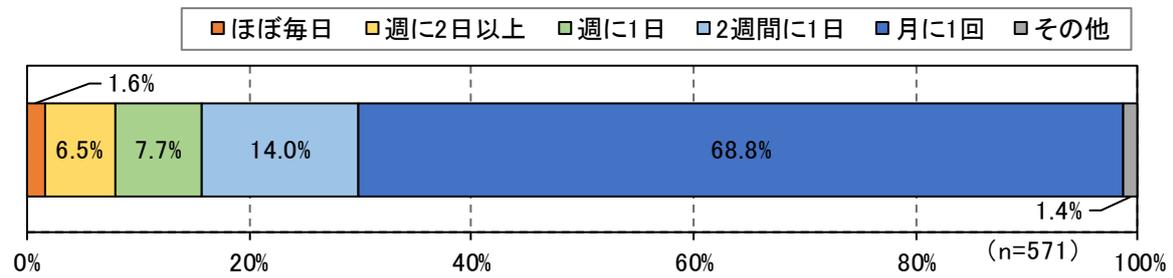
- 免許返納による公共交通の利用回数の変化は、「返納する前と変わらない」が37.5%で最も多いが、減少と比べると増加の方が多結果となった。



【問2】 普段の通院について

(1) 通院での外出頻度

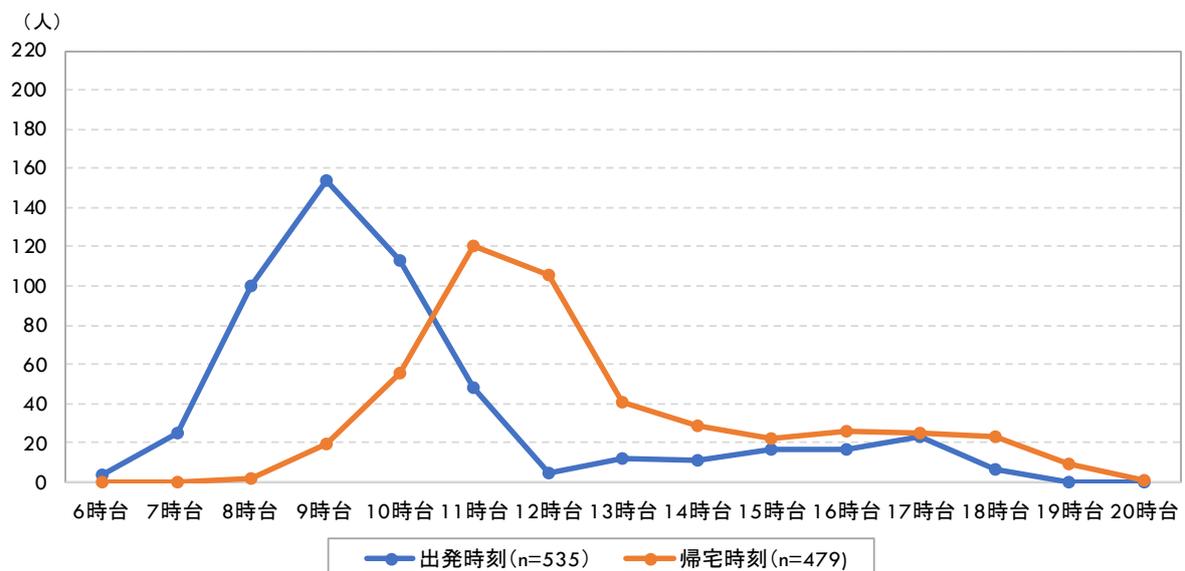
- 「月に1回」が68.8%で最も多く、次いで「2週間に1日」が14.0%となった。



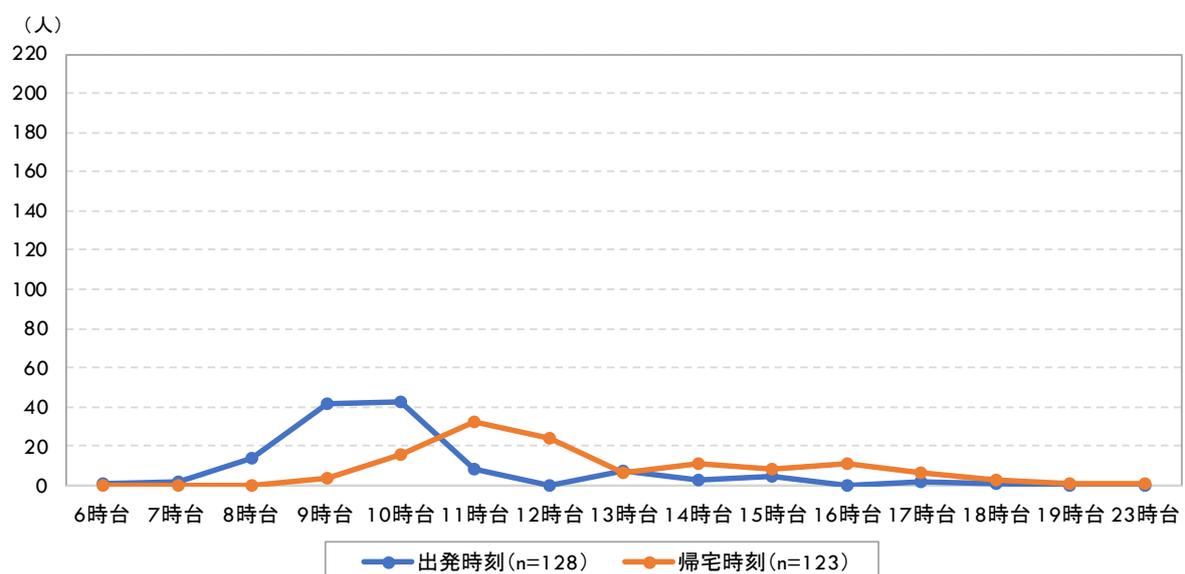
(2) 通院によく出かける時間帯

- 出発時刻は平日では「9時台」、休日では「10時台」が最も多かった。
- 帰宅時刻は平日、休日ともに「11時台」が最も多かった。

【平日】



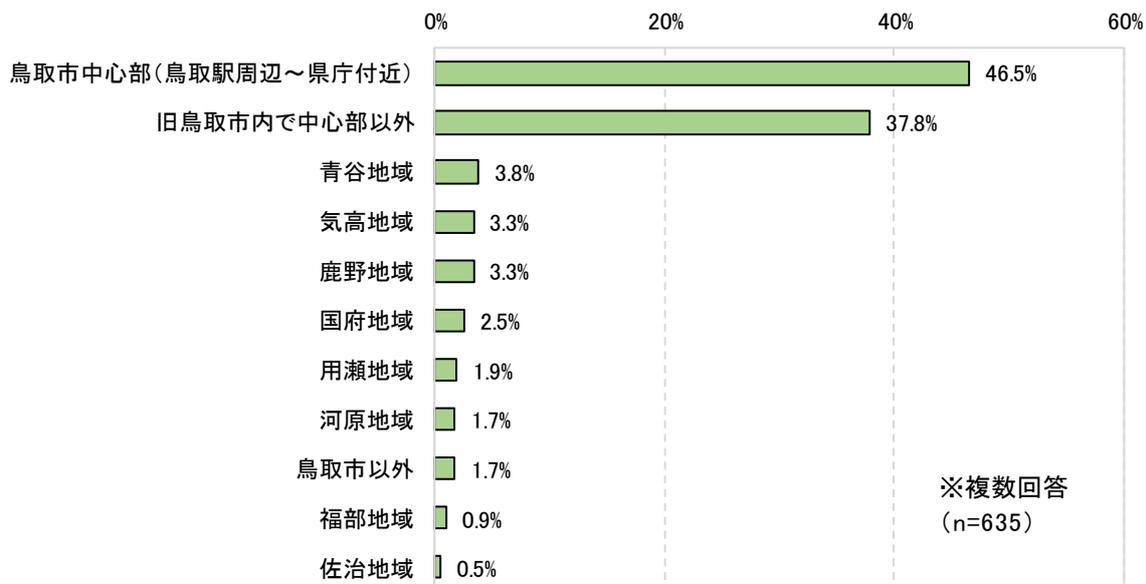
【休日】



(3) 通院によく行く場所

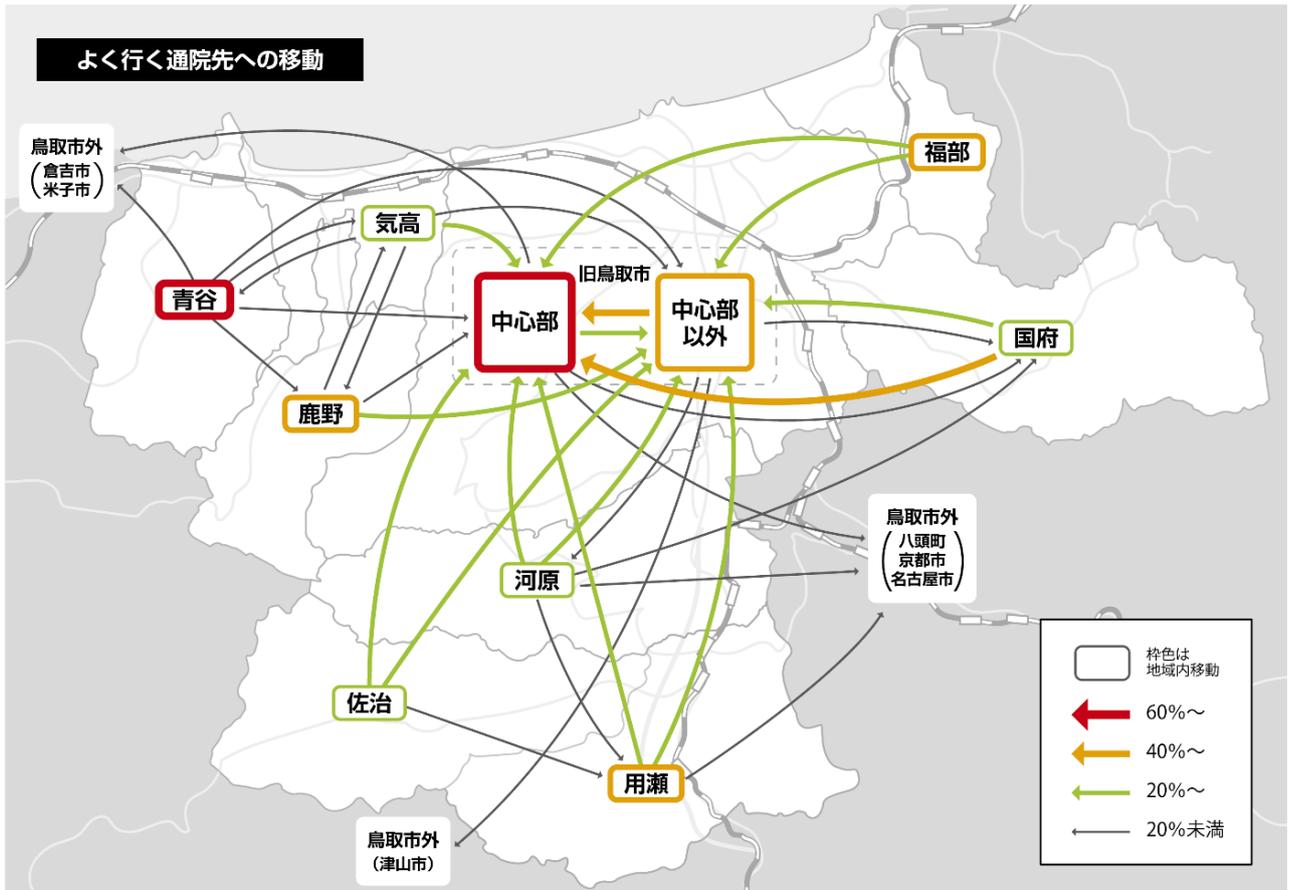
- 「鳥取市中心部（鳥取駅周辺～県庁付近）」が46.5%で最も多く、次いで「旧鳥取市内で中心部以外」が37.8%であり、旧鳥取市への通院が多い結果となった。
- 地域別の集計結果を見ると、地域をまたいだ移動に関しては各地域から「鳥取市中心部」「旧鳥取市内で中心部以外」への移動が多いことがわかる。
- 「鳥取市中心部」と「青谷」では、地域内の通院先へ移動している割合が高い。

① 全体



※複数個選択していた方がいたため複数回答として集計

② 地域別

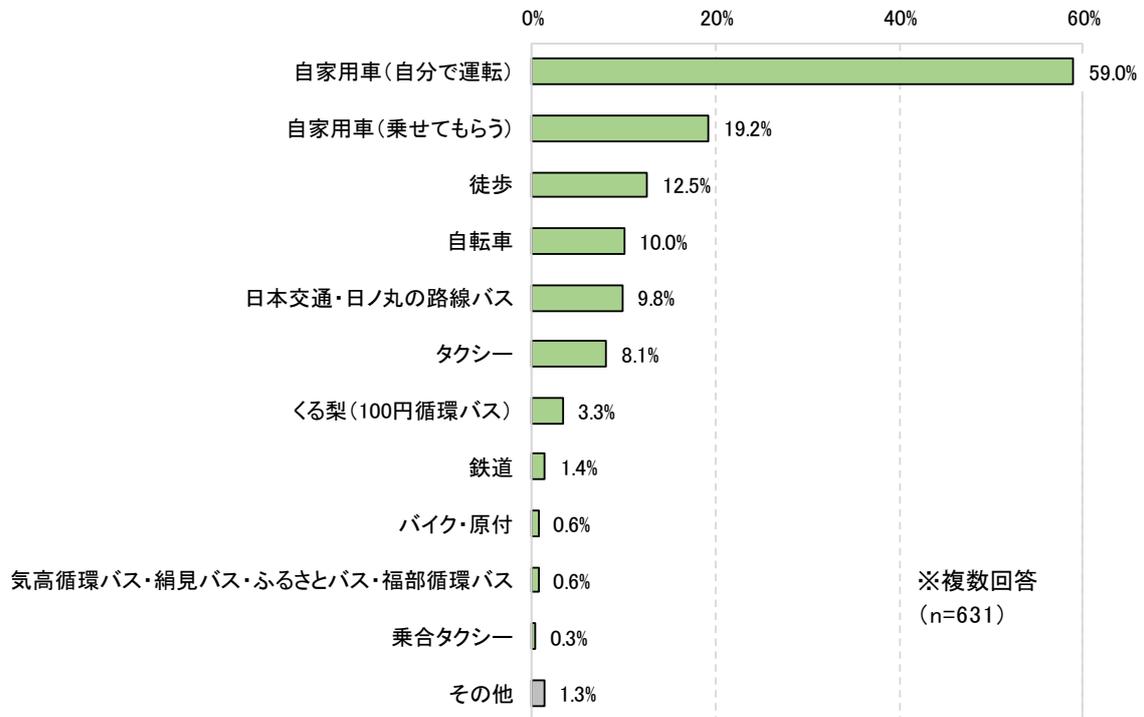


	鳥取市中心部 (鳥取駅周辺 ～県庁付近)	旧鳥取市内 で中心部以 外	国府	福部	河原	用瀬	佐治	気高	鹿野	青谷	鳥取市以外	回答者数
旧鳥取市中心部	62.0%	37.4%	0.6%								1.2%	163
旧鳥取市中心部以外	51.0%	50.2%	0.4%		0.4%						0.4%	249
旧市域中心部西	42.4%	59.1%									1.5%	66
旧市域北部	56.4%	46.2%										39
旧市域南東部	55.1%	43.8%	1.1%		1.1%							89
旧市域南西部	56.0%	48.0%										25
旧市域西部	46.7%	56.7%										30
国府	41.2%	32.4%	35.3%									34
福部	38.5%	30.8%		46.2%								13
河原	30.3%	33.3%	6.1%		27.3%	6.1%					6.1%	33
用瀬	36.8%	21.1%				47.4%					10.5%	19
佐治	25.0%	25.0%				12.5%	37.5%					8
気高	26.2%	19.0%						38.1%	16.7%	4.8%		42
鹿野	15.0%	25.0%						15.0%	50.0%			20
青谷	14.3%	8.6%						5.7%	5.7%	60.0%	11.4%	35

(4) よく利用する交通手段

- 全体では「自家用車（自分で運転）」が59.0%で最も多く、公共交通では「日本交通・日ノ丸の路線バス」が9.8%で最も多かった。
- 鉄道を除く公共交通を利用して通院する人の割合を地域別に見ると、比較的割合が高い地域として「用瀬」が30%を超え、次いで「青谷」が20%を超えている。

① 全体



② 地域別

	徒歩	自転車	バイク・原付	自家用車(自分で運転)	自家用車(乗せてもらう)	タクシー	路線バス(市町村有償運送、くる梨、乗合タクシー含む)	鉄道	その他	回答者数
旧鳥取市中心部	24.7%	18.5%		54.3%	17.9%	8.0%	15.4%		1.2%	162
旧鳥取市中心部以外	8.8%	8.4%	0.8%	63.1%	18.1%	8.8%	11.2%	0.4%	0.8%	249
旧市域中心部西	11.9%	9.0%		67.2%	13.4%	10.4%	10.4%			67
旧市域北部	2.6%	5.3%	5.3%	52.6%	26.3%	18.4%	13.2%		2.6%	38
旧市域南東部	7.9%	12.4%		62.9%	20.2%	3.4%	11.2%			89
旧市域南西部	11.1%	3.7%		66.7%	14.8%	14.8%	11.1%			27
旧市域西部	10.7%	3.6%		64.3%	14.3%	3.6%	10.7%	3.6%	3.6%	28
国府	9.1%	12.1%		51.5%	36.4%	3.0%	18.2%			33
福部				75.0%	16.7%		8.3%			12
河原		3.0%		69.7%	27.3%	3.0%	6.1%			33
用瀬	10.5%			47.4%	26.3%	15.8%	36.8%	5.3%		19
佐治	12.5%			62.5%	12.5%		12.5%			8
気高	17.1%		2.4%	58.5%	12.2%	7.3%	17.1%	12.2%	4.9%	41
鹿野	5.0%	5.0%		75.0%	15.0%	5.0%	5.0%			20
青谷	5.7%	8.6%	2.9%	54.3%	14.3%	14.3%	20.0%	5.7%		35

※複数回答

(5) よく利用する駅・バス停（地域別）

- 旧鳥取市のエリアでは、「鳥取駅（鳥取駅バスターミナル含む）」の他、「県庁日赤前（とりぎん文化会館）」を目的地近くのバス停、乗り換えをするバス停で比較的多く回答されている。（「くる梨」の利用者が多いことが要因だと思われる）

【鳥取市中心部】

目的地近くの駅・バス停	件数
県庁日赤前(とりぎん文化会館前)	4
鳥取駅(鳥取駅バスターミナル含む)	4
生協病院前	2
イオン鳥取店	1
さざんか会館	1
市民体育館前	1
市民病院	1
西品治	1
大覚寺中	1
文化センター前	1
湯所	1
内吉方	1
本町	1
立川	1
計	21
n=	18

乗り換えをする駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バスターミナル含む)	6
県庁日赤前(とりぎん文化会館)	1
行徳	1
中央病院前	1
文化センター前	1
富安	1
計	11
n=	10

【旧市域中心部西】

目的地近くの駅・バス停	件数
安長	1
県庁日赤前(とりぎん文化会館前)	1
太平線	1
中央病院	1
鳥取医療センター	1
鳥取駅(鳥取駅バスターミナル含む)	1
堀越	1
計	7
n=	6

乗り換えをする駅・バス停	件数
トスク本店	1
計	1
n=	1

【旧市域北部】

目的地近くの駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バスターミナル含む)	3
県庁日赤前(とりぎん文化会館前)	1
相生町	1
西町	1
計	6
n=	5

【旧市城南東部】

目的地近くの駅・バス停	件数
岩倉	1
吉方	1
宮長	1
県庁日赤前(とりぎん文化会館前)	1
若葉台6丁目	1
面影団地	1
生協病院	1
計	7
n=	6

乗り換えをする駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バスターミナル含む)	2
吉方2丁目	1
福祉文化会館前	1
緑町	1
計	5
n=	5

【旧市城南西部】

目的地近くの駅・バス停	件数
上砂見	1
太平線角	1
鳥取駅(鳥取駅バス ターミナル含む)	1
野坂	1
計	4
n=	3

乗り換えをする駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バス ターミナル含む)	1
上砂見	1
計	2
n=	1

【旧市域西部】

目的地近くの駅・バス停	件数
わらべ館前	1
県庁日赤前(とりぎん 文化会館前)	1
末恒駅	1
計	3
n=	3

乗り換えをする駅・バス停	件数
団地東	1
計	1
n=	1

【国府】

目的地近くの駅・バス停	件数
岩倉	1
高岡	1
末広温泉町	1
計	3
n=	3

乗り換えをする駅・バス停	件数
奥谷口	1
岩倉	1
計	2
n=	2

【福部】

回答者なし

【河原】

目的地近くの駅・バス停	件数
河原口	2
鳥取駅(鳥取駅バス ターミナル含む)	1
計	3
n=	2

乗り換えをする駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バス ターミナル含む)	2
用瀬駅	1
計	3
n=	2

【用瀬】

目的地近くの駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バス ターミナル含む)	4
上叶	1
用瀬	1
計	6
n=	5

乗り換えをする駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バス ターミナル含む)	1
用瀬	1
計	2
n=	2

【佐治】

目的地近くの駅・バス停	件数
森坪	1
計	1
n=	1

乗り換えをする駅・バス停	件数
用瀬	1
計	1
n=	1

【気高】

目的地近くの駅・バス停	件数
県庁日赤前(とりぎん 文化会館前)	2
鳥取駅(鳥取駅バス ターミナル含む)	2
浜村	1
浜村駅	1
計	6
n=	5

乗り換えをする駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バス ターミナル含む)	2
浜村駅	1
計	3
n=	2

【鹿野】

目的地近くの駅・バス停	件数
矢原	1
計	1
n=	1

【青谷】

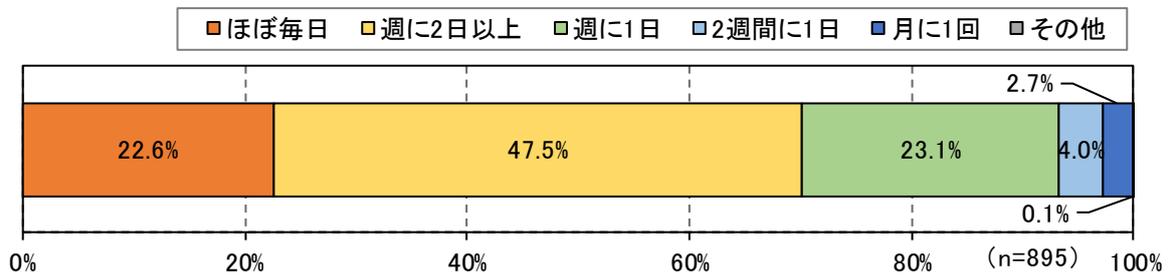
目的地近くの駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バス ターミナル含む)	2
桑原	1
湖山駅	1
鹿野温泉病院	1
青谷	1
青谷駅	1
中央病院	1
計	8
n=	7

乗り換えをする駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バス ターミナル含む)	2
青谷駅	1
計	3
n=	3

【問3】 食料品や日用品などの普段の買物について

(1) 買物での外出頻度

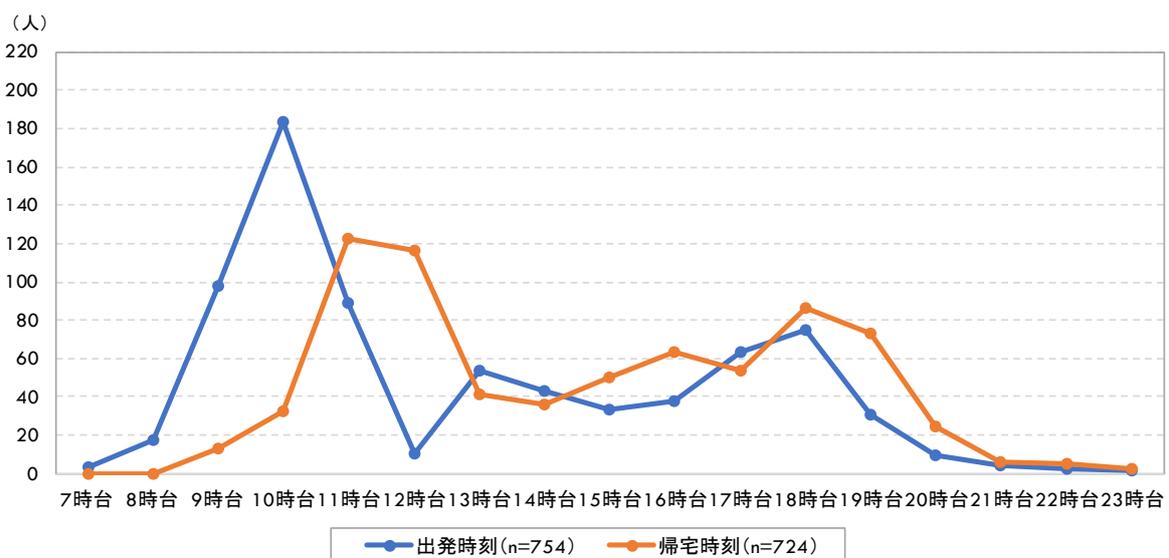
- 「週に2日以上」が47.5%で最も多く、次いで「週に1日」が23.1%となった。



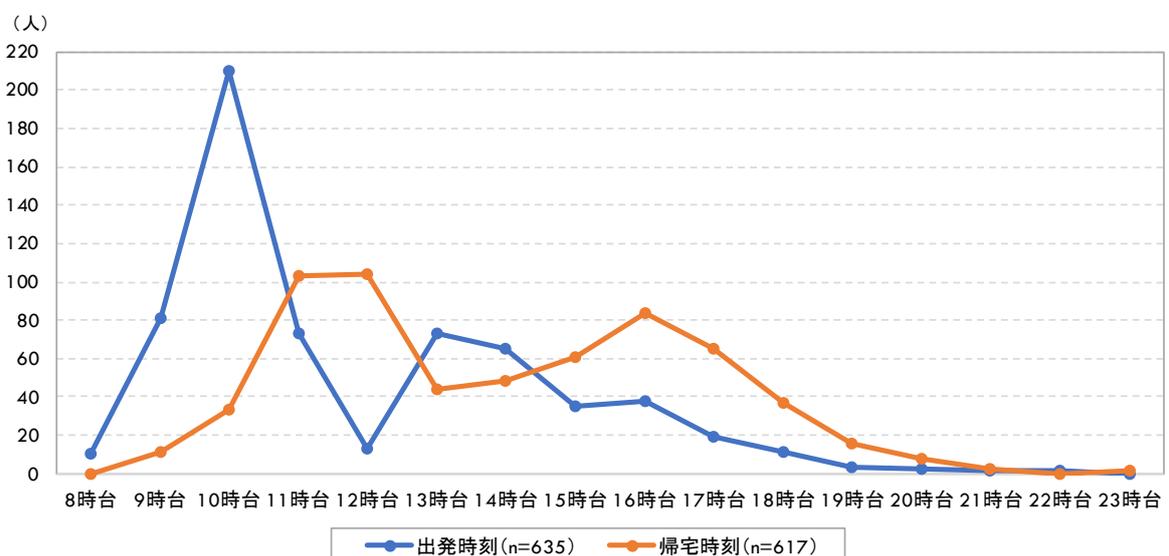
(2) 買物によく行く時間帯

- 出発時刻は平日、休日ともに「10時台」が最も多く、帰宅時間は平日、休日ともに「11時台」、「12時台」が多かった。
- 平日の午後の時間帯は、「18時台」が多い傾向にあり、帰宅時に買物をする人も多いことが推察される。

【平日】



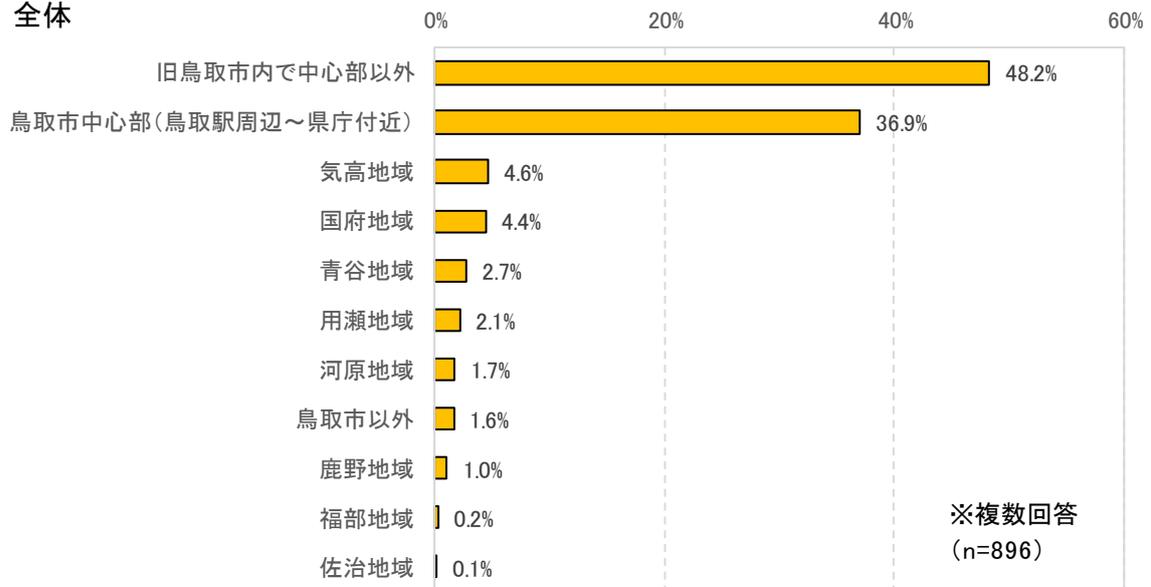
【休日】



(3) 買物によく行く場所

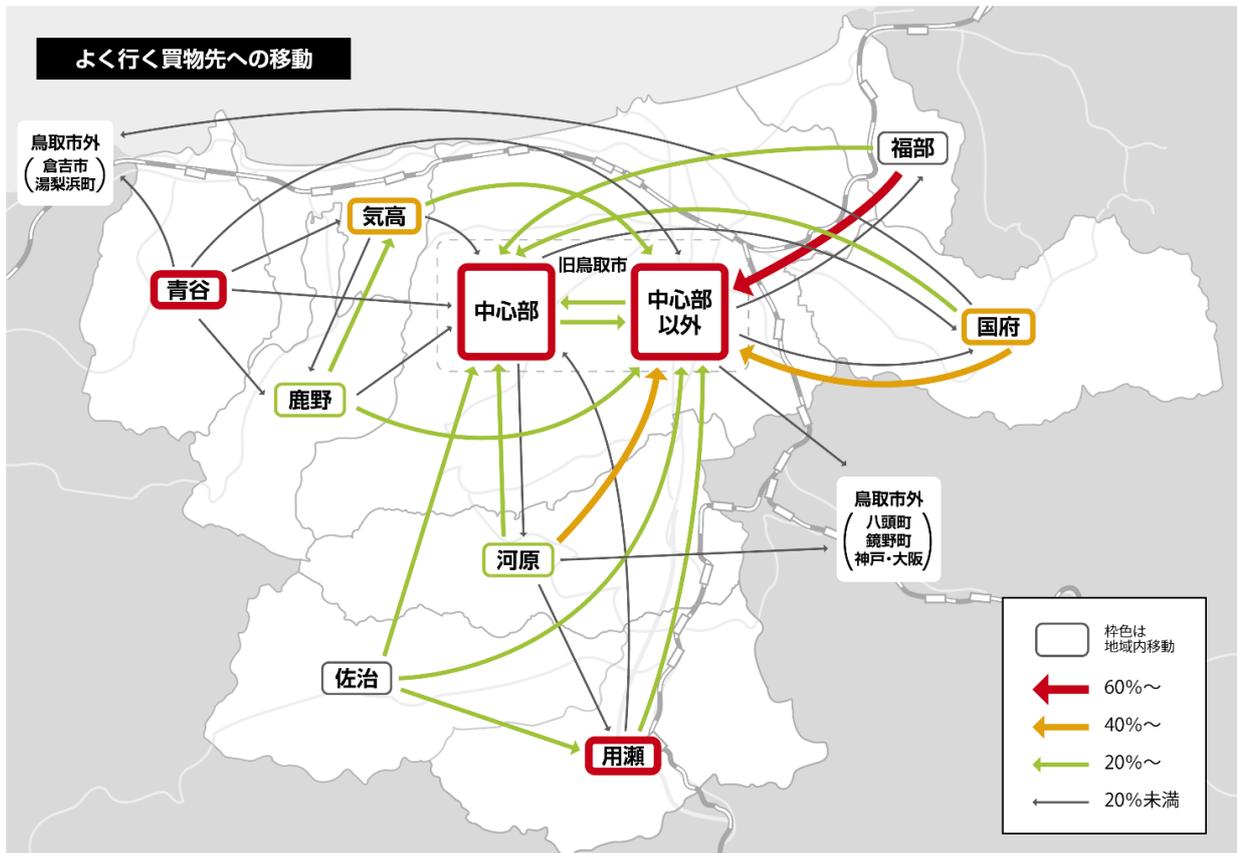
- 「旧鳥取市内で中心部以外」が48.2%で最も多く、次いで「鳥取市中心部（鳥取駅周辺～県庁付近）」が36.9%であり、通院と同様、旧鳥取市への買物が多い結果となった。
- 地域別の集計結果を見ると、地域をまたいだ移動に関しては各地域から「鳥取市中心部」よりも「旧鳥取市内で中心部以外」への移動が多いことがわかる。
- 「鳥取市中心部」「旧鳥取市内で中心部以外」「青谷」「用瀬」の4地域は、地域内の買物先への移動が比較的多い。

① 全体



※複数個選択していた方がいたため複数回答として集計

② 地域別



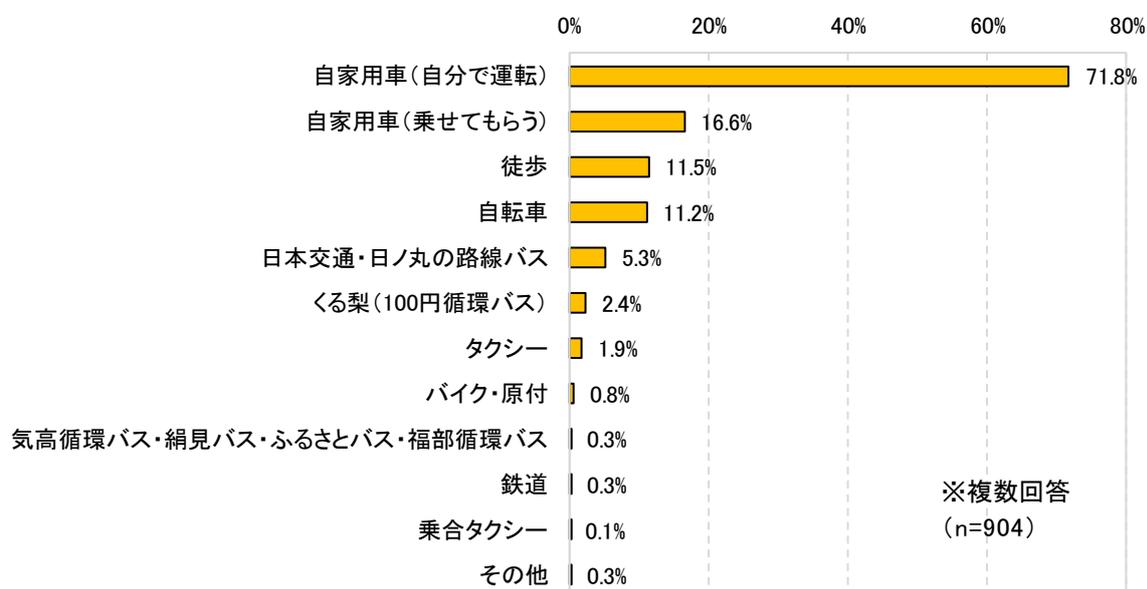
	鳥取市中心部 (鳥取駅周辺 ～県庁付近)	旧鳥取市内 で中心部以 外	国府	福部	河原	用瀬	佐治	気高	鹿野	青谷	鳥取市以外	回答者数
旧鳥取市中心部	60.9%	39.9%	0.4%		0.4%							248
旧鳥取市中心部以外	33.2%	63.8%	4.1%	0.3%							1.4%	370
旧市域中心部西	31.4%	66.7%									2.9%	105
旧市域北部	36.7%	66.7%										60
旧市域南東部	32.6%	57.4%	10.9%	0.8%							1.6%	129
旧市域南西部	39.0%	61.0%	2.4%									41
旧市域西部	28.6%	77.1%										35
国府	22.9%	41.7%	47.9%								2.1%	48
福部	21.4%	71.4%		7.1%								14
河原	31.3%	43.8%			27.1%	2.1%					4.2%	48
用瀬	8.7%	34.8%				65.2%						23
佐治	27.3%	36.4%				27.3%	9.1%					11
気高	19.6%	31.4%						47.1%	2.0%			51
鹿野	18.5%	33.3%						33.3%	29.6%			27
青谷	2.7%	8.1%						10.8%		62.2%	16.2%	37

※複数回答

(4) よく利用する交通手段

- 全体では「自家用車（自分で運転）」が71.8%で最も多く、公共交通では「日本交通・日ノ丸の路線バス」が5.3%で最も多い。
- 通院よりも、買
- 物の方が自家用車を自分で運転して目的地まで行く人が多い。
- 地域別集計を見ると、鉄道を除く公共交通の利用は通院に比べて割合が低くなっている。(20%を上回る地域は見られなかった)

① 全体



② 地域別

	徒歩	自転車	バイク・原付	自家用車(自分で運転)	自家用車(乗せてもらう)	タクシー	路線バス(市町村有償運送、くる梨、乗合タクシー含む)	鉄道	その他	回答者数
旧鳥取市中心部	21.3%	20.9%	0.4%	64.3%	18.5%	3.2%	12.0%		0.4%	249
旧鳥取市中心部以外	7.5%	8.0%	0.5%	76.7%	15.3%	1.3%	5.9%	0.3%	0.3%	373
旧市域中心部西	11.0%	11.0%	0.9%	82.6%	10.1%		4.6%	0.9%		109
旧市域北部	3.3%	5.0%	1.7%	75.0%	16.7%	5.0%	5.0%		1.7%	60
旧市域南東部	9.4%	11.7%		71.1%	20.3%		4.7%			128
旧市域南西部				83.3%	9.5%	2.4%	11.9%			42
旧市域西部	5.9%			73.5%	17.6%	2.9%	8.8%			34
国府	8.5%	14.9%		70.2%	19.1%		8.5%			47
福部				78.6%	7.1%		14.3%			14
河原		4.3%		85.1%	19.1%		6.4%			47
用瀬	13.0%			60.9%	21.7%		17.4%			23
佐治				72.7%	9.1%		18.2%			11
気高	13.5%		1.9%	73.1%	15.4%	1.9%	3.8%	3.8%		52
鹿野		7.4%	3.7%	77.8%	14.8%		3.7%			27
青谷	14.6%	12.2%	2.4%	70.7%	12.2%	4.9%	2.4%			41

※複数回答

(5) よく利用する駅・バス停（地域別）

- 「鳥取駅（鳥取駅バスターミナル含む）」が多くの地域（特に旧鳥取市エリア）で挙げられており、件数も比較的多い。

【鳥取市中心部】

目的地近くの駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バスターミナル含む)	8
トスク本店	1
永楽温泉町	1
県庁日赤前(とりぎん文化会館前)	1
川端4丁目	1
相生町	1
大覚寺中	1
常忍寺前	1
文化センター前	1
内吉方	1
計	17
n=	14

乗り換えをする駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バスターミナル含む)	3
トスク本店	1
県庁日赤前(とりぎん文化会館前)	1
大丸前	1
片原5丁目	1
イオン鳥取店	1
計	8
n=	7

【旧市域中心部西】

目的地近くの駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バスターミナル含む)	2
トスク本店	1
西町	1
太平線	1
計	5
n=	3

乗り換えをする駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バスターミナル含む)	1
新品治	1
計	1
n=	2

【旧市域北部】

目的地近くの駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バスターミナル含む)	3
西町	1
計	4
n=	3

乗り換えをする駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バスターミナル含む)	1
計	1
n=	1

【旧市域南東部】

目的地近くの駅・バス停	件数
県庁日赤前(とりぎん文化会館前)	1
桜ヶ丘団地	1
津ノ井駅前	1
福祉文化会館前	1
文化センター前	1
計	5
n=	5

【旧市域南西部】

目的地近くの駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バスターミナル含む)	2
野坂	1
計	3
n=	3

【旧市域西部】

目的地近くの駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バスターミナル含む)	2
計	2
n=	2

【国府】

目的地近くの駅・バス停	件数
岩倉	1
高岡	1
計	2
n=	2

乗り換えをする駅・バス停	件数
中河原	1
鳥取駅(鳥取駅バス ターミナル含む)	1
計	2
n=	2

【福部】

目的地近くの駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バス ターミナル含む)	1
海士	1
計	1
n=	2

【河原】

目的地近くの駅・バス停	件数
河原口	1
中井	1
計	2
n=	2

乗り換えをする駅・バス停	件数
河原	1
計	1
n=	1

【用瀬】

目的地近くの駅・バス停	件数
年金事務所前	1
イオン鳥取店	1
計	2
n=	1

乗り換えをする駅・バス停	件数
山口	1
用瀬	1
計	2
n=	2

【佐治】

目的地近くの駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バス ターミナル含む)	1
用瀬	1
計	2
n=	2

乗り換えをする駅・バス停	件数
用瀬駅	1
計	1
n=	1

【気高】

目的地近くの駅・バス停	件数
浜村	1
計	1
n=	1

【鹿野】

回答者なし

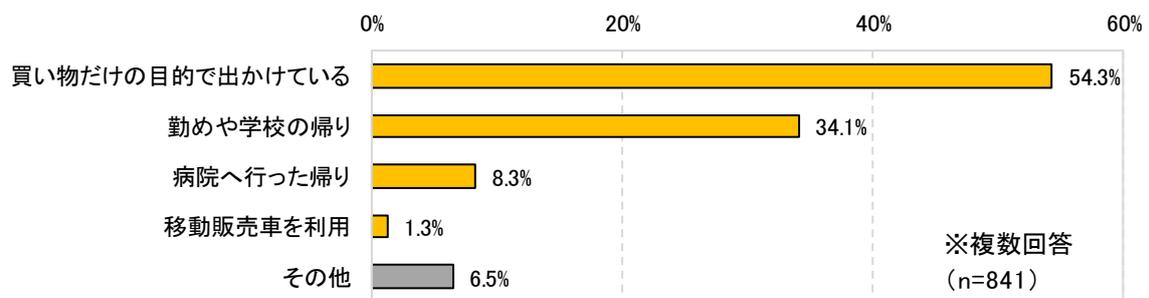
【青谷】

目的地近くの駅・バス停	件数
青谷	1
計	1
n=	1

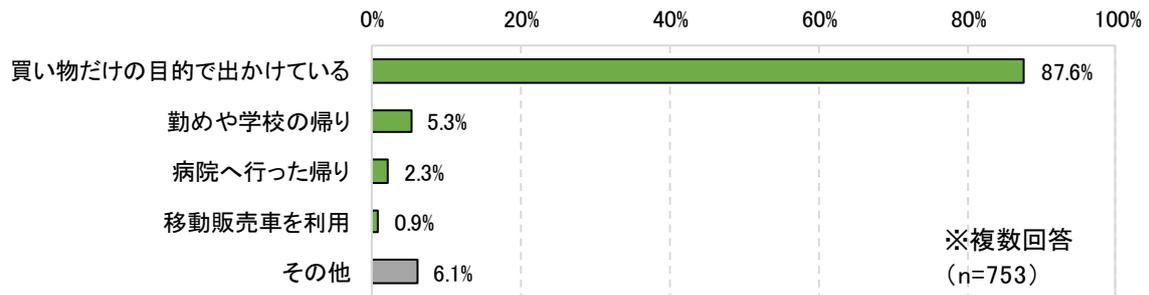
(6) 普段の買物はどのようにしていますか

- 平日、休日とも「買物だけの目的で出かけている」が最も多い。
- 平日では「勤めや学校の帰り」も多い傾向にある。

【平日】



【休日】



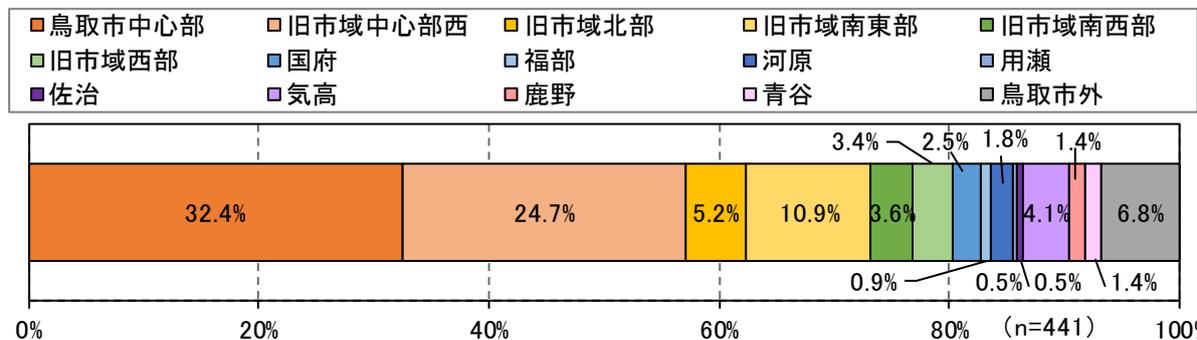
※複数個選択していた方がいたため複数回答として集計

【問4】 普段の通勤・通学について

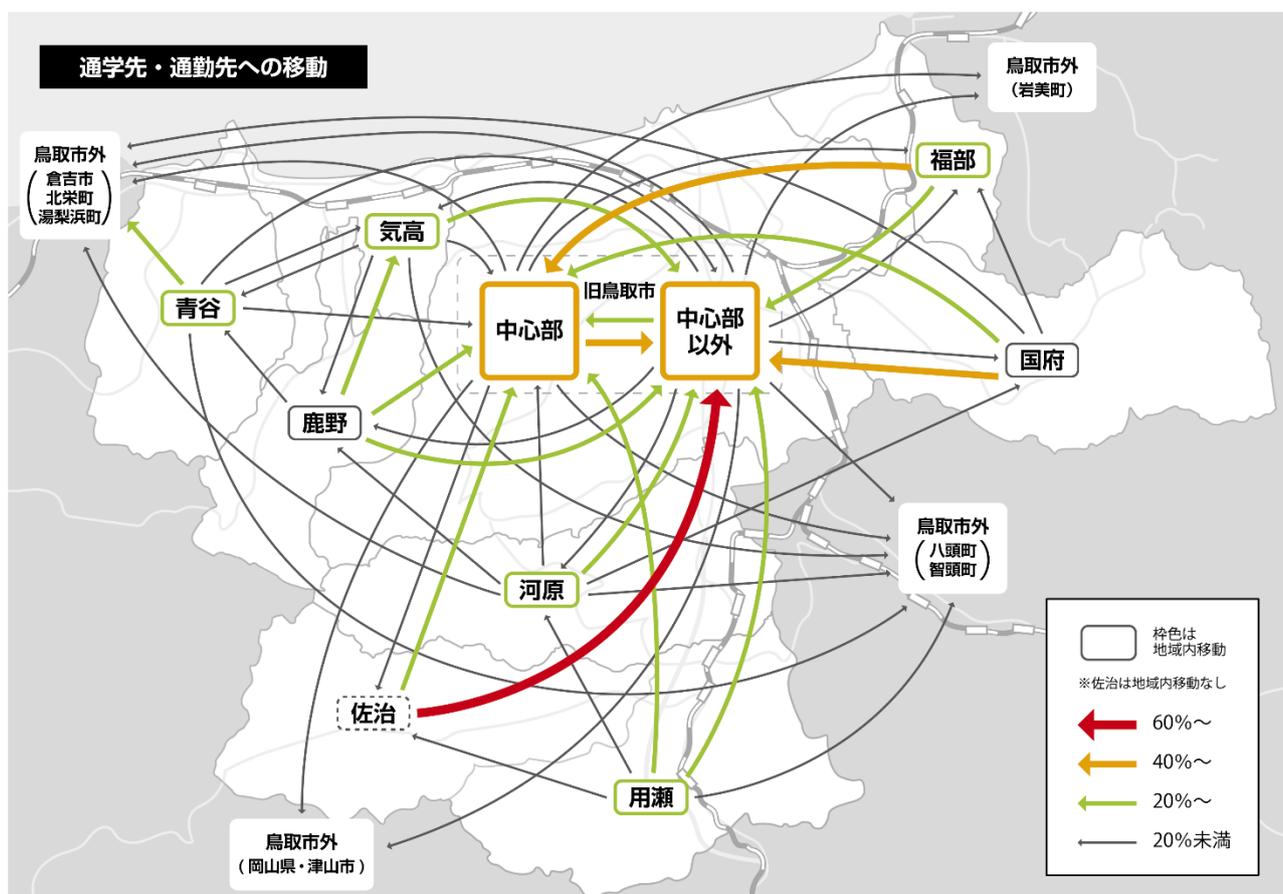
(1) 通勤・通学先の所在地

- 「鳥取市中心部」が32.4%で最も多く、次いで「旧市域中心部西」が24.7%となった。
- 地域別の集計結果から、「鳥取市中心部」と「旧鳥取市の中心部以外」の旧鳥取市エリアへの移動が多いことがわかる。

① 全体



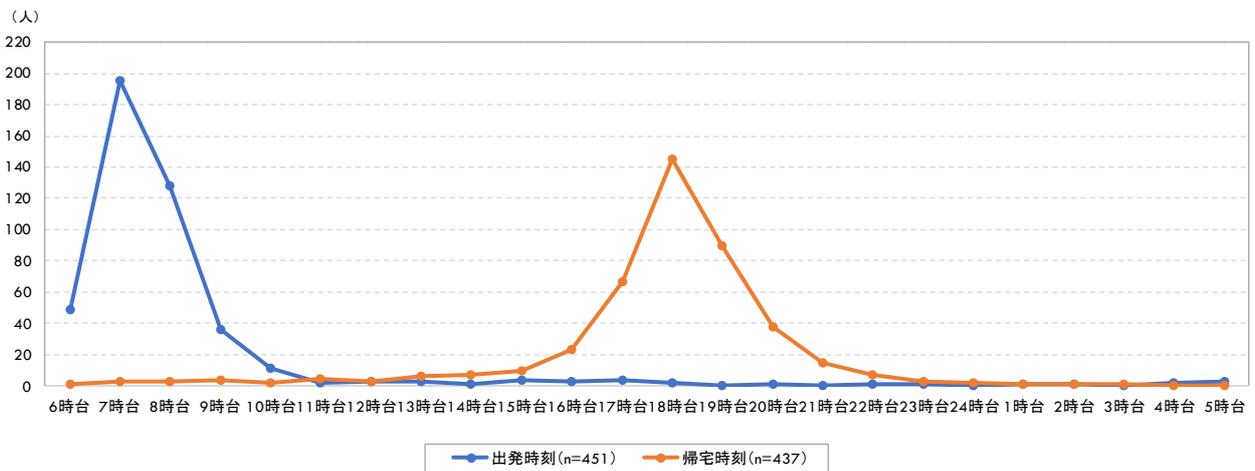
② 地域別



	鳥取市中心部 (鳥取駅周辺 ～県庁付近)	旧鳥取市内 で中心部以 外	国府	福部	河原	用瀬	佐治	気高	鹿野	青谷	鳥取市外	回答者数
旧鳥取市中心部	49.2%	43.3%		0.8%			0.8%				5.8%	120
旧鳥取市中心部以外	28.4%	58.1%	2.8%	0.5%	1.4%			3.3%	0.5%		5.1%	215
旧市域中心部西	22.7%	62.1%	3.0%		4.5%			3.0%	1.5%		3.0%	66
旧市域北部	28.1%	65.6%						6.3%				32
旧市域南東部	37.7%	48.1%	5.2%								9.1%	77
旧市域南西部	19.2%	69.2%		3.8%				3.8%			3.8%	26
旧市域西部	21.4%	57.1%						14.3%			7.1%	14
国府	28.0%	48.0%	16.0%	4.0%							4.0%	25
福部	50.0%	25.0%		25.0%								4
河原	18.8%	31.3%	6.3%		25.0%				6.3%		12.5%	16
用瀬	20.0%	30.0%			10.0%	20.0%	10.0%				10.0%	10
佐治	33.3%	66.7%										3
気高	18.2%	27.3%						31.8%	13.6%	4.5%	4.5%	22
鹿野	25.0%	25.0%						25.0%	12.5%	12.5%		8
青谷	5.9%	17.6%						11.8%		23.5%	41.2%	17

(2) 自宅の出発時刻と通勤・通学先からの帰宅時刻

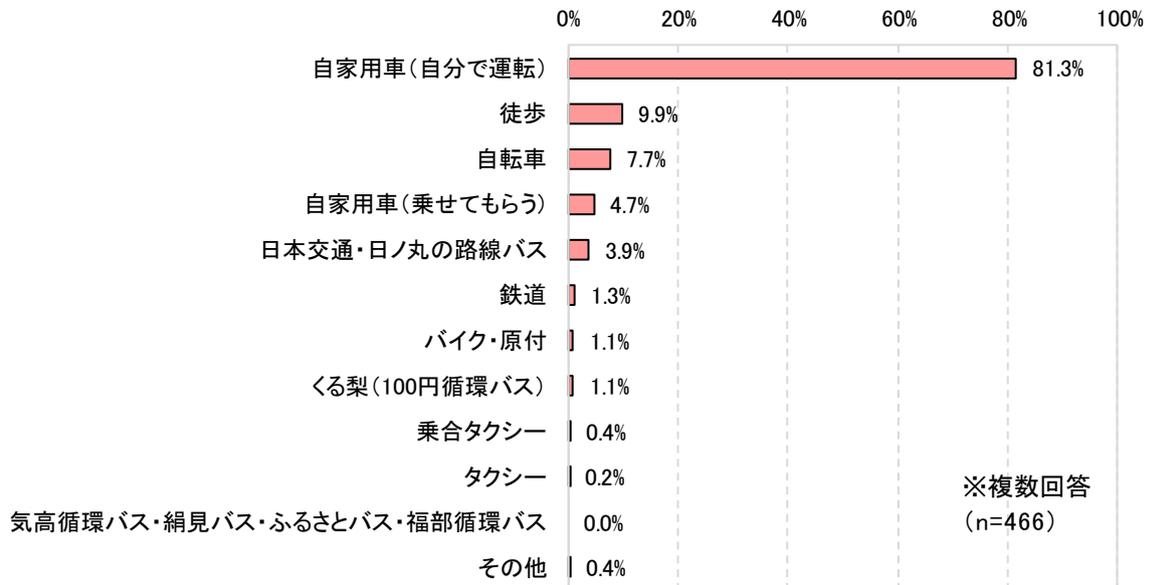
- 出発時刻は「7時台」が最も多く、帰宅時刻は「18時台」が最も多かった。



(3) よく利用する交通手段

- 通勤・通学でよく利用する交通手段として、「自家用車（自分で運転）」が81.3%で最も多く、公共交通を利用して通勤・通学をする人は少ない。
- 地域別の集計結果においても、「自家用車（自分で運転）」が集中していることがわかる。
- なお、本調査の回答者は18歳以上に限定しているため、高校生の回答は含まれていない。

① 全体



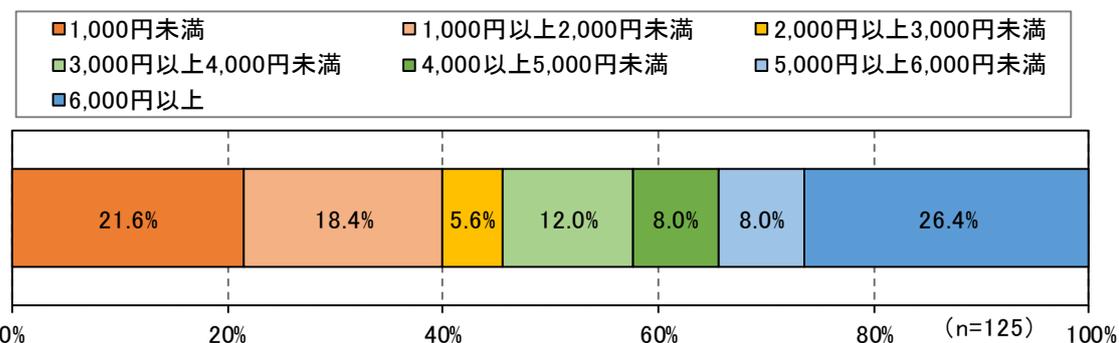
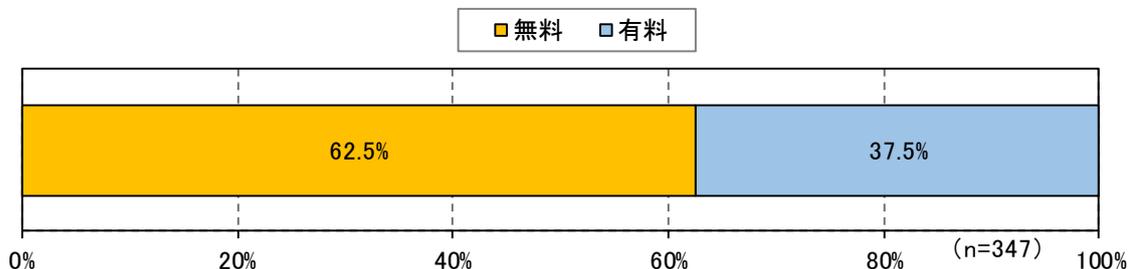
② 地域別

	徒歩	自転車	バイク・原付	自家用車(自分で運転)	自家用車(乗せてもらう)	タクシー	路線バス(市町村有償運送、くる梨、乗合タクシー含む)	鉄道	その他	回答者数
旧鳥取市中心部	17.7%	20.2%	0.8%	64.5%	4.0%		10.5%	0.8%	0.8%	124
旧鳥取市中心部以外	8.9%	2.7%	1.3%	86.6%	5.4%	0.4%	3.1%	0.9%	0.4%	224
旧市域中心部西	11.6%	1.4%		87.0%	2.9%		2.9%		1.4%	69
旧市域北部	11.8%	2.9%	5.9%	79.4%	5.9%		5.9%	2.9%		34
旧市域南東部	8.6%	3.7%	1.2%	86.4%	7.4%	1.2%	2.5%	1.2%		81
旧市域南西部				96.2%	3.8%					26
旧市域西部	7.1%	7.1%		85.7%	7.1%		7.1%			14
国府		4.0%		92.0%	4.0%		4.0%			25
福部				100.0%						4
河原				94.7%	5.3%					19
用瀬			8.3%	83.3%	8.3%		16.7%	8.3%		12
佐治				75.0%			25.0%	25.0%		4
気高	4.5%	4.5%		100.0%						22
鹿野	11.1%			88.9%						9
青谷	11.1%	11.1%		83.3%	5.6%			5.6%		18

※複数回答

(4) 1ヶ月あたりの駐車場・駐輪場代

- 「自家用車（自分で運転）」で通勤・通学している人の内、37.5%の人が駐車場・駐輪場が「有料」と回答した。
- 1ヶ月あたりの駐車場・駐輪場代は「6,000円以上」と回答した人が26.4%と最も多く、次いで「1,000円未満」が21.6%となった。



(5) よく利用する駅・バス停（地域別）

- 鳥取駅（鳥取駅バスターミナル含む）が乗り換え時のバス停として、旧鳥取市に該当する地域では多く挙げられている。

【鳥取市中心部】

目的地近くの駅・バス停	件数
鳥取駅（鳥取駅バスターミナル含む）	2
吉成南	1
寿町	1
新品治	1
生協病院前	1
大杵	1
鳥取大学前駅	1
内吉方	1
福祉センター前	1
片原2丁目	1
県庁日赤前（とりぎん文化会館前）	1
扇町	1
計	13
n=	11

乗り換えをする駅・バス停	件数
県庁日赤前（とりぎん文化会館前）	1
鳥取駅（鳥取駅バスターミナル含む）	1
農協会館前	1
農協前	1
文化センター前	1
計	5
n=	5

【旧市域中心部西】

目的地近くの駅・バス停	件数
世紀団地	1
八千代橋	1
計	2
n=	2

乗り換えをする駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バス ターミナル含む)	1
計	1
n=	1

【旧市域北部】

目的地近くの駅・バス停	件数
湖山駅前	1
松並町	1
計	2
n=	2

乗り換えをする駅・バス停	件数
城北団地	1
計	1
n=	1

【旧市域南東部】

目的地近くの駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バス ターミナル含む)	1
面影1丁目	1
計	2
n=	2

【旧市域南西部】

回答者なし

【旧市域西部】

目的地近くの駅・バス停	件数
雲山日交	1
計	1
n=	1

乗り換えをする駅・バス停	件数
鳥取駅(鳥取駅バス ターミナル含む)	1
計	1
n=	1

【国府】

目的地近くの駅・バス停	件数
岩倉	1
計	1
n=	1

乗り換えをする駅・バス停	件数
中河原	1
計	1
n=	1

【福部】

回答者なし

【河原】

回答者なし

【用瀬】

目的地近くの駅・バス停	件数
山口	1
津ノ井駅	1
計	2
n=	2

乗り換えをする駅・バス停	件数
社	1
津ノ井駅	1
計	2
n=	2

【佐治】

目的地近くの駅・バス停	件数
環境大学前	1
計	1
n=	1

乗り換えをする駅・バス停	件数
郡家駅	1
計	1
n=	1

【気高】

回答者なし

【鹿野】

回答者なし

【青谷】

目的地近くの駅・バス停	件数
湖山駅	1
計	1
n=	1

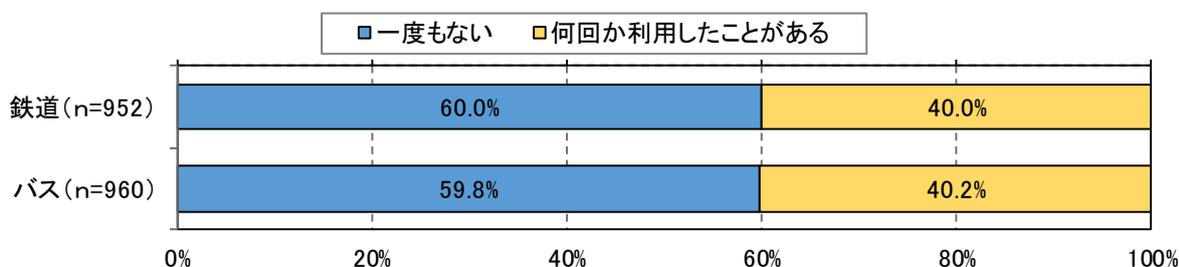
【問5】 日常生活における公共交通の利用状況や改善点について

(1) 過去1年間に、市内の鉄道やバスを利用したことがありますか

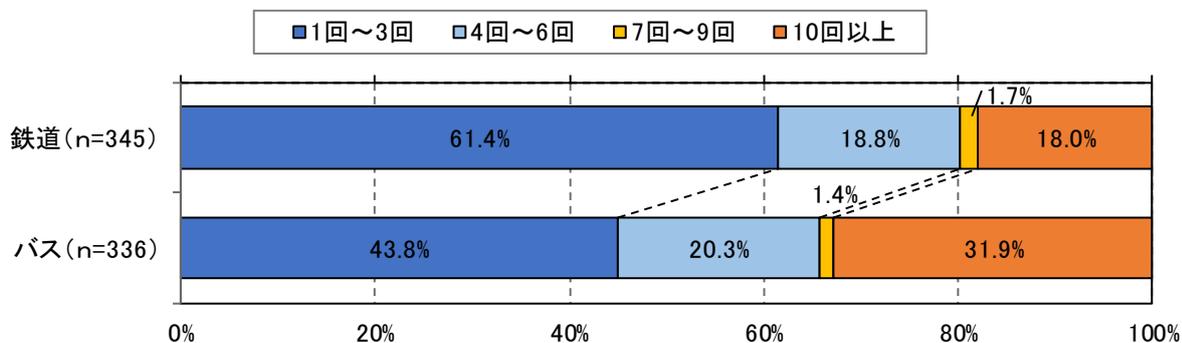
- 鉄道・バス共に過去1年間に利用したことがあると回答した人は約4割であった。
- 年間利用回数は鉄道・バス共に「1～3回」が最も多く、バスでは「10回以上」が31.9%となっている。
- 地域別集計では、地域内に鉄道駅がない「鹿野」「国府」「佐治」で、鉄道を利用したことがない人の割合が高くなっている。
- 旧鳥取市以外の地域では、「用瀬」以外の地域でバスを利用したことが無い人の割合が6割を超えている。
- 自由に車を持っていない人に絞った集計を見ると、鉄道の「一度もない」の割合は変化が見られなかったが、バスについては「一度もない」の割合が小さくなっている

① 全体

<バス・鉄道利用の有無>

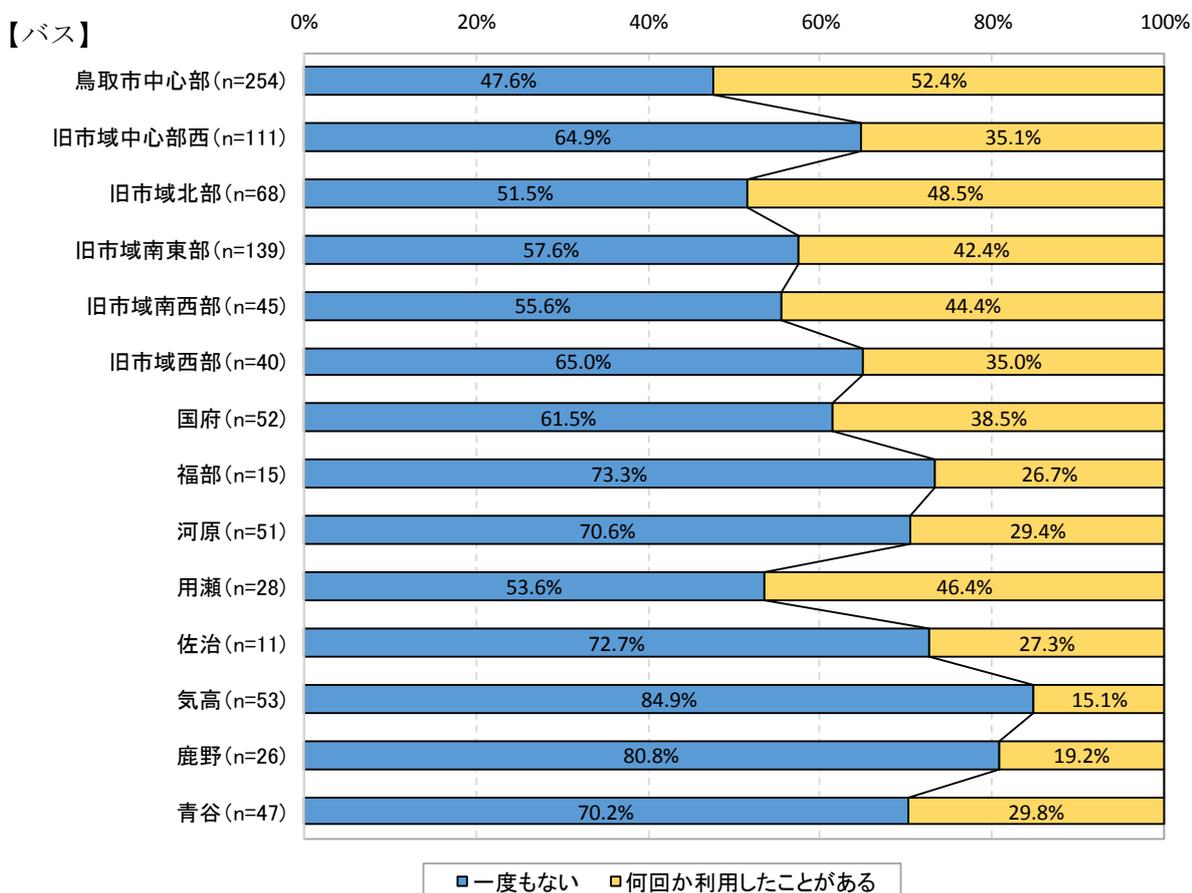
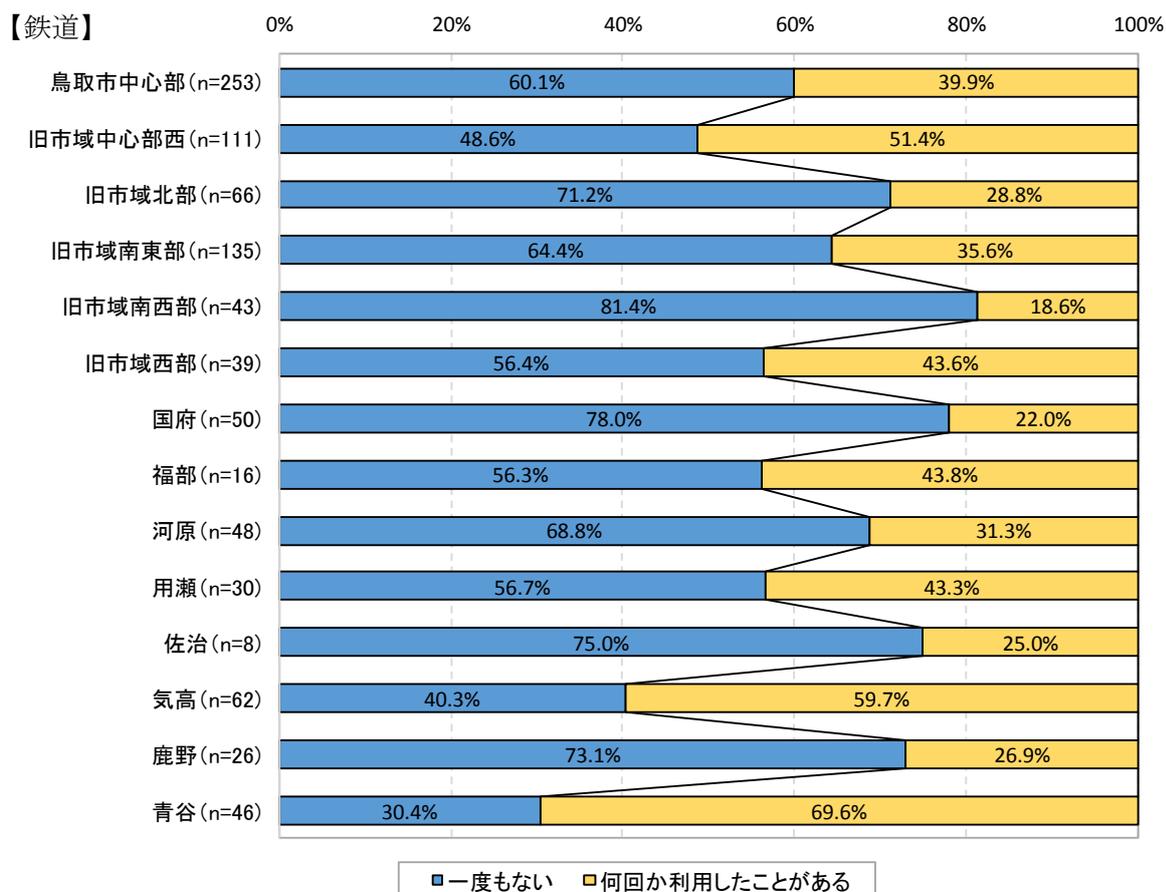


<年間利用回数>



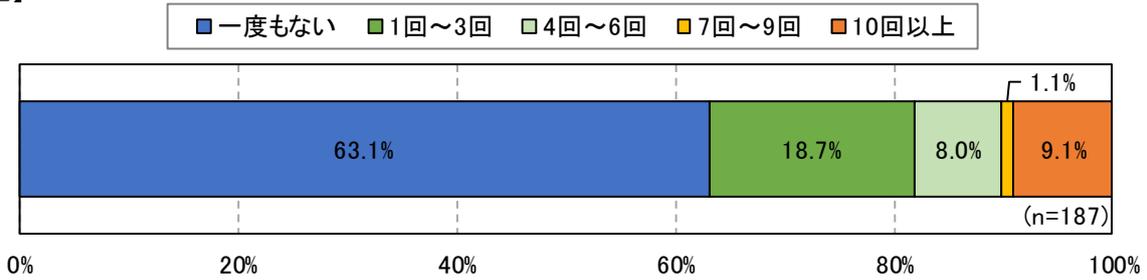
② 地域別

<バス・鉄道利用の有無>



③ 自由に使える車を持っていない人

【鉄道】



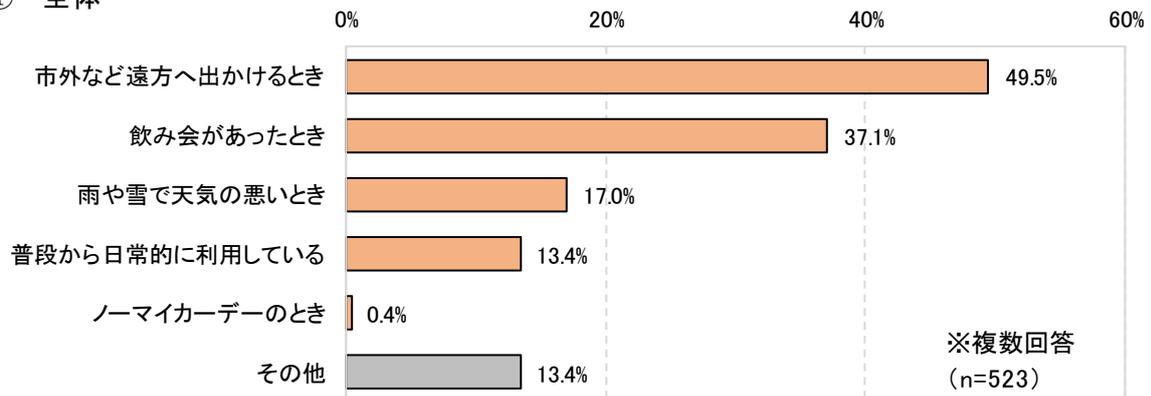
【バス】



(2) 鉄道やバスを利用したときの状況

- 「市外など遠方へ出かけるとき」が49.5%で最も多く、次いで「飲み会があったとき」が37.1%となった。
- 地域別集計を見ると、「用瀬」と「鹿野」では「市外など遠方へ出かけるとき」より「飲み会があったとき」の割合が高くなっている。
- 自由に車を持っていない人のうち、「普段から日常的に利用している」人は38.6%であった。

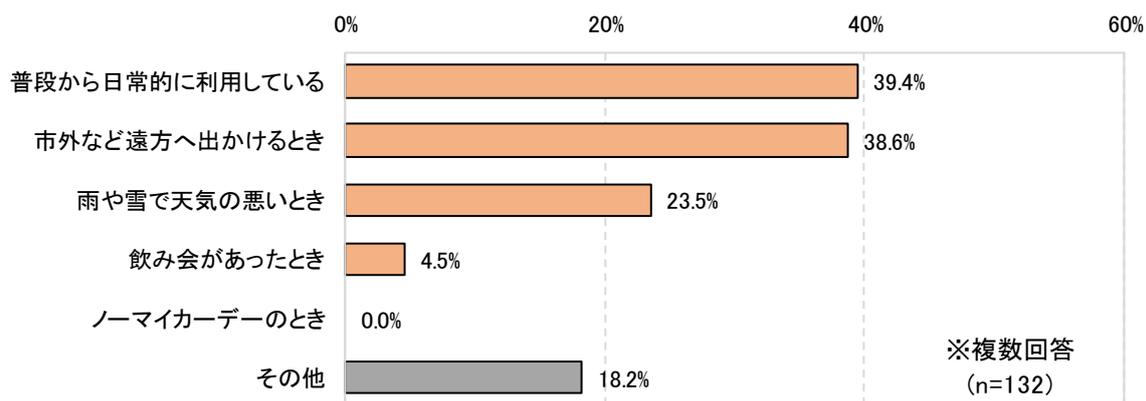
① 全体



② 地域別

	普段から日常的に利用している	雨や雪で天気の悪いとき	飲み会があったとき	ノーマイカーデーのとき	市外など遠方へ出かけるとき	その他	回答者数
旧鳥取市中心部	11.3%	23.3%	19.5%		56.0%	16.4%	159
旧鳥取市中心部	14.7%	13.7%	48.8%	0.5%	45.5%	10.0%	211
旧市域中心部西	10.8%	9.2%	53.8%		47.7%	6.2%	65
旧市域北部	19.4%	11.1%	55.6%		33.3%	8.3%	36
旧市域南東部	13.2%	17.6%	42.6%	1.5%	52.9%	13.2%	68
旧市域南西部	14.3%	14.3%	42.9%		28.6%	19.0%	21
旧市域西部	23.8%	19.0%	47.6%		52.4%	4.8%	21
国府	14.3%	23.8%	23.8%		61.9%	19.0%	21
福部	25.0%		37.5%		50.0%		8
河原	11.1%	16.7%	55.6%	5.6%	72.2%	11.1%	18
用瀬	18.8%	25.0%	50.0%		25.0%	12.5%	16
佐治	66.7%		33.3%		33.3%		3
気高	13.5%	10.8%	29.7%		45.9%	16.2%	37
鹿野			62.5%		50.0%		8
青谷	11.8%	14.7%	41.2%		47.1%	20.6%	34

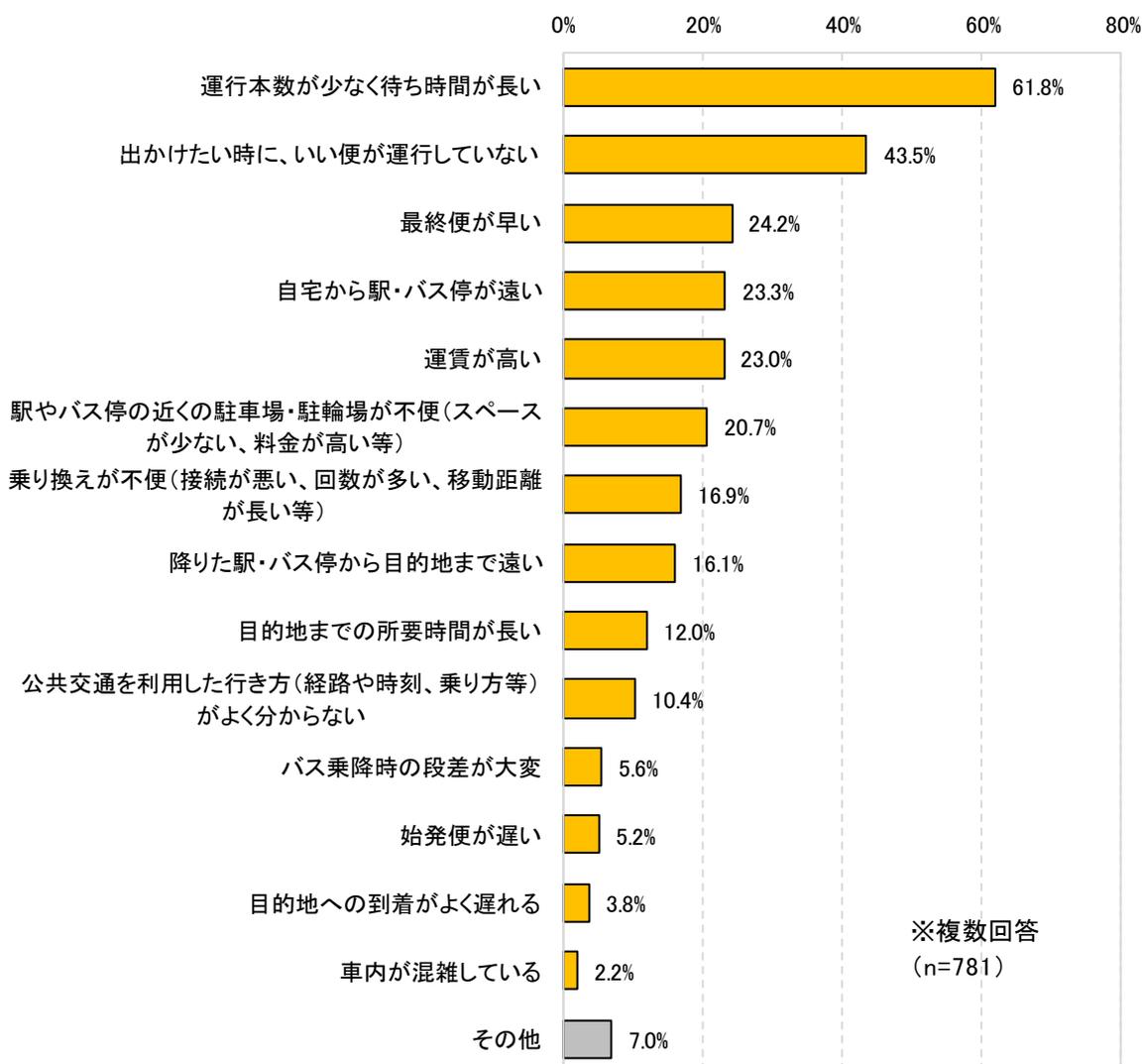
③ 自由に使える自動車を持っていない人



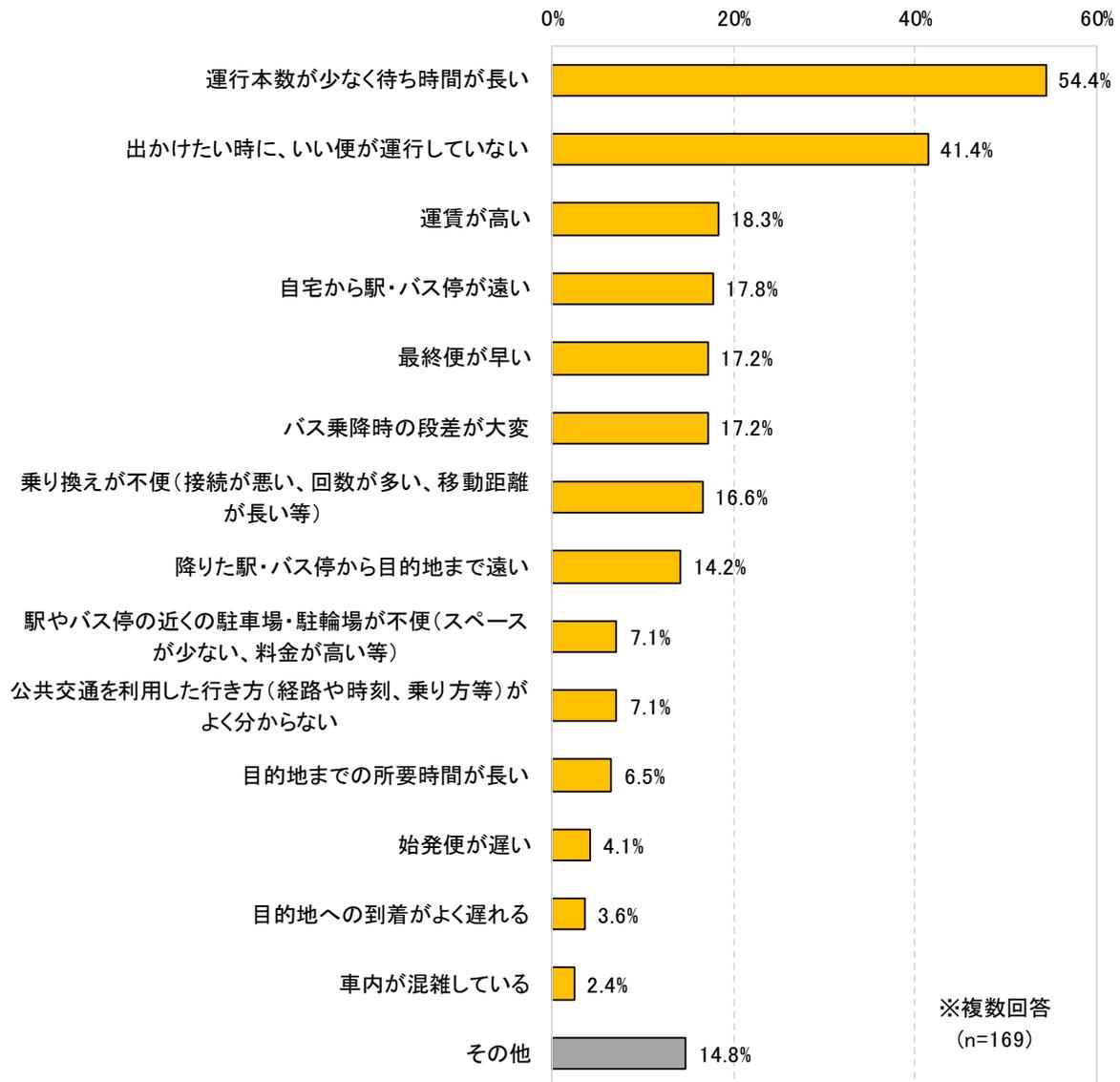
(3) 市内の公共交通について、不便と思う点や困っている点

- 「運行本数が少なく待ち時間が長い」が61.8%で最も多く、次いで「出かけた時に、いい便が運行していない」が43.5%となった。
- 自由に使える車を持っていない人に絞った集計、鉄道やバスを日常的に利用している人に絞った集計のいずれを見ても「運行本数が少なく待ち時間が長い」が最も多く、次いで「出かけた時に、いい便が運行していない」が多いという結果になった。
- 鉄道やバスを日常的に利用している人は、「乗り換えが不便（接続が悪い、回数が多い、移動距離が長い等）」の割合が19.0%となっており、全体集計や自由に使える車を持っていない人に絞った集計よりも割合が高くなっている。

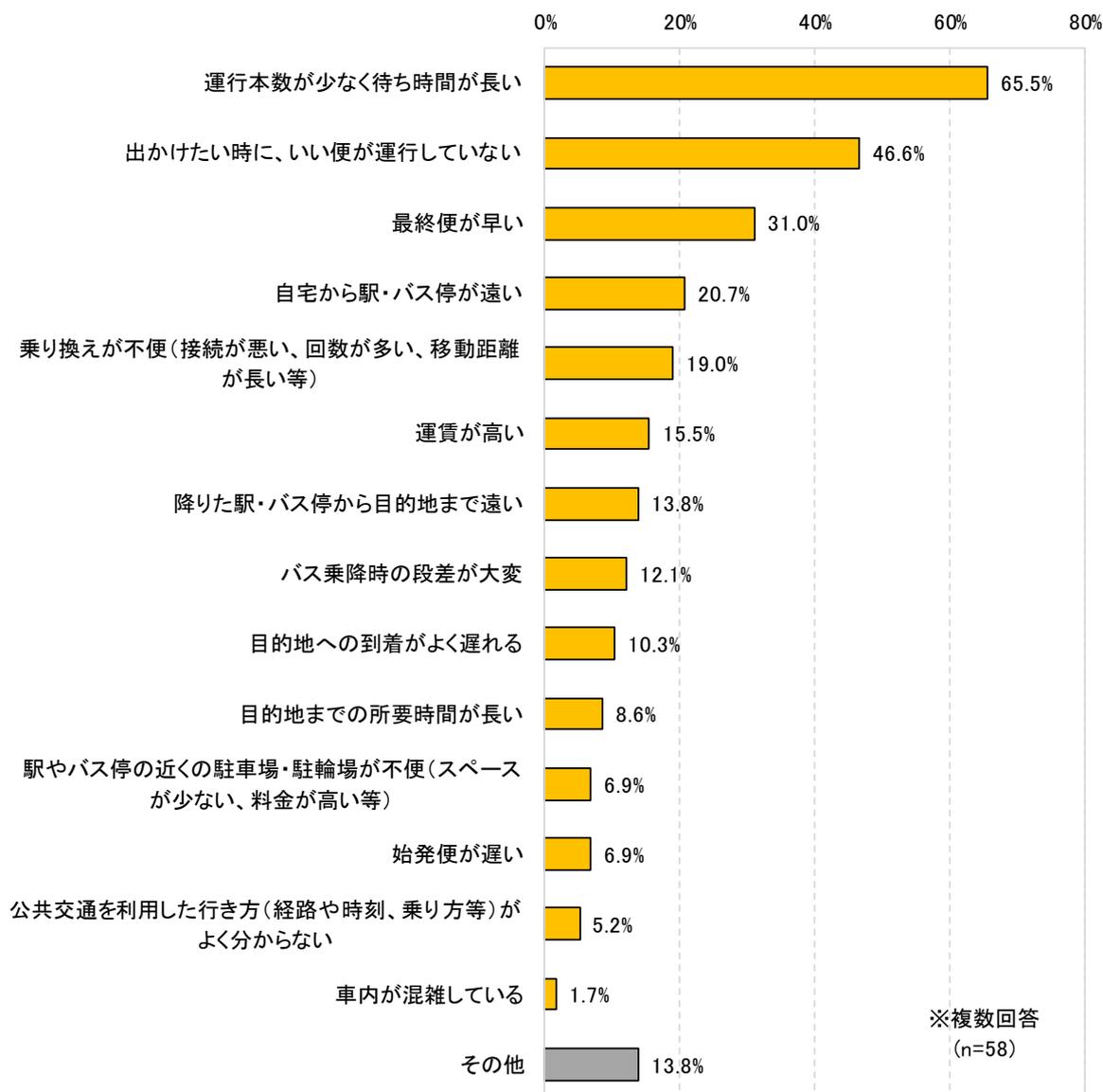
① 全体



② 自由に使える車を持っていない人



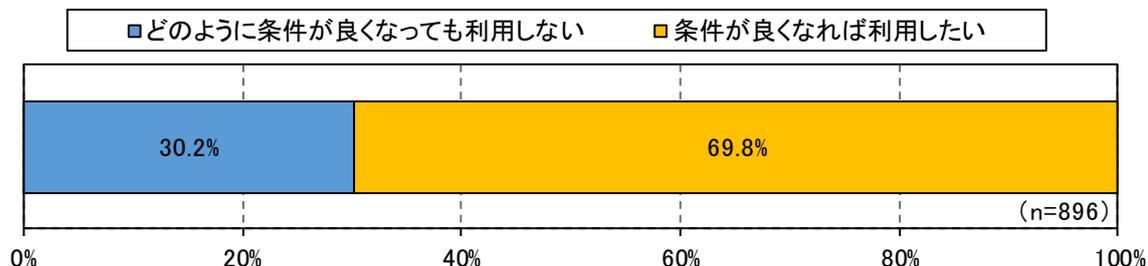
③ 鉄道やバスを日常的に利用している人



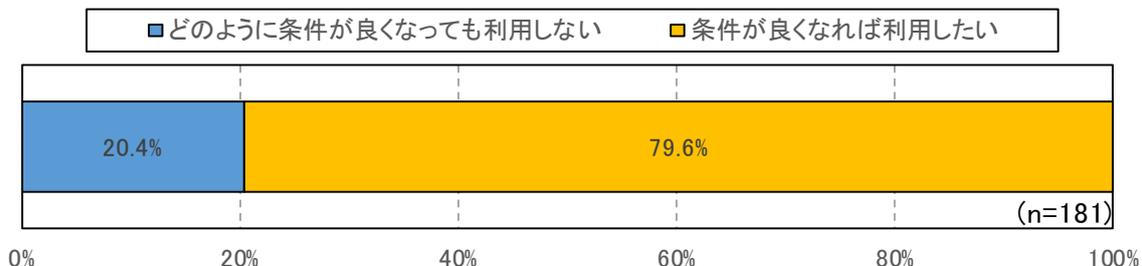
(4) 公共交通の運行サービスが改善された場合、日常の交通手段として利用しますか

- 約7割の人が「条件が良くなれば利用したい」と回答している一方、約3割の人が「どのように条件が良くなっても利用しない」と回答している。
- 自由に使える車を持っていない人に絞った際、約8割の人が「条件が良くなれば利用したい」と回答している。

① 全体



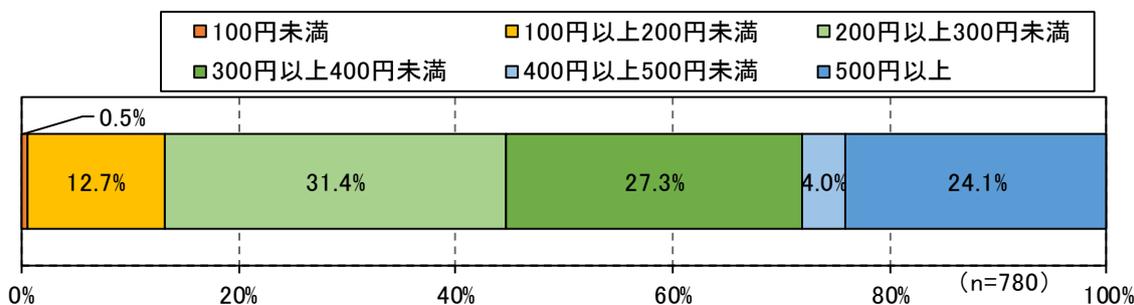
② 自由に使える車を持っていない人



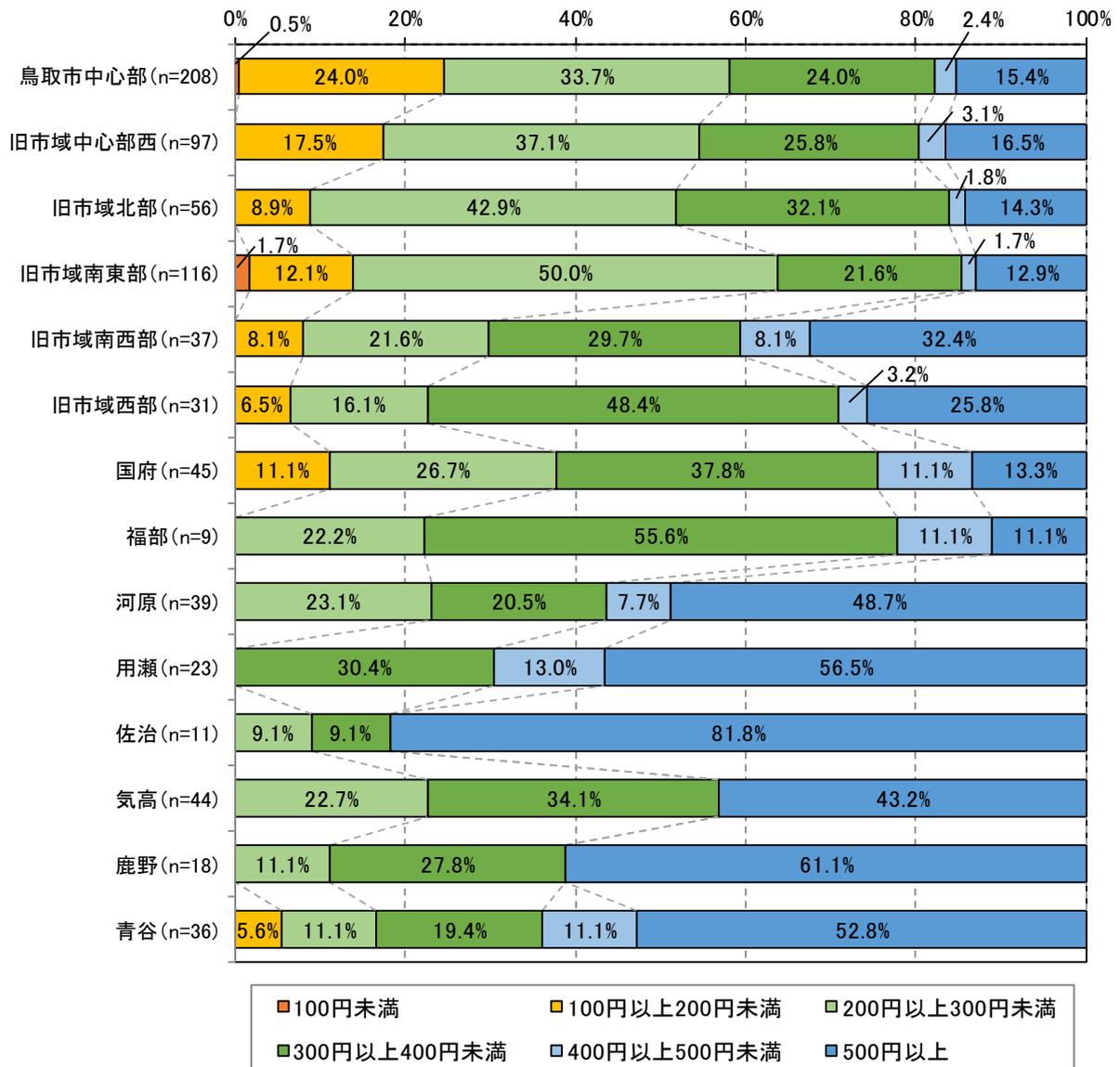
(5) 公共交通を利用して自宅から目的地へ移動する際に、片道いくらまでなら支払っても良いと思いますか

- 支払い可能な片道の金額は「200円以上300円未満」が31.4%で最も多く、次いで「300円以上400円未満」が27.3%となった。
- 旧鳥取市のエリアでは、「100円以上200円未満」の割合が他地域に比べ多い傾向が見られる。要因として、旧鳥取市エリアは地域内で移動が完結していることや、「くる梨」が100円で市中心部を運行していることが関係していると推察できる。

① 全体



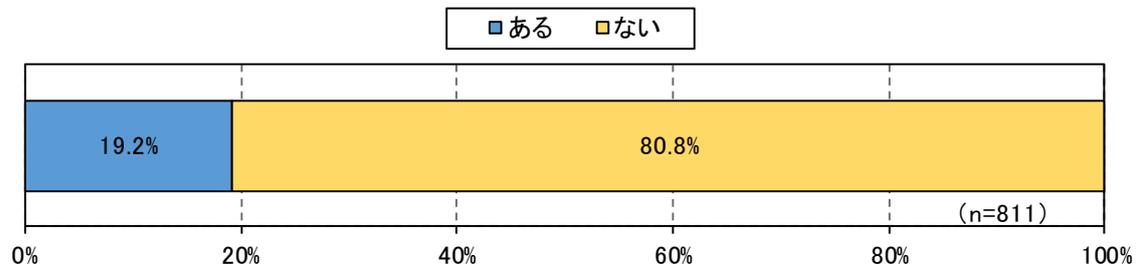
② 地域別



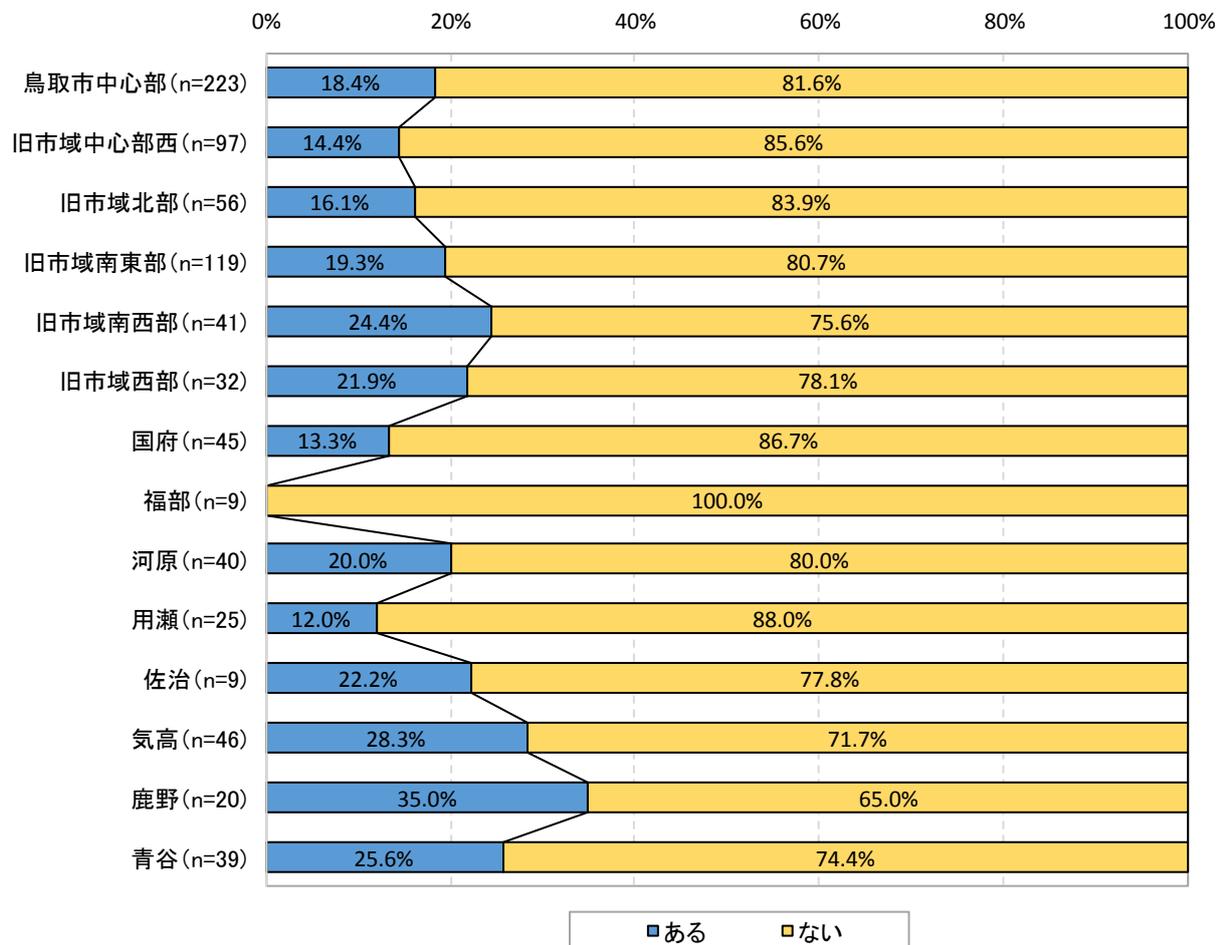
(6) 公共交通が不便なために、「生活に支障をきたしていること」や「我慢している活動」がありますか

- 公共交通が不便なために「生活に支障をきたしていること」や「我慢している活動」が「ある」と回答した人は約 2 割で約 8 割の人が「ない」と回答した。
- 地域別集計結果では、「ある」と答えた人の割合が最も高い地域は「鹿野」(35.0%)であり、次いで「気高」(28.3%)、「青谷」(25.6%)の割合が高い。

① 全体



② 地域別



【具体的な内容】

① 鳥取市中心部

年齢	性別	内容
20 歳代	女性	くる梨の始発が遅い為、通勤には利用出来ない。
20 歳代	女性	夜の食事会、飲み会に参加した際、最終便の時間が早く、途中で帰るか徒歩で帰らなくてはならない。
30 歳代	男性	公共交通が利用しにくい環境の為、車を所有しなくては通勤や買物が出来ず、車の購入費や維持費が生活費に負担となっている。
30 歳代	男性	鳥取市外で飲み会など参加したいが、最終便が早いので諦めている。
30 歳代	男性	自宅から公共交通の乗り場まで距離がある。駅周辺の駐車場の台数が少ない。料金が安い。駅周辺の店で買物を極力避けている。
30 歳代	女性	JR で通勤したいが、始業時刻にちょうどよい時間がない。保育園を利用している世代には(送迎の必要性から)実質的に公共機関の利用は無理だと感じる。
30 歳代	女性	子供に習い事をさせたいが送迎ができないが、バス利用だと帰りが心配で見送っている。
30 歳代	女性	バスの最終時刻が早いので飲んだ後に利用出来ないの飲み会に行く機会が減ってしまう。
30 歳代	女性	衣服などのディスカウントストアが千代水あたりに集中しており、買い換えをあきらめたり、食費を切り詰めてネットで購入したりしている。服については「エスマート」湯所店があった頃は通販雑誌が置かれていたりもしたが、今はそれも見つけられない。ネットが使えても地元にお金は落ちないし、落とせないので、せめて服を安く買える店(しまむら、SHOT 等)には行きやすくしていただきたい。
30 歳代	女性	子育て支援の活動に参加したいが、歩いて行ける範囲でしか行くことができない。
30 歳代	女性	飲み会が駅周辺で多いが帰りの公共交通がないため不便である。駅が遠い。
40 歳代	男性	通勤にはいいが、予定外に行く時などは便がない。
40 歳代	男性	早い時間に終わる飲み会でもバスが無くなるので、無理して歩いて帰る。
40 歳代	女性	仕事が終わるのが遅いので、タクシーがない時や待ち時間が長い。
40 歳代	女性	しまむらになかなか買物に行けない。くる梨が近くまで通っていればいいと思う。スシローは普通のバスで支障ない。(随分行っていないが)バス料金は割に安い。
40 歳代	女性	飲み会が湖山などであった場合の帰宅手段があまりない。最終時間、待ち時間を考えると、歩いて帰る事もある。
40 歳代	女性	若桜から出ている高速バスを利用するため、JR を利用しようと思ったがアクセスが悪く、あきらめた。
40 歳代	女性	バスや JR に合わせた生活になってしまう。
50 歳代	男性	午後 3 時ごろの吉岡掟のバス、付属小学校の子供の人数が多すぎて、一般の人が身動きできない。
50 歳代	男性	通勤で利用したいが、路線がない。
50 歳代	女性	年に 2 回程ではあるが市立病院への通院時、居住地近くの富安公園を通るバス本数が少なく通院に困っている。
60 歳代	男性	お酒飲んだ時帰る交通手段がない。
60 歳代	男性	中央病院とか砂丘方面に行く時、運賃が高いため 100 円バスでも行けるようにしてほしい。
60 歳代	女性	利用したくてもバスの便がない。本数が少なく不便である。
60 歳代	女性	乗り換えの時の接続がない。年末年始新年度の期間限定で夜の便を増やしてほしい。(飲み会)
60 歳代	女性	自家用車を使わないで目的地に行きたい。(排気ガスの減少・有料駐車場がない。使わないため)
60 歳代	女性	駐車場が自宅よりも遠い。道路に長く駐車できない。家族が来られない。(車をとめられないため)

年齢	性別	内容
60 歳代	女性	現在は車を運転しているので、特に不便は感じていないが、公共交通の便数とかを増やしたり、運行コースのサービスが良くなってほしい。
70 歳代	男性	買物するのに困っている。スーパーと自宅との移動にバスが使えない。くる梨の時間や経路が合っていない。
70 歳代	男性	直通バスがないので大廻りして帰るので歩く方が早い。
70 歳代	女性	行きは家族に送ってもらうが、帰り友達に乘せてもらうか、家族に迎えを頼むか徒歩かである。
70 歳代	女性	病院に行くのに時間がない(乗り換えするのに間に合わない)。
70 歳代	女性	体調が悪く車を運転出来ない時、遠くの大型スーパー又郊外の病院の見舞等行けない。
70 歳代	女性	今後高齢になり、免許を返納したらたぶんすごく不便になる。
70 歳代	不明	主人は自家用車、妻は腰が痛い為不便である。
80 歳以上	男性	大方の場合自転車利用。
80 歳以上	女性	土日には、バスが通っていないため買物に行けない。
80 歳以上	女性	同窓会などや集まり。(集会のときに困る)

② 旧市域中心部西

年齢	性別	内容
20 歳代	男性	最終が早いので遅くまでは飲めない。
20 歳代	女性	最寄りのバスが遠いため、JR を利用したいときに気軽に利用できない。また、バスの本数も限られているため、結局自家用車を使わなければならない。
30 歳代	男性	終電が早く、満喫できない。
30 歳代	男性	飲みに出た時に最終便が早いので、制限されるが交通機関で働く人も早く帰りたいと思うので仕方ないと思う。
30 歳代	男性	子供を汽車に乗せてやりたいが駐車場が無い為出来ない。
30 歳代	女性	本当は公共の交通を利用したいが、本数が少ない。自分の思う行き先へのバスがないので利用できていない。
40 歳代	女性	バス:運行本数が少ない。
40 歳代	女性	子供の習い事は、3 人子供バスで行っている。しかも、近くの鳥大付属バス停を利用するため長期の休みになると、普段の 15:00 くらいからのバスがなくなり困っている。帰りもなくて困っている。
40 歳代	女性	市外・県外へのイベントに日帰りが厳しい。関西方面への仕事や出張に制限がある。
50 歳代	女性	病気などで自家用車を運転できなかったとき、バス停が遠いため通院のときはタクシーを利用してしまい出費が多かった。
60 歳代	男性	生活に自家用車が必要な事。
60 歳代	男性	免許を返納してからバス便がないと不便だ。
60 歳代	女性	病院に行く便がないため自家用車の利用が不可欠である。

③ 旧市域北部

年齢	性別	内容
40 歳代	男性	目的地への直通がないため、子供達を送迎することがある。
40 歳代	女性	始発便が遅く、子供の通学に間に合わない為、車で駅まで送らなければならない。
60 歳代	男性	乗り換えをする時にどこで降りたらよいかわからない。待ち時間が長い。
70 歳代	女性	病院とか食事等、行きたいと思う所があってもやめている。友人と会うのもなかなかできない。
70 歳代	女性	運行本数が少ない(小型バスでいい)。

年齢	性別	内容
80 歳以上	男性	自家用自動車を使う。
80 歳以上	女性	病院に行きたくても直通のバスがないため、タクシーに頼る。1時間に1本の運行も無い時間帯がある。
80 歳以上	女性	要介護Ⅱの身障者なので買物は息子か、ほとんどはコープの配達にたのんでいる。
80 歳以上	女性	交通の便が悪いため病院を自由に選べない。タクシーに頼ると交通費がかさむ。バスの定期を持っていても、浜坂地区から北イオンに行くには不便。(乗り換えがあるため)鳥取市内ではホームセンター等ないため、用事が足せない部分が多い。

④ 旧市域南東部

年齢	性別	内容
20 歳代	女性	勤務時間に合う時間帯のバス・汽車がない。
30 歳代	女性	本数が少なく時間を気にして外出しなければいけないので、子供を連れて行くのが大変である。
30 歳代	女性	仕事をしていたとき通勤にバスを使いたかったけど目的地行きの始発が遅く最終が早かったのでけっこう不便だった。
40 歳代	男性	最終便が早いため、飲み会を途中で退席している。
40 歳代	女性	公共交通で通勤したいが、路線がないため自家用車となっている。
40 歳代	女性	会合などアルコールを飲む集まりに参加する為、自動車に乗れないので、バス等利用したいが、自宅近くはバスが運行していないため、タクシー等の高い交通手段で行かなくてはならないのが不便である。
40 歳代	女性	現在は車の運転ができるが、高齢になり運転ができなくなったときに、どこにも行くことができない。
50 歳代	男性	自動車のない高齢者は買物にも不便している。
50 歳代	男性	車がない為イオンモール鳥取北方面の店舗に行く事が無い。
50 歳代	男性	車椅子の状態を利用するに当たり、乗降するのが困難である。乗務員は手助けしてくださるが、他の利用客の事を考えるとお願いしづらい為、バスの車体自体を工夫するともっと利用が増える。
50 歳代	女性	朝通勤時間に乗る本数が少ない。昼間も少ない。
50 歳代	女性	最終便が夜 8 時までしかないので、習い事、スポーツ、飲み会など帰りが困るので諦めている。
50 歳代	女性	飲み会の時はいつも飲酒せず自家用車で往復している。(時間的には汽車が利用できるが駅が遠い。)
60 歳代	男性	行先とかの何時前にお知らせいただいて何人様かが集まれば小型バスみたいなのを配車させてはどうか。周遊的というわけではなくバスタクミみたいな車両。(うまく言えないが)
60 歳代	女性	市立病院に月 1 回程車で送ってもらっているが、主人の仕事の予定に合わせて予約を取っている。(バスでは乗り換えが必要)
70 歳代	男性	補聴器使用しているため気を使う。
70 歳代	男性	路線バスと循環バスとの接続がわからない。
70 歳代	男性	転勤で都会の生活が長く、夜遅くまで電車、バスは走っており、帰郷後、夜間は公共交通機関がほとんど利用出来ず、タクシー利用になり、不便を感じる。
70 歳代	女性	バス停まで歩くのは大変、とても重い荷物とかあるときは困る。
70 歳代	女性	土日祭日の便を一考して欲しい。催し物などがあっても参加出来ない。
80 歳以上	女性	買物に行けない。
80 歳以上	女性	自分の体調で歩行が一寸無理の時がある。
80 歳以上	女性	バスの本数が少ない為に家族のマイカーで送ってもらっている。

⑤ 旧市域南西部

年齢	性別	内容
40 歳代	男性	タクシー会社には申し訳ないが飲酒時 1 次会で帰宅する場合鳥取駅 21 時頃の最終便があればいい。
60 歳代	男性	マイカーなので自由に目的地に行く事が出来る。
60 歳代	男性	飲酒の時にタクシー以外家族に頼る他無い。公共交通が発達していればもっと回数が増え利便性が上がると思う。
60 歳代	女性	今は車を利用しているが将来的に源太回りがあった方が良い。
60 歳代	女性	平日の場合、都合の良いバスの時間がない為、帰りはタクシーを利用しないとイケない。
60 歳代	女性	乗車したい時間に本数が少なく、行きたいところに乗り換えが必要になる。
70 歳代	男性	私は町に出てもよそに行ってもバス利用であり、前は終バスが 8 時だったが今は終バスのターミナル出発が 7 時 20 分のため、前は終バスで帰れて良かったが、今は少し早いので困る事があるし、今は旅行にも行かない。(タクシーは高いため)
70 歳代	男性	運行本数が少ない。
70 歳代	女性	夜の運転に自信がない為、遅いバスがあれば利用したい。老人クラブで動きたいがマイカーの運転手を頼みにくい。
80 歳以上	女性	便が少ないので困る。

⑥ 旧市域西部

年齢	性別	内容
40 歳代	女性	子どもの学校の送迎をしないとイケない。
50 歳代	男性	車が運転できる間は問題ないが、車がなかったら生活ができない。
50 歳代	女性	新しく仕事を別に始めようとした時に、駅周辺の勤務地だったため、車で通勤ができず、駅周辺の駐車場も高いためあきらめたことがある。
60 歳代	男性	バスの便が悪いので湖山は自家用車。市内や図書館は JR。
60 歳代	男性	バスで車いすの人は乗せてもらえるが、歩行器は手伝ってくれないので利用できない。
70 歳代	女性	本数が少なく特にバスの代金が高い。
70 歳代	女性	鳥取駅周辺以外の店(例:ジャスコ、ユニクロなど)へ行く交通手段がない。

⑦ 国府

年齢	性別	内容
20 歳代	女性	最終便が早い。
40 歳代	女性	山間部で生活していることは仕事の勤務体系から公共交通を選択する意味がない。便の見直しで、近くのバス停で乗換の事があるのが、方向により乗車できないので待つなどたくさんある。特に子供の通学、部活、塾、習い事など教育活動で支障がある。
60 歳代	女性	音楽会や図書館などでの楽しい催しに、雨の日はバスの便利が悪いので出かけるのをあきらめる。
70 歳代	女性	公共交通手段が安定すれば、免許は返上したい。
70 歳代	女性	家族の自家用車を利用している。

⑧ 福部

回答者なし

⑨ 河原

年齢	性別	内容
20 歳代	女性	夜の公共交通がないので、基本出先でお酒は飲まない。
40 歳代	女性	大雪など車で出勤が難しいとき、会社まで行くバスのルートがない。家族でバスを多く利用するものがあるが、快走バスは最寄りバス停にとまらないため不便。
50 歳代	女性	河原から牛戸まで西郷線の乗り継ぎが悪く子供の通学の送迎をしている。
60 歳代	男性	バスがないので(バスがないお客様)私はサービス業をしているので送り迎えをしている。
60 歳代	女性	観劇とか飲み会に行く事が出来ない。
70 歳代	男性	自家用車があるので今は支障をきたしていないが、高齢になった時、困る。
80 歳以上	女性	一人で色々な所に出かけたいが交通の便が悪い為不自由である。

⑩ 用瀬

年齢	性別	内容
30 歳代	女性	終電が早いので飲み会に車で行って飲んでない。
60 歳代	女性	帰りの公共交通がないため夜の飲み会には参加できない。公共交通の便が少ないため、仕事や買物に利用できない。
80 歳以上	男性	「鳥取砂丘バス」の早い時刻と砂丘からの出来ればもう少し遅い時刻 1,2 本、観光客も考えてほしい。(試験的に期間を決められても)

⑪ 佐治

年齢	性別	内容
30 歳代	女性	通院が不便なため、通える病院が限られる。(休日に受付けてくれるところなど)
60 歳代	男性	ノーマイカーデーに参加できない。

⑫ 気高

年齢	性別	内容
20 歳代	女性	終電が早いので、2 次会(飲み会)に行くのをやめている。
20 歳代	女性	JR の本数が少なく、仕事終わりに用事を済ませたくてもスケジュールが立てづらい。結局仕事が休みの日に車で改めて出かけるなければならないので不便。
40 歳代	男性	徒歩時間が長いので雨や雪の日は外出を断念する。
40 歳代	女性	職場や私的の飲み会に自家用車で行き、飲まずに帰っている。
40 歳代	女性	忘年会などアルコール飲みにくい。
50 歳代	男性	私は体が不自由(足が悪い)なので、気高循環バスを利用するしかないが、土曜日、日曜日に運行がないため、鳥取、浜村に出てほしい物を買ったり等ができない。4 月から時間が変わると聞いている。月～金曜日しか運行しないバスである。大変困ることが予想される。
50 歳代	女性	県外に出かける時、市内に駐車すると駐車料金が高くなるので公共交通のみを使いたいが、本数が少なく利用できない。
60 歳代	男性	朝は良いが、帰れない。2 時ぐらいの列車に乗らないとバスがないため遅めに外出する際は宿泊しないとイケない。
60 歳代	女性	2～3 本に 1 本のバスであれば目的時間に適していない。時間がもったいないと思っている。
60 歳代	女性	冬など買物、会合などにバイクに乗れないと行動ができない。
70 歳代	男性	浜村駅の階段がづらい。浜村駅に時計をつけてほしい。
70 歳代	女性	浜村駅からスーパーまで坂があり大変なので近所の方に乗せてもらっているが駅からスーパー経由のバスがあればいいと思う。

年齢	性別	内容
80歳以上	女性	家族がいるので買物に出ない。

⑬ 鹿野

年齢	性別	内容
30歳代	男性	飲み会は欠席や早退、ノンアルコールで我慢している。
30歳代	男性	終電が早いため、また、駅から自宅へのバスが無い為、飲み会をキャンセルする場合があります。
50歳代	女性	バスと汽車の時間(接続)が悪い。駅においてけぼりになる2時間。子供のテスト期間中(早帰りの時)のバスの時間がないので送迎が負担になる。
50歳代	女性	子供の通学(高校)の為駅まで送り迎え。両親とも都合がつかず、宝木・浜村からのバスの便も悪く、歩いて帰宅させたことが何度かある。
70歳代	男性	平日家族が勤めで不在で、自分で買物に行きたいが店までの往復に丁度良い時間のバスがないので、週末家族に頼んで車で連れて行ってもらっている。(帰りのバスまでの待ち時間が長い)
80歳以上	女性	週に2回食料品買物が出来る。

⑭ 青谷

年齢	性別	内容
40歳代	男性	運賃をもう少し安くして列車の時刻を1時間に平均二本有れば良いと思う。それと青谷～鳥取間のバスを走らせてほしい。
40歳代	女性	青谷駅～鳥取駅の乗り継ぎのいい時間がない。特に朝7:05発に乗れるいい時間がないので困る。
50歳代	男性	列車の遅れは安全の為の仕方無さではあるが、完全にストップの時など他に足がない者にとっては困る。しかし、現状を受け入れている。
50歳代	女性	列車の本数が1時間毎といったように少ないので、時間待ちなどで半日、1日といった具合に休日が潰れてしまう。
60歳代	男性	自分の行動時間帯とバス運行時間のずれの差が大きい。待ち時間が長い。
70歳代	男性	医療(医者)に行くとき。
70歳代	女性	不便を感じているが今の所自転車で行きている。雨の日はとくに大変である。バスの回数が増えればと思う。
80歳以上	女性	自分で買物に行く事ができない(足が不便の為、駅にエレベーター等ない為、かいだんを登れず)

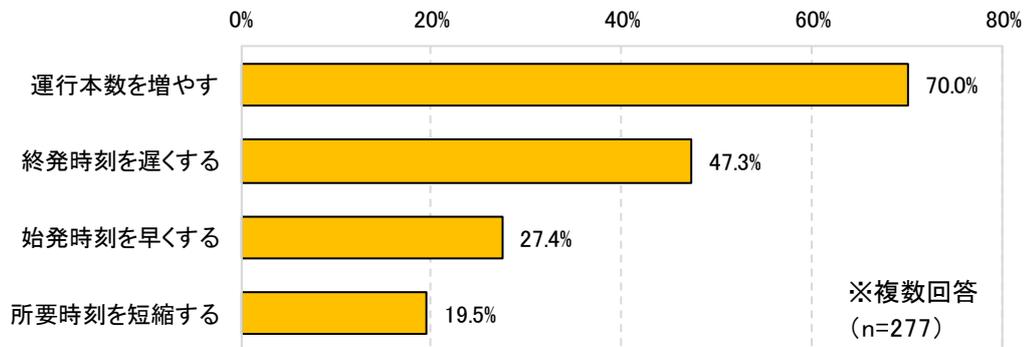
⑮ 不明

年齢	性別	内容
60歳代	男性	夕方、飲み会だとタクシーになり、高額となる。
80歳以上	不明	宝木駅に止まる(常時)ようにしてほしい。快速が止まらないので不便なときがある。

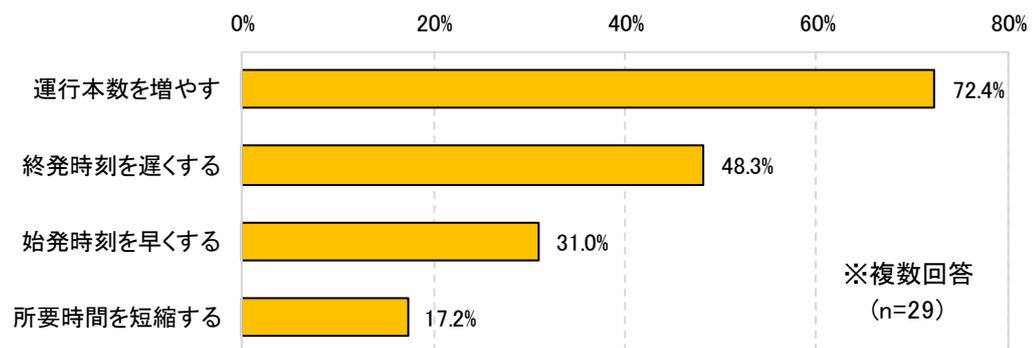
(7) 「鉄道やバスの運行本数や時刻」に関するどのような点が改善されたら、今よりも利用回数が増えると思いますか

- 「運行本数を増やす」が70.0%で最も多く、次いで「終発時刻を遅くする」が47.3%となった。
- 鉄道やバスを日常的に利用している人、自由に使える車を持っていない人に絞った集計結果では、「運行本数を増やす」の割合が全体集計結果よりも高くなっている。

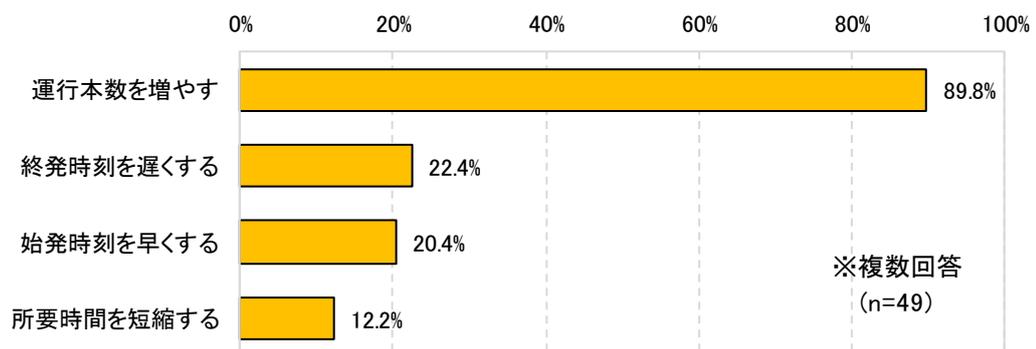
① 全体



② 鉄道やバスを日常的に利用している人



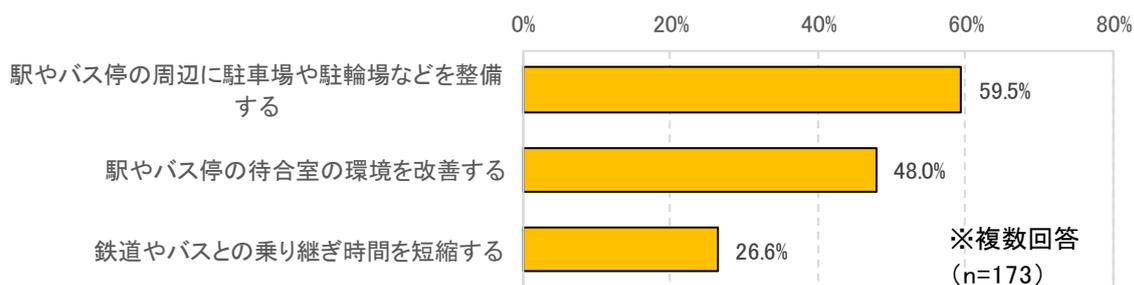
③ 自由に使える車を持っていない人



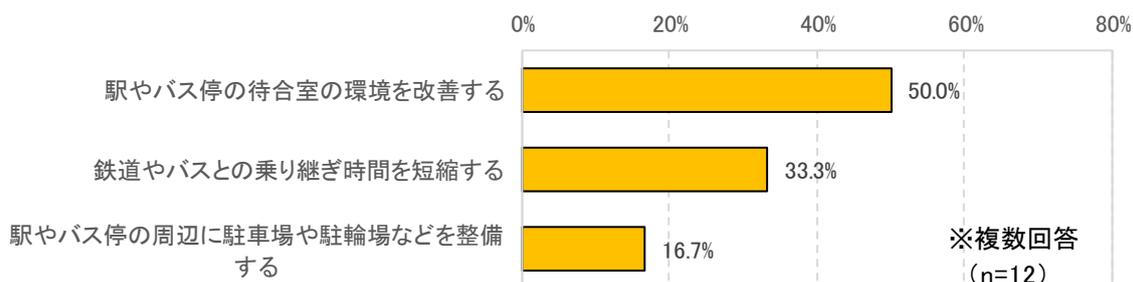
(8) 「鉄道やバスの乗り換え」に関するどのような点が改善されたら、今よりも利用回数が増えると思いますか

- 「駅やバス停の周辺に駐車場や駐輪場などを整備する」が59.5%で最も多く、次いで「駅やバス停の待合室の環境を改善する」が48.0%となった。
- 鉄道やバスを日常的に利用している人、自由に使える車を持っていない人に絞った集計結果では、「駅やバス停の待合室の環境を改善する」が50%程度と多くなっており、全体集計との違いが見られた。

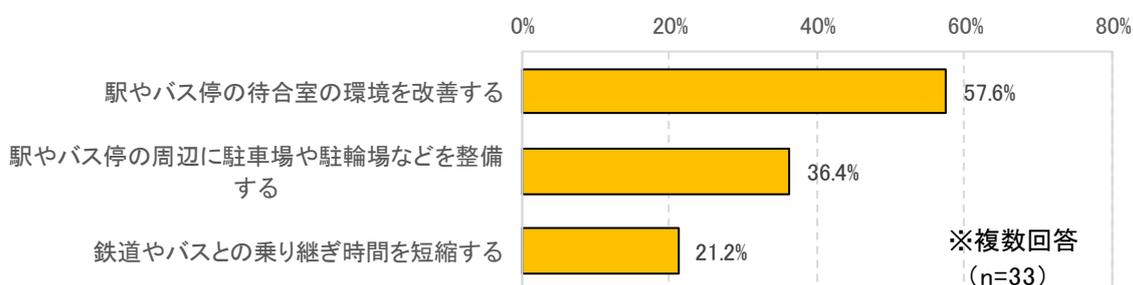
① 全体



② 鉄道やバスを日常的に利用している人



③ 自由に使える車を持っていない人

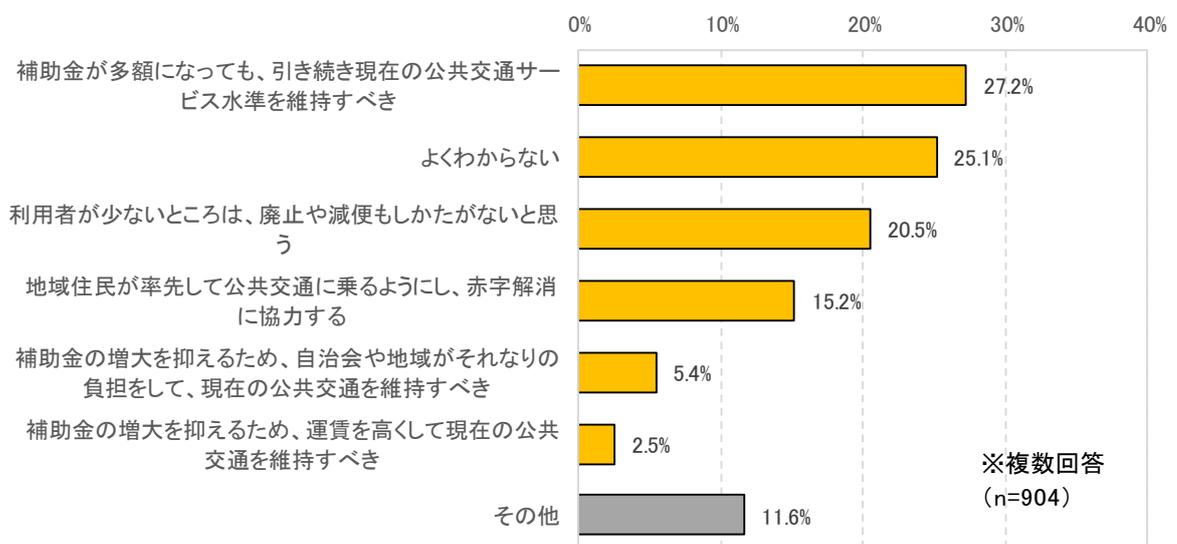


【問6】 将来の鳥取市における公共交通の維持確保について

(1) 将来の鳥取市における公共交通のあり方をどう考えますか

- 「補助金が多額になっても、引き続き現在の公共交通サービス水準を維持すべき」が27.2%で最も多く、次いで「よくわからない」が25.1%となった。
- 「鹿野」では、「補助金が多額になっても、引き続き現在の公共交通サービス水準を維持すべき」よりも「利用者が少ないところは廃止や減便もしかたないと思う」「地域住民が率先して公共交通に乗るようにして赤字解消に協力する」の回答者の割合が若干ではあるが多い。
- また、青谷では「補助金が多額になっても、引き続き現在の公共交通サービス水準を維持すべき」と「地域住民が率先して公共交通に乗るようにして赤字解消に協力する」の割合が同程度である。

① 全体



※複数個選択していた方がいたため複数回答として集計

② 地域別

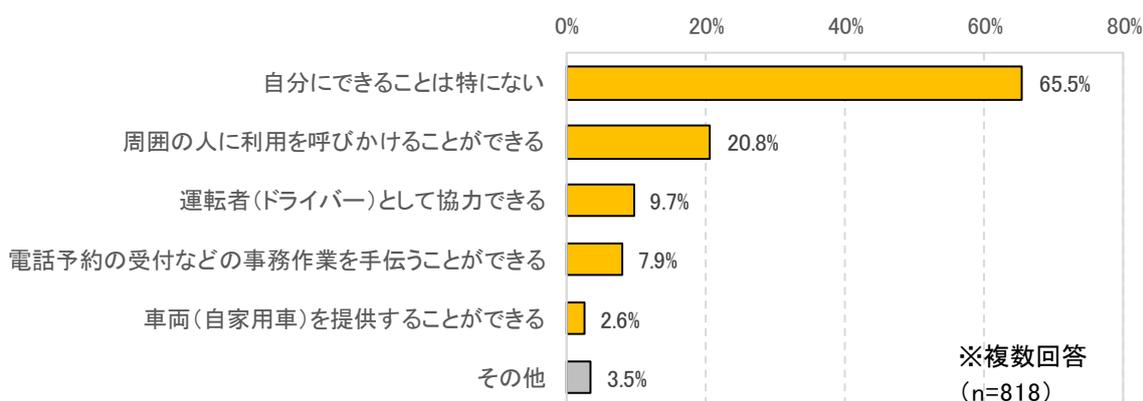
	利用者が少ないところは、廃止や減便もしかたがないと思う	補助金が多額になっても、引き続き現在の公共交通サービス水準を維持すべき	補助金の増大を抑えるため、自治会や地域がそれなりの負担をして、現在の公共交通を維持すべき	補助金の増大を抑えるため、運賃を高くして現在の公共交通を維持すべき	地域住民が率先して公共交通に乗るようにし、赤字解消に協力する	よくわからない	その他	回答者数
旧鳥取市中心部	21.1%	26.4%	8.3%	1.2%	17.4%	24.4%	11.2%	242
旧鳥取市中心部以外	22.3%	26.2%	5.2%	3.7%	14.4%	24.1%	12.0%	382
旧市域中心部西	25.2%	24.3%	5.6%	3.7%	15.9%	19.6%	13.1%	107
旧市域北部	23.3%	23.3%	5.0%	1.7%	13.3%	36.7%	5.0%	60
旧市域南東部	18.9%	28.0%	6.1%	4.5%	14.4%	22.0%	11.4%	132
旧市域南西部	31.1%	24.4%		4.4%	8.9%	24.4%	17.8%	45
旧市域西部	13.2%	31.6%	7.9%	2.6%	18.4%	23.7%	15.8%	38
国府	21.7%	30.4%	4.3%		10.9%	28.3%	10.9%	46
福部		50.0%	7.1%		14.3%	14.3%	21.4%	14
河原	12.2%	36.7%	4.1%	6.1%	14.3%	28.6%	6.1%	49
用瀬	13.0%	52.2%			4.3%	17.4%	13.0%	23
佐治	11.1%	44.4%				33.3%	11.1%	9
気高	21.1%	26.3%	5.3%	3.5%	12.3%	24.6%	8.8%	57
鹿野	20.0%	8.0%	4.0%		20.0%	36.0%	16.0%	25
青谷	20.9%	23.3%		2.3%	23.3%	30.2%	7.0%	43

※複数回答

(2) 「公共交通空白地有償運送」に関して、どのような形で協力することができますか

- 「自分にできることは特にない」が 65.5%で最も多い。
- 協力できることの選択肢の中では「周囲の人に利用を呼びかけることができる」が 20.8%で最も多く、以下「運転手（ドライバー）として協力できる」（9.7%）、「電話予約の受付などの事務作業を手伝うことができる」（7.9%）、「車両（自家用車）を提供することができる」（2.6%）となった。
- 地域別集計結果を見ると、「運転者（ドライバー）として協力できる」を回答した人の割合が最も高い地域は「鹿野」で 20.0%、次いで「河原」が 19.0%、「青谷」が 15.8%となっている。
- うち「鹿野」「青谷」の2地域は、「電話予約の受付などの事務作業を手伝うことができる」を回答した割合も他地域に比べると比較的高い。

① 全体

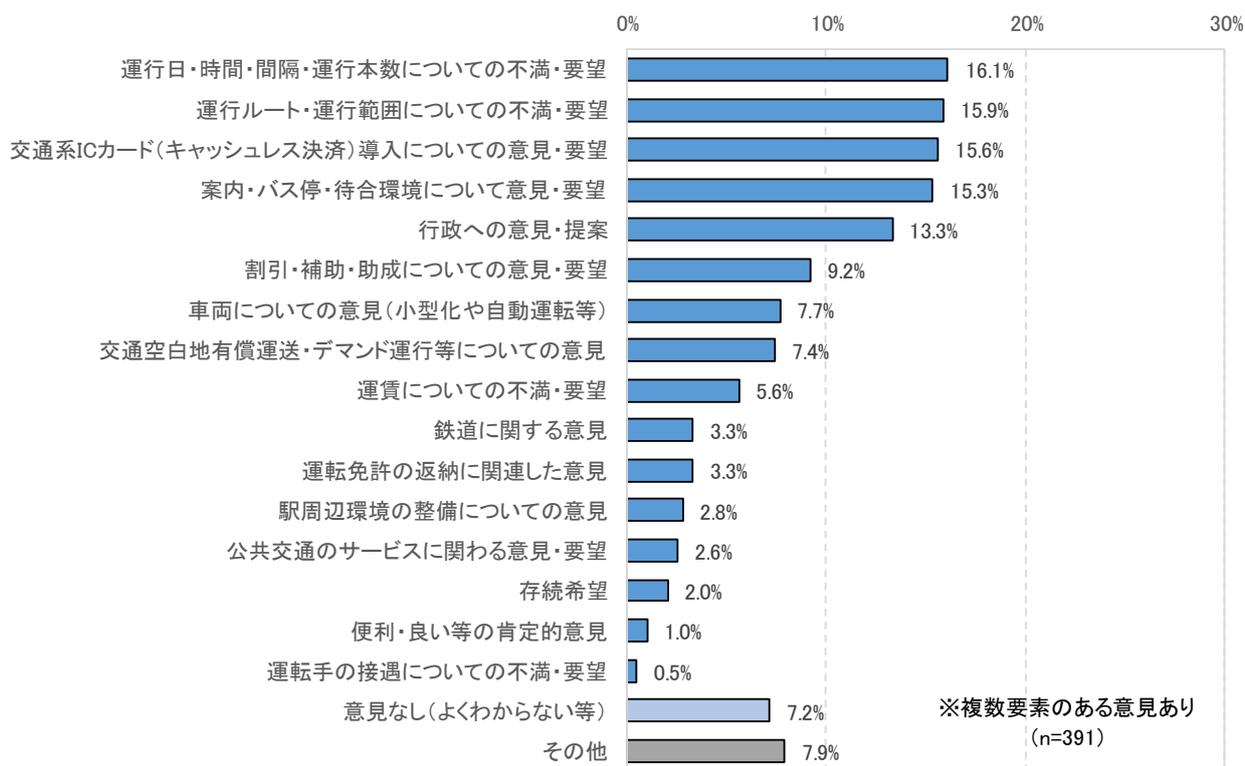


② 地域別

	運転者(ドライバー)として協力できる	車両(自家用車)を提供することができる	電話予約の受付などの事務作業を手伝うことができる	周囲の人に利用を呼びかけることができる	自分にできることは特にない	その他	回答者数
旧鳥取市中心部	6.0%	0.5%	5.5%	17.5%	72.8%	4.6%	217
旧鳥取市中心部以外	10.2%	3.4%	9.4%	20.2%	63.6%	3.7%	352
旧市域中心部西	10.0%	3.0%	8.0%	22.0%	62.0%	2.0%	100
旧市域北部	12.1%	1.7%	5.2%	22.4%	69.0%	1.7%	58
旧市域南東部	9.9%	3.3%	10.7%	21.5%	63.6%	3.3%	121
旧市域南西部	17.1%	9.8%	12.2%	12.2%	58.5%	7.3%	41
旧市域西部			12.5%	15.6%	65.6%	9.4%	32
国府	8.3%	5.6%	11.1%	16.7%	77.8%		36
福部	7.1%		7.1%	42.9%	42.9%		14
河原	19.0%	4.8%	7.1%	16.7%	54.8%	7.1%	42
用瀬	10.5%	5.3%	10.5%	26.3%	57.9%		19
佐治				40.0%	50.0%	10.0%	10
気高	7.7%		3.8%	17.3%	73.1%		52
鹿野	20.0%	8.0%	12.0%	36.0%	52.0%	4.0%	25
青谷	15.8%	2.6%	13.2%	28.9%	57.9%	2.6%	38

※複数回答

【問7】 公共交通の利用を増やすためには、他にどのようなサービス改善が必要だと思いますか。ご意見やご要望など、自由にご記入ください。



<自由意見一覧(地域別)>

① 鳥取市中心部

年齢	性別	意見内容
20 歳代	男性	料金を安くしてほしい。スーパー、病院等お年寄りが必要とする場所への路線を増やしてほしい。
20 歳代	女性	鳥取市も京都みたいにバスに 1 日乗れる自動販売機など置いてはどうか。鳥取駅の待合室が古いし汚い(トイレも)。バスは電子マネーなどでカードをかざしたら支払いできるようにしてほしい。駅に電子マネーをチャージする機械を置いてはどうか。鳥取市も自動改札にしてはどうか。自分が学生の時、イオン行のバスがもっとあればいいのにと感じていた。鳥取駅に自転車で行きにくい。(止める所が分かりにくい)鳥取駅に車でいった時、ちょっとの用事なのに、とめるところが少なくて不便だったので増やしてほしい。
20 歳代	女性	ローカル駅で途中下車したくなるような各駅の魅力を述べたパンフレットや冊子を作りフリーペーパーのように配置しておく。
20 歳代	女性	地下道をもっと長くしてほしい。バス停の待つスペースがないので通行人と気まずい。
20 歳代	女性	鳥取県から県庁、久松公園あたりまで位は 5 分に 1 本位の便数で循環バスを走らせるなど、特定地区だけでも利便性を向上させ、鳥取駅前の活性化にもつなげることが必要である。
20 歳代	女性	バスに交通系 IC カードを導入してほしい。
20 歳代	女性	バスで交通系 IC カードが利用出来る様にする。臭いがきつい時があるので対策をしてほしい。
30 歳代	男性	車しか使わないので、よくわからない。飛行機が東京以外にも飛んで、電車がもっと酔わないものならうれしい。新幹線があればよい。
30 歳代	男性	自動運転車(バス、タクシー)を全国に先がけて導入してほしい。(市内だけでも実験的に)人口も少ない。

年齢	性別	意見内容
30 歳代	男性	市役所周辺など住宅は多いのにスーパーがないエリアが多くある。老人が多くスーパーへ行きやすいバス停がもっと増えてほしい。
30 歳代	男性	運行本数が増えたら、利用はしやすくなると思う。補助金や赤字を増大させてしまうかもしれないが、普段利用していないのでわからないが、駅やバス停付近に駐車場や駐輪場が充実しているのに越したことはないと思う。
30 歳代	男性	回答期限まで余裕のないタイミングでこんな物送って来られても困る。問 4(1)に答える必要があるのか。問 5(8)そもそも乗り換えしない人間にはまったく関係ない。
30 歳代	男性	普段使わないので思いつかない。
30 歳代	男性	電子マネーが使えたらいい。
30 歳代	女性	交通系 IC カードを導入してほしい。
30 歳代	女性	交通系 IC カードをバスにも導入してほしい。学生の利用が多いときはバス運転手、JR 職員の接客対応が悪いと感じることがある。所要時間の短縮。バスの料金が高すぎる。本数を増やす。
30 歳代	女性	交通系 IC カードを導入してほしい。
30 歳代	女性	くる梨のようなバスをもっと他方面にも増便するなどしてもらえたら便利だと思う。待ち時間も考えなくてもよいくらい本数を増やす。(15 分に 1 本)
30 歳代	女性	普段車を利用する人が公共交通を利用する機会は飲酒をした時が大半だと思う。飲酒をする人はたいていバスの最終時刻よりも遅い時間まで飲んでいて、現時点ではバス等で帰宅する事が出来ない。若い世代は所得も少なくタクシー代を節約して飲酒運転をする人が後を絶たない。遅い時間までの公共交通の提供は飲酒運転の削減と飲みに行ける人が増える事で経済効果があると思う。
30 歳代	女性	交通系 IC カードを導入してほしい。
30 歳代	女性	サービスの改善よりも、収入・所得が少ない者が増えた事の方が問題である。お金が使えないからバスやタクシーを我慢して歩くのであってサービスの問題とは言えない。金銭面が一番のネックで交通機関に頼れないから、1 日を食料品の買物に費やす(帰ったら疲労で寝込む)者にとっては、まず歩きで行ける所に店を出して(湯所団地の方の高齢者の知り合いがエスマートの閉店でつらそうにしている)地域に戻る形でお金を使える環境を作る事を考えるのが先決だと思っている。今のままいくと「バスやタクシーを使うより Amazon(日本に税金を払わない)」となる。病者・障害者・高齢者にとっては目的地に行くまでのつらさが健常者より大きい。それを考えた上で交通機関だけでなく、街全体を考え直してもらいたい。
30 歳代	女性	鳥取市は都会とは違って車社会なので、ほぼ一人一台だと思う。なので、サービスを改善しても若者は利用しない人がほとんどだと思う。利用する人は、学生・ペーパードライバーの人・免許を持っていない人・老人だと思う。学生割引とかは(すでにこういうサービスがあったら申し訳ない)切符やバスチケットを他店で見せたら〇〇が〇円引きで購入できるや〇%割引などどうか。自動車やバスを利用する事で、利用した人が何か特になる事があれば少しは増えるかもしれない。妊婦さんだったらベビー用品が〇円引きで買えるとかどうか。映画が〇%引きで見えるとかどうか。
30 歳代	女性	交通系 IC カードの導入。
30 歳代	女性	市内バスでも交通系 IC カードを導入する。
30 歳代	女性	鳥取県は車社会なのでバスなどの公共交通の利用は市内が多いと思う。主に高校生・大学生・高齢者の方々など市外の方が不便なく利用できることが大切だと思う。バスも少ない郡部などの本数やバス停を増やすと助かると思う。(タクシーも)田舎だと本当に少ないので困る。
40 歳代	男性	子育て共働き家庭においては、子供を保育園、幼稚園に送迎することが時間的に難しい状況が起きている。公共交通空白地であろうと、なかろうと、NPO などの力を借りて送迎を利用できるとありがたい。
40 歳代	男性	高齢者への割引率の拡大・本数が少ないので使用する選択肢にないので、本数を増やしてほしい。
40 歳代	男性	自動運転の実証実験に協力し、一早く取り入れられるよう挑戦すべき。また、従来の

年齢	性別	意見内容
		公共交通の概念にとらわれず、鳥取市に合った形を追求してはどうか。(ex アプリ等を使ってバス利用者がいる時だけ運行させる等)
40 歳代	男性	鳥取独自の乗り合わせタクシー等、小回りのきくサービスを考えてほしい。
40 歳代	男性	交通系 IC カードを導入し、乗車距離に応じてマイルがたまり、好きな商品と交換できる制度を考えてみてはどうか。
40 歳代	男性	各バス停にガラス(プラスチック、透明の)壁面、待合小屋、中にベンチを設置してほしい。
40 歳代	女性	バス代が高すぎる。バス代が安くなれば乗る人も増えるのではないか。
40 歳代	女性	朝夕の時間帯学生や、病院に通う老人などがもっと利用できる様、本数を増やすとかバス停の設置場所など考えてはどうか。特に気になったのは学生(高校生)で、雨などで天候が悪いと親の送迎が多い。
40 歳代	女性	バス停から駅で終点を、たとえば県庁までとか、乗り換えなくていいようにしてほしい。
40 歳代	女性	鳥取駅南の 30 分パーキングをもう少し増やしてほしい。駅とバスターミナルがもう少し近い方がよいのでは。バスの迎えにいつも困る。(高速バス用の一時駐車場がほしい。)
40 歳代	女性	専ら、くる梨を使っているが、バス停に屋根があると有難い。後は、路線的に城北の生徒とかち合うが、マナーの悪いその子達(全てではない)が乗って来ると、気分が悪く、不快で途中で降りたこともある。指導を入れてほしい。くる梨は、本当に助かっているので、今後も続行してほしい。
40 歳代	女性	交通系 IC カードは必ず必要になっていくと思う。(キャッシュレス)
40 歳代	女性	「病院めぐりコース」のバス路線の作成をしてほしい。「スーパーマーケットめぐりコース」のバス路線。「くる梨」の路線の見直しをしてほしい。
40 歳代	女性	だいぶ良くなったが、バス停に雨除けの工夫が必要ではないか。
40 歳代	女性	公共交通であるバスがないと困る方もいる。乗ろうと思った時にちょうどいい時間がなかったと言っていた方もいた。自家用車での外出が多いが、気分転換にくる梨を利用させてもらうこともある。(100 円で利用しやすい)砂丘までのバスも子供と利用させてもらったりした。生活の為だけでなく「ちょっと気分転換にぶらっと」という利用の仕方で乗りやすいサービスがあればうれしい。
40 歳代	女性	バスの中で両替しにくい。お金がある時は乗り換えて、普段はバスに 1 日 2 回乗るが、お金が財布に少ないときはバス 1 回にしている。
40 歳代	女性	公共の交通機関を利用する機会がほとんどないためどうしたらいいのかわからない。
40 歳代	女性	今はほとんど利用しないが、将来ないと困るものだと思う。病院、買物、空港へのアクセスが良ければ使う。経路が分かりにくいと思う。路線図が家にないと思う。Web で経路を探そうとしたが、バス停名は覚えてないので、結局 Google で検索した。もっと使い易いといいと思う。
40 歳代	女性	乗換のやり方をわかりやすく見られるサイトがほしい。
40 歳代	女性	バス等を利用する場合、複数箇所に出かける予定にすると、1 回 1 回駅ターミナルまで戻らないと他に乗り換えできない場所が多いように感じる。ループ麒麟獅子のように、観光地を周ってくれるバスは嬉しい。生活圏内での、くる梨も有難い。
40 歳代	女性	交通系 IC カード(電子マネー)を導入する。2社しかバス会社がないのに回数券が1社ずつというのはありえない。バスがどこからどこを通過してどこへ行くのかが非常に分かりづらいのでわかりやすくしてほしい。自動車での移動が前提の町づくりがされている。
40 歳代	女性	100 円バスの時間をもっと増やしてほしい。
40 歳代	女性	鳥取駅南口のバス停への駐停場が気になる。(他にパレット前も)近くにつけられず雨の日は濡れることがある。
40 歳代	女性	すべての公共交通で共通して使えるカードがあれば便利だと思う。バスの乗り方がわからないので行き先表示の前に番号を付ける等にして、ネットで検索したらすぐにわかるようにしてほしい。

年齢	性別	意見内容
40 歳代	女性	バスが利用できる高齢者より、バスも利用できない高齢者の方が多いと思う。家の前まで迎えに行く有償運送への補助を強化してはどうか。
50 歳代	男性	バス停、発車時間、走行ルートが一目でわかるスマホアプリ。現在だと、日の丸、日本交通、市内循環など探しにくい。バス停にいてもバスの走行状況がわかりにくい。観光目的の利用者も考えれば、交通系 IC カードが使えるようにならないと乗りにくい。初めて乗る路線はバス停や運賃が気になり、バスは利用しにくいとの印象がある。
50 歳代	男性	まだ利用する年齢になっていないので実感がわからない。
50 歳代	男性	大きいバスが多すぎる。利用が少ないところは小さなバスが良い。100円バスの始発を 7:00 ぐらいにしてほしい。
50 歳代	男性	特にない。
50 歳代	男性	高齢化に伴い、免許証の返納をするなど高齢者が公共交通を必要とすることが、増えるのであれば、便数、利用料が重要だと思う。また、旧鳥取市以外の地域が単に財政面とか効率化とかの面により不便にならないような仕組みを考える必要があると思う。車両の小型化、高齢者で運転に支障のない方などの雇用などで維持・向上の努力をしてもらいたい。
50 歳代	男性	年齢に応じて割引バスを発行する。
50 歳代	男性	農協前(吉岡線)は雨の時に困る。
50 歳代	男性	バス路線には専用レーンを多用してもよいのではないかな。
50 歳代	男性	鳥取駅で雨の日の送り迎えの車が混雑している。駅南にくる梨を(市役所、駅南庁舎、水道局)
50 歳代	女性	特にない。
50 歳代	女性	運転手の待遇の改善。
50 歳代	女性	イオンやトライアルなど、買物やレジャーで活用する場所にバス停を増やす。
50 歳代	女性	鳥取は手を上げて、タクシーが止まらなると、いつもバカにされているのでなんとかしてほしい。
50 歳代	女性	高齢者が免許を返納しやすくなる体制づくり。通勤・通学の時間帯の増便。バス等を利用して店を利用すると特典があるなどの工夫をしてほしい。
50 歳代	女性	今のところ公共交通をほとんど使ったことがないので申し訳ないがよくわからない。
50 歳代	女性	利用増になるかどうかはわからないが、交通系 IC カードの導入など、便利で良いと思う。増々高齢化は進むため、市内(中心)を循環してショッピングセンターへ行けるバス等、本数も増えたととてもうれしい。
50 歳代	女性	交通系 IC カードの導入は必要である。
50 歳代	女性	電子マネー交通系 IC カードが使用できるようになったら便利だと思う。
60 歳代	男性	便数を増やして、手ごろな値段し、自家用車と違う利便性を出してはどうか。
60 歳代	男性	各バス停で雨に濡れずに待てる様にしてほしい。
60 歳代	男性	市内に高齢者を中心とする、広い生活居住区域帯を集中して作りあげていく。
60 歳代	男性	運行本数が増えれば利用し易くなる。
60 歳代	男性	薄利、多売的な考えで、運賃を安くする。(例えば 10 回乗れば 1 回サービス)
60 歳代	男性	自家用車の市内乗り入れ制限、公共交通機関を増加させる。
60 歳代	男性	高齢で病院に通うのに(中央病院など)100 円バスで利用できるようにしてほしい。旧市内は 100 円バスで移動できるようにしてほしい。
60 歳代	男性	100 円バスくる梨の路線を増やし、回り方を単純化してほしい。あっちこっち行かないでほしい。
60 歳代	男性	単一の路線運行を考えるより複数の路線を巡回する運行を考えることも必要である。
60 歳代	男性	車内に BGM を流す。
60 歳代	男性	JR 鳥取駅の南側にバスが直接入れれば、雨雪に影響されなくてすむのではないかな。
60 歳代	女性	将来高齢化すると、車の運転も出来なくなるので公共交通機関の確保は今まで以上にしてほしい。

年齢	性別	意見内容
60 歳代	女性	少子高齢化となり山間地の高齢者が取り残されてしまう。弱者となる人に手を差し延べるのは当然と思うが、周りの人も支えきれなくなるので、交通機関、病院、銀行が撤退していくのもしかたがないのではと思う。よって核になる町にはこれらの施設(行政機関も含め)を一堂に集め、一か所ですべてが終えられる町作りが必要だと思う。
60 歳代	女性	記入出来てない所があり申し訳ない。
60 歳代	女性	近い将来、運転免許を返納することになると思う。そうなるとバスを利用し外出する様になる。鳥取市で公共交通を維持するのは大変だと思う。ご苦勞の多いこと、アンケートを記入しながら感じている。高齢者も暮らしやすい町にしてもらいたい。
60 歳代	女性	連休中などの砂丘への道路渋滞について、一般乗用車の乗り入れを禁止し、どこかに駐車場を設け、その駐車場から代行バスでピストン運転する制度を取り入れてはどうか。(質問の主旨とは少し違うかもしれないが)バスについて、1 時間の本数が少ないのに、同じような時刻に何本かバスが来て、他の時間は 30 分以上、全く便がない現状がある。(たとえば湯所や県庁前など。)15 分に 1 本程度便があるようにできないか。
60 歳代	女性	交通系 IC カードの導入。
60 歳代	女性	自動車のメリットが多すぎる。関心は自動運転の方である。
60 歳代	女性	よくわからない。
60 歳代	女性	人口が少なくなるので、小型化のバスも必要だと思う。
60 歳代	女性	100 円バスくる梨の運行経路の見直し。
60 歳代	女性	協力的な回答ができずに申し訳ない。
60 歳代	女性	100 円バスのくる梨のコースを今一度検討してほしい。田園町 S マート店周辺を通るバスがあると助かる。
60 歳代	女性	交通系 IC カードはいいと思う。他府県と共有に使えるともっとよい。JR 鳥取駅前通りなど周辺が活性化するような都市再興計画を進める。国民全体の生活を良くするのが行政である。
60 歳代	女性	駅前に交通系 IC カードを導入してほしい。
60 歳代	女性	町内ごとに定期的に利用者とボランティアの車両提供者を募り、通院や買物の際の送迎が出来れば良いが。個人的には休みの日に(不定期だが)月に 1 度~2 度程度ならボランティアとして協力出来ると思う。近所の顔見知りの方々だったら協力しやすいと思う。ただ事故などの保証が心配である。最寄りのスーパーが閉店して、高齢者が多い地域なので困っている方が多いのではないかと案じている地域である。
60 歳代	女性	バスターミナルが駅と直結していればわかりやすい。ターミナルが地味で集客が出来ていない。行き先が分かりにくく、もっと大きな地図(路線図)があればいいと思う。行き先の町名は地元の人にはわかってもらえてもよそから来られた人にはわかりにくい。
60 歳代	女性	私はこれから 70 歳代となり運転が難しくなることを心配している。やはりまだ、鳥取で生活するには自家用車が交通手段となる。公共交通も今の所市内なので駐車場がない時は利用している。その点"くる梨"はこれから利用が多くなるかもしれない。
60 歳代	女性	今年免許の切り替えで、早くから返納しても良いかなと思っているが、身分証明の為に、まだ要るかなと思うぐらいで特に何の支障もない。
60 歳代	女性	私は 100 円バスの恩恵を受けている地域にいる。その範囲外の市内の友人が不公平だという。少し離れた地域への 100 円バスのようなシステムは組み込めないか。少し離れた人たちは高齢になっても車は必需品だという。利用者数は見込めないと、運行の改善も難しいし、益々高齢者が増える。気楽に外出できる交通機関が整えば高齢者の健康にも繋がるのではと思う。
70 歳代	男性	くる梨でも停車場を増加してほしい。例: 茶町から乗車した場合は、若桜街道には直接行けない。智頭街道にも、一旦駅まで来て乗り換えしないと行けない。
70 歳代	男性	高齢者利用を無料にするのはどうか。
70 歳代	男性	用瀬で佐治線の乗り継ぎが必要だが、時間設定が悪く利用出来ない。用瀬に着いた時、佐治方面のバスは出発している。交通事情により定刻より遅れることが常態なのに、定刻で発車している。5 分~10 分は待つべきである。これは列車利用の場合も同

年齢	性別	意見内容
		じ。利用者減を狙っている(路線廃止)としか思えない。
70 歳代	男性	くる梨バスを利用して範囲を(エリア)拡大し若い人、老人関係なく、利用を高めて行く。バス会社への補助金(大型)は不必要である。
70 歳代	男性	今までよい。
70 歳代	男性	高齢者が多くなる。市内やら、少し郊外(イオン北店)へ行く事もままならない。免許返上して、生活が不安になる。今の赤、青、緑バスは、高齢者にとってとても便利である。存続をお願いする。赤バスが便利で駅に行く時も使用している。
70 歳代	女性	くる梨をよく利用しているが、コース変更の予定があると聞き、心配している。(バス停が無くなったり、乗り換えがスムーズに出来るのか等)
70 歳代	女性	停留所で待つ間、雨よけ風よけがあればいい。
70 歳代	女性	公共の乗り物を増便したからといって利用する人達が増えるとは思わない。私は本当に困った時はやはりタクシーをお願いすると思う。足、腰が弱くなってくるとバスも電車も利用しにくくなり、サービスの向上であっても電車だと旅行の時くらい、バスは買物にも利用しない。
70 歳代	女性	現在の”くる梨”運行はとても良いと思う。沿線の人々がうらやましい。もっともつとくる梨運行が広範囲になれば高齢者の通院が楽になると思う。
70 歳代	女性	バスは通る所は 3 ヲ所も通り同じ市内でも 1 回も回ってこない所(吉成南町→市民体育館方面)を 1 回でも回ってほしい。せつをお願いする。
70 歳代	女性	今の様な車社会ではどんな改善も追いつかない。
70 歳代	女性	「交通系 IC カード」+100 円バスくる梨のような判りやすい時刻表を用意する。
70 歳代	女性	すべての交通システムにカード 1 枚で乗ることができればいいと思う。別件だが、近くの道路の使われ方が、サンヨー製紙がバイオマスの燃料を使うようになり、1 日当たりの超大型の車両やタンクローリーがああ狭い道をひっきりなしに走り続けている。私は小型の車なので必ず止めたりして、相手の通過を待たないと走れない。また、道路の新袋川側が高いので、大きな車が歩行者や対向車に傾いて走るので恐怖である。過去には砂川サイクルの前で人身事故が2回もあった。センターラインもない道路にひっきりなしに超大型が走るの、命の危機感を強く抱く。道路の狭さに対して車両の往復する数を調べてもらい、対策が早急に必要である。古市住民の共通の意識である。
70 歳代	女性	現状で改善の必要はない。自家用車(免許返納後)の運転をしなくなった際には、公共交通を利用する。鳥取は他県に比べて手厚く、積極的に取り組んでいると思う。3 億円程度の負担に驚いている。感謝するのみである。問 5 改善点について現状でいいと思っているので回答できない。
70 歳代	女性	土日など休日のダイヤが多く出かけるのが不便である。空白時間帯が長い。(特に日中)
80 歳以上	男性	くる梨(循環バス)の範囲拡大を望む。
80 歳以上	男性	高齢(90 才)のため、買物と医者以外は出る事がないので、十分な回答ができない。
80 歳以上	男性	くる梨バスの反対まわりがあれば一層便利である。
80 歳以上	男性	循環バス運賃 100 円→200 円にしてはどうか。バス停に雨除けの施設。(簡易)
80 歳以上	女性	土・日曜日のバスの運行をしてほしい。
80 歳以上	女性	バスに多くの市民が喜んで乗るように、バスの本数や高齢者や障がい者に対して安く乗れるようにしてほしい。
80 歳以上	女性	100 円バスを通してほしい。(西品治富桑地区)
80 歳以上	女性	市内居住者につき交通不便に感じる事は日常生活においてない。くる梨のバス利用については便利でありがたい。料金も100円と大変利用し易い料金で感謝している。郊外利用については気分転換に各地道の駅行き、立寄りが出る行程があれば友達グループ集会等、自家用車でなく活用出来るのではと思う。(河原八東若桜、きなんせ(岩見)浜村等)季節に合った景色観光・買物等楽しみたい。
80 歳以上	女性	鳥取駅前のエスカレーター、夜 10 時頃まで動かず、足の不自由な方は下りのエスカレーターはすごくありがたい。乗車待ち時間のための椅子の数をもっと多くする。利用

年齢	性別	意見内容
		環境をよくする。
80歳以上	女性	他県では高齢者に乗り物チケットを配布しているとか導入してほしい。
80歳以上	女性	私自身は高齢者で家族の運転者に頼りきりである。
80歳以上	女性	高齢の為不十分だがお許し願いたい。
80歳以上	女性	足が不自由なのであまり感心がない。

② 旧市域中心部西

年齢	性別	意見内容
20歳代	男性	路線図・時刻表の配布ないし販売をしてほしい。(松江市では NPO が主体となって行われている)紙媒体が高齢者にも利用しやすいと思う。
20歳代	男性	交通系 IC カード導入。
20歳代	女性	賀露は便数が本当に少なくなっている。自分に車がなくなる時を考えると不安だが、のる人がいないってことも現状であるので、今でいうイオンとか中央病院とかを利用し、バスターミナルを駅だけでなく、大きな公共の場にもつくり、鳥取駅⇄イオン⇄賀露みたいな中継していけばよい。
20歳代	女性	交通系 IC カード、 駅にチャージできる機械 。利用によって特典を付ける。
20歳代	女性	公共交通空白地有償運送という取り組みを今回のアンケートで初めて知ったが、このような取り組みは、交通手段がない人々、特に高齢者が増加する今後はますます必要になってくると思うので、市民全体が協力できるような体制が必要だと思う。
30歳代	男性	鳥取は車の方が便利なので難しい。運行本数を増やせば少しは増えるかも。
30歳代	男性	質問の趣旨とは違うが、サービスを改善したところで利用は増えないと思う。
30歳代	女性	ICOCA 等が使えると便利。子供を抱いていると、キップを買って駅員さんに渡してという動作だけでも少し大変なのでカードのワンアクションで通れたらいいと思う。あと、4人席で2人座って荷物を置いている人が多くて座れず、車の方が楽だなと思う事が多い。
30歳代	女性	湖山南に住んでいる。井津水のバス停からの本数が少なく利用が出来ていない。イオン北方面への本数追加の検討を願う。通勤にも利用したい。鳥取駅への本数(往復)も増やしてほしい。以前、松江市内に住んでいた。松江では20分に1便のペースで循環便があり、料金は均一200円である。鳥取にもあると利用したい。
30歳代	女性	駐車場とバス利用で得になるような サービス(バス停近くに駐車場とか。コインパーキング含め、利用したらバスが安くなるとか、その逆でも) 。
30歳代	女性	路線バスの最終便をもう少し遅い時間にして欲しい。朝の便も一定時間のみ便が集中しているので、丁度都合がいい便を選びにくい。本数は変えなくても、便の間隔を調整してほしい。
30歳代	女性	結婚するまではバスで通勤していた(雨、雪のときのみ)が、本数が少なく朝もギリギリだった。利用客がほとんどいなかったので、仕方ないのかなと思っていた。子供が出来てからは大変なので公共交通機関は利用していないが、バスや列車が好きなので、わざわざ機会を作って乗せたりする。もっと子供向けのイベントがあれば利用の機会が増えるかなと思う。
40歳代	男性	定時の確実な 運行 。
40歳代	男性	車での通勤に税をかける。車を使わない通勤者に税を優遇する。
40歳代	女性	特になし。
40歳代	女性	人口が少なく、鉄道バスの路線が少ない鳥取において、自家用車の利用が多いのは当然である。公共交通の採算がとれないのはあたりまえ。税金(国・県)の補助がないと維持できない。
40歳代	女性	そろばん教室(とくのう)に週に2回子供が片道バスを利用している。帰りの18:30ごろの湖山に戻る便がなくて残念である。附属バス停から乗っているが、子供が手で挙げて乗る合図をしても待たずに発車することがある。安全のためだとわかっている

年齢	性別	意見内容
		が、ほんの少し待ってくれたらと思う。
40 歳代	女性	サービスも必要だと思うが、まずバス停や駅の近くに建っている公共施設(市役所、県庁、他)の職員からマイカー通勤をせず率先して公共交通を利用すべきではないか。
40 歳代	女性	観光地の駐車場を有料にし、公共交通の利用を促す。
40 歳代	女性	観光客にもっと来てもらうこと。それには、鳥取県東部の温泉、自然、文化など潜在的な資源をもっとプロデュースし全国に発信してほしい。鳥取県の人なかなか発見できない。絶対的に泊まりたいと思える、ホテルや旅館がない。有名なリゾートホテルか旅館を誘致してほしい。
40 歳代	女性	まずは運賃が高すぎる。車社会の鳥取で公共交通の利用者は学生と高齢者に限定されている。バス停をもっと増やし、本数も多くなないと利用する気になれない。
50 歳代	男性	特になし。
50 歳代	男性	自動運転車の導入。
50 歳代	男性	補助金を利用して100円循環バスのエリア拡大、本数の見直しをしてほしい。市外の地域への拡大も利用者の数を確保する試運行など実施して、検討をお願いしたい。
50 歳代	男性	市でアンケートを実施するのはいいが、鳥取市では1人1台で車を所有しないとけない。生活できないと思う。だから、公共交通を使用するのは無理だと思う。それなら新市や免許返納した方の交通の便を積極的に取り組んでほしい。
50 歳代	女性	鳥商前(トットリヤ)と湖山(マルイ)のバス停にベンチを置く。鹿野行が出発したら5分後に、付属校行が出るが湖山の住民から見ると、もう少し時間をあげた方が、利用者が増えるのではないかと。湖山北郵便局付近に、バス停があると便利。布勢経由で付属校・ようご学校行の所要時間が相生町経由よりは短い事をPRすれば認知者が増えると思う。この路線が古海を通る事を知らない人もいる。バス停にどの路線を通るか、具体的(地図等)に示した方がよいと思う。フリーバスの表示を、前面からもわかるようにしたら、よいと思う。くる梨のイオン鳥取店～TOSC本店の路線があると、ありがたい。
50 歳代	女性	ルート改善。バスが通る道をもっと増やしてほしい。
50 歳代	女性	各主要病院、鳥取駅の本数の増加または、乗合タクシーにて年寄り等まとめて運ぶ。
50 歳代	女性	人口密集地を横断するバス路線を新設する。
50 歳代	女性	鳥大 JR の時刻に合わせて、鳥大駅にも鹿野行きのバスが立ち寄るようにしてほしい。
50 歳代	女性	JR 駅環境が(鳩のふん、ごみ捨て)よくないので、気持ちよく利用できるようにしてほしい。バス停についても車道ギリギリのところに設置しているところがあり、安全性がないように思う。(お年寄りへの配慮)
50 歳代	女性	お年寄りは出かけたくても頼む人がいない家の人は休みの日なのに申し訳ないので頼みにくいなど困っている方はたくさんいる。タクシー代は高く払えない方などのためによい策はないだろうか。電話で予約をもらい、同じ地域の同じような時間帯の方々を迎えて送迎する。買物バスをつくりこの地域に何時に公民館を出ますなど。何かこれからの高齢化社会をよりよくする方法はないだろうか。
60 歳代	男性	市民は自家用車を購入し、多額の経費を支払いながら、自ら生活の足を確保している。公共交通のサービス改善では、自家用車の利便性を超える事はできない。「市内のバス料金を一律100円にする」と3億円がいくらになるのか。
60 歳代	男性	JR 鳥取駅近くに ONE DAY パスとかバスの回数券等の自動販売機等があればもっと公共交通の利用者が増えると思う。バスターミナルまで行く時間が利用者にとっては不便さを感じてしまう。
60 歳代	男性	乗車人数に応じてバスを小型化する。
60 歳代	女性	遠出の時とか公共の乗り物を利用しないので、よくわからない。先日岡山からいなば号で帰ってきて、タクシーで自宅へ。友人と「バスがあれば良い」とは話した。
60 歳代	女性	私は67才である。今は自家用車を運転しているが、70才を越えたら免許証を返納し

年齢	性別	意見内容
		よと思っている。そのようになった時、市内に出かけるのも、病院に通院するのもバスを利用することになる。市内に100円のくりバスがあるように八千代橋を越えた安長方面にも、くりバスが通ってほしいと思っている。出かけられないために引きこもってしまいがちな年寄りにはなりたくないし、他の人にもなってほしくないと思う。皆がキラキラ輝いていられる年寄りになりたい。
60歳代	女性	スイカ等共通カードが鳥取近辺、JR、バス、タクシー等でも利用できるようにする。JR各駅に利用時の駐車場を確保する。
60歳代	女性	サービスではなく、根本的な所。人口減少、産業の不足(雇用)を市として考えていかないとだめだと思う。その場しのぎでサービス改善をしても税金のムダ使いに終わるのではないかと。観光に来て公共の不便で、不便な思いをすればピーターは見込めない点でその点を考えるべきだ。
60歳代	不明	市の中心部以外でも100円のバスを運行してほしい。(マイクロ15人乗り~10人でもよいので)
70歳代	男性	鳥取市内だけでなく、湖山~賀露まで100円循環バスをコースに入れてほしい。
70歳代	男性	鳥取駅と湖山駅の間に駅を作ってほしい。
70歳代	男性	あまり公共交通を利用しないのでよくわからない。都会のように分刻みでバスや電車が走っていれば利用者増になるだろう。でも地方に求めるのは無理である。鳥取は自家用車がなければ生活できないのが現状である。
70歳代	男性	運行本数を増やして料金を下げれば増える。(当たり前の話)自分で運転できる間はなにをしても無理なので免許返納者に対して思い切った割引料金にする。(空気を運ぶよりまし)NPOは営利目的な団体が多い。
70歳代	女性	特にスーパーはくとなど特急列車とバスターミナルを出発する路線バスの出発時刻を連動させる。旅行などに出かける時に車を自宅において外出するので、バスに乗れたらうれしい。又、スーパーはくと時刻表などの裏にバス路線の時刻がわかるようにのせる。(JR西日本とバス会社が話し合い)
70歳代	女性	他県のように市、県から無料カード(バス・汽車)があったら心配せずに行けるのではないかと。(特に後期高齢者)
70歳代	女性	問6に書いたが、何年か前に循環バスを走らせたが、その時は皆若く自転車に乗っていたので利用者が少なかったけれど、現在自転車にも乗れなくなった人が多くなり、そのバスができれば車にも乗らない。小さなバスを1日4回ほど走らせてほしい。
不明	男性	民間企業、行政、地域を一体になり個々の場所で検討会を実施する。

③ 旧市域北部

年齢	性別	意見内容
20歳代	男性	交通系ICカードの導入。終発時刻の延長・曜日で料金を変える。(例:金曜日は飲み会客を増やすため、料金を安くする、等)
40歳代	男性	現金でなく、交通系ICカードの導入。
40歳代	女性	県外のバスは料金をどこまで乗っても均一。整理券で値段を確認するのは大変なので定額にしてはどうか。料金前払い制のところもあった。利用の少ないところは、くりのような小型のバスでよいのではないかと。通院に関しては、近くにバス停があると、利用し易いと思う。案内で近くに〇〇クリニックがあることを伝えるのも手かも。買物は生協やネットスーパー利用があるのでバスの利用は期待できないかもしれない。
40歳代	女性	商業施設を利用する際の公共交通の運賃が割引免除になると、マイカーを利用せずとも駅周辺や郊外の施設に行きやすい。(お店が提携して負担するなど)無理かも知れないが嬉しい。
40歳代	女性	夜勤をしているので自家用車の方が便利。待ち時間なく好きなところに行けるからどんなに便利になっても公共交通は利用しない。
40歳代	女性	飲み会の時くらいしかバスは利用しない。前に比べると車体もコンパクトできれい。前

年齢	性別	意見内容
		面の料金表示、次停留所の表示もとてもみやすくなっていて、各バス会社さんも苦勞されておられるだろうと思う。運賃をわかりやすく、旧市内(千代川より東)は〇〇円、それ以外は〇〇円と一律運賃にしてみてもどうか。回数券取って乗るのが少しわずらわしいかも。同一運賃なら難しいこと考えずに乗りやすいかもしれない。
50 歳代	男性	岡山駅行(いなば)の始発に間に合うバスがほしい。
50 歳代	女性	通勤を自家用車にした理由の1つが、帰りに買物ができる。(寄ることができる)バス通勤を考えた時、バス停に駐輪場があれば、天気がよければその方法での通勤もいいなと思った。(くらくらしてから自宅までの帰宅も、徒歩より自転車の方が安心。)
50 歳代	女性	値段を安くする。
60 歳代	男性	交通系 IC カードを導入する。
70 歳代	男性	旧市内に 100 円バスを運行する。
70 歳代	女性	今の所、移動は全て自家用車なので、公共交通について考えた事が無い。
70 歳代	女性	小型のバスで現在の 100 円バスのようにいろいろな場所を廻るようにすれば乗車する人も増加するように思う。
70 歳代	女性	くる梨を松並の方まで運行をお願いしたい。
80 歳以上	男性	JR から路線バスの接続が可能な限り短時間であることを希望する。
80 歳以上	女性	時刻表が変更される時は、せめて新聞等でその旨を知らせてほしい。パソコンやスマホが使える人ばかりではない。タクシーやバスの運転手さんは、忙しく、またいろいろな乗客がいて気分が悪い時もあると思うが、丁寧な言葉使いをしてほしい。また、乗客がありがたいと言ったら、言葉を返してほしいと思う。
80 歳以上	女性	残念ながら砂丘東口に公民館、消防車庫、バス待合室を総合した二階建てをつくった張本人である。だが老朽化したので、この度取り払った。観光客の為に、雨宿りは勿論、感想ノートをおいて大いに利用していた。何とかそういうバス待合所がほしいものだ。

④ 旧市域南東部

年齢	性別	意見内容
20 歳代	男性	利用人数が少ない時間、便は小型のバスを運用する。アンケートを市の HP で行う。
20 歳代	男性	鳥取市は移動までの時間が長すぎる。買物するにも時間をかけて出かけないと自分のほしいと思う店がない。もっと公共交通を利用したいと思える町作りが出来ればよい。(そのため自分で車を使ってしまわないか)
20 歳代	女性	免許返納した方々に割引する。〇〇に行けばとりあえず遊べる、食べられるという場所が無く、1 か所に目指して移動する事になり、結局自家用車という選択になる。純粋に増便、減便で新しい利用者(学生、若者)の利用が増えるとは思えない。
30 歳代	男性	民間企業へ補助金を出し、民間企業(特にタクシー)が、雇用促進の媒体となり、公共交通機関と連携すれば、大幅なインフラ整備や、税金負担などしなくても解消できるのではないかと感じるので、もっと鳥取市は民間企業を利用すべきだと思う。なぜ鳥取は車社会なのかを真剣に考え、より良い社会にしてほしい。
30 歳代	男性	誰でもわかりやすい案内図やアプリの導入。乗りたい時間にタクシーが運行していないので改善してほしい。
30 歳代	女性	交通系 IC カードを是非とも導入してほしい。各方面への本数も増やしてほしい。平日もバスでイオン北店まで行けるとうれしい。
30 歳代	女性	交通系 IC カード導入。
30 歳代	女性	くる梨では電子マネーが使えるとても便利だった。JRや他の路線バスでも使えるといいなと思う。バスだとイオン北店に行くものだと WAON だけでも使えるようになるだけでも違うのではないかと思った。(北店に行く方は買物、出勤目的でだいたいの方が WAON を持っているのだから)
30 歳代	女性	バスの時刻や経路がわかりにくいので、なかなか利用しない。車があるのでバスに乗

年齢	性別	意見内容
		ることが少ない。子供はバスを見つけると喜ぶので、乗った時には喜んで いた 。小さいうちは「バスに乗る」が目的で手段にするのは難しい。
30 歳代	女性	各駅近くに衣食住を全て兼ね備えたお店を確保すべき。駅前にお店を充実させるべき。
40 歳代	男性	スマホで決済できるようになればよい。
40 歳代	男性	県内バス、JR 共通の交通系 IC カード導入。
40 歳代	男性	交通系 IC カードの利用。バスも一律料金で運行する。(タクシーみたいにお金の準備にあせる)タクシーも忘、新年会等の時期は稼動数を増やすなどできないか。会場に行こうと思って電話をかけたなら全タクシー会社からことわれ、とても不信感を覚えた。このままだと鳥取で観光しようと思わなくなる。
40 歳代	男性	交通系 IC カードであったり、キャッシュレス決済ができたりする。
40 歳代	女性	交通系 IC カード導入。市補助金負担をもう少しアピールし、利用促進。図書館にバスできた人に何か特典を。
40 歳代	女性	中学、高校の登校時間に、学校内まで送迎してくれる(帰宅も)バスがあればよい。
40 歳代	女性	現在は車で移動のほうが移動時間が短く、公共交通の利用はなかなかできない。鉄道を利用するにも駅までの距離が遠く、バスが一番利用しやすいだろうが、本数がとても少なく、利用は無理である。バスの本数も増やしてほしい。
40 歳代	女性	ポイントカードなど、公共交通を利用するメリットがあれば良い。
40 歳代	女性	高齢の方が買物カート(老人車)でも乗り降りし易いような工夫があるといいと思う。スーパーマーケット前をルートに含む便では段差のない車両、もしくは介助を取り入れるなど。「買物に行く時はバスでは無理だから人に車を頼む」等のお話をよく耳にする。
40 歳代	女性	PASMO のような交通系 IC カードは非常に便利だと思う。
50 歳代	男性	若葉台の鉄道駅ができると便利。(利用する)
50 歳代	男性	バスを小型化し、利用回数が増えるように回数を増やした方がいい。公共交通を利用すると高額になるためどうしてもマイカー通勤になるので公共交通を利用したときに市から補助金などが出れば利用は増えるかもしれない。(利用したときの特典などをつける)
50 歳代	男性	バスの小型化。
50 歳代	男性	スーパーのポイントカードでバス運賃の支払いを可能にする。
50 歳代	男性	高齢者や障害者は公共交通機関を利用する場合は、健常者に比べると高いはずである。現状よりもその事を高く意識して、車両自体の改良を行う事で、利用者が心よく利用しやすい環境になる。車両自体を改良する為の補助金等は寄付及び目的を明確にした上の市税を増やすことでまかなうことにすべきである。また、交通系 IC カードを使用する事で、その都度硬貨を出さなくてもよくなり、手や目が不自由な人も負担が減る事になる。
50 歳代	男性	小型のバスにして本数を増やしたほうがいいのか。
50 歳代	女性	路線の充実と便数の充実を優先する事が必要。その上での利用増やサービス向上を考えていくべきである。
50 歳代	女性	100 円バスの便を広く走らせてほしい。市内を走るバス、どこから乗ってもおりのまで 100 円にして、1 時間に 2 本くらいあると利用者が増えると思う。
50 歳代	女性	くる梨の範囲・本数をもっと多くしてほしい。(例えばみどり町方面(因幡万葉歴史館)・雲山方面(産業道路方面・市民病院))
50 歳代	女性	車に乗れなくなり必要になれば利用すると思う。たぶん車に乗れる間はどんなにサービスが改善され良くなったとしても車の方が便利なので利用しないと思う。
50 歳代	女性	交通系 IC カード。小銭がめんどうである。
50 歳代	女性	鉄道に関して、単線でたくさんの方が往來するわけでもないのに、バス感覚で利用できるように駅を増やしてほしい。もちろん駅は無人であるため交通系 IC カードの導入も合わせて行えば利用客は増えると思う。バスに関して、運賃も高いし、時間がか

年齢	性別	意見内容
		かるのでこちらはどうにもならない気がする。上記にも示したように100円バスの範囲を広げると利用者も増えると思う。
60歳代	男性	後期高齢者の運賃を100円均一にする。
60歳代	男性	各地域から乗り換えも含めた主要な駅、空港、病院、ショッピングセンター等に直結した運行。(時刻表に合わせた)実施前にはCM、広告による告知も必要である。本通り商店街の開発。
60歳代	男性	日常生活行動に適した公共交通の整備が求められる。高齢化に伴う交通弱者の移動手段の充実性。
60歳代	男性	冬バス停に屋根、ベンチ等設置してほしい。
60歳代	男性	私は月に1~2回東京に行く。(仕事が主)東京は電車に乗り遅れてもすぐ次の電車がくるのですごく便利である。それをこの鳥取に期待するのは無理なことである。そもそも高齢者の方々も今は免許を持っておられる方が多いので、バスや汽車に乗ってどこかに行くという習慣がないように思う。
60歳代	男性	歳を重ねて思うことは、段差、手すりが気になる。
60歳代	男性	バス停でないとこでも手を挙げれば乗車できるシステム。
60歳代	女性	市内中心部は、100円循環バスなどがあり利便性が良いが、中心部以外だと、バスも廃止になったりと不便である。同じように税金を払っているのに不公平に思う。高齢の母は、通院するのにもタクシーを利用したりと、かなり不便である。私も高齢になり、免許証を返納すれば、動きが取れなくなり不安に思う。
60歳代	女性	どこに3億円を使っているのか分からない。現状は悪くなっている一方。本数が少ないし、目的地に行くまでに乗りかえしなげなければならないので、好きな時間に出かけられないし帰ってこられない。買物する時荷物が重くて不便(郊外もくる梨が運行してほしい)。個人病院前に停まるバスがあると便利。通学も使っている人がいないように、車で乗せてもらっているようだ。福祉バスを作る。
60歳代	女性	くる梨のような100円バスのコースを総合病院のある範囲に(市立、中央)外回りを加える事が出来ればうれしい。
70歳代	男性	よくわからない。
70歳代	男性	人口減少には歯止めがかからず、急に人口増加は見込めないので、公共機関も利用する心構え(自己の健康のため)を持ち、協力姿勢を作る事。
70歳代	男性	通勤、通学にバス、列車を利用し、本数も増やすこと。
70歳代	男性	大型バスに一人しか乗車してない時を目にする。小型中型車に変更した方が良いと思う。
70歳代	男性	現在の居住している所はバス停までが遠くとても利用出来ない。他にはタクシーを頼むしかない。
70歳代	男性	自分は現在は自動車があり、特に問題はないが、高齢化して免許返納したら不便を感じると思う。免許返納者に3~5年間の定期(乗り放題)。代金割引で乗りやすくすること。バス停よりさらに車がいる人のためにタクシー代金割引利用をすること。
70歳代	男性	旧市街地だけでなく広く新市街地にも目を向けてほしい。年配者が苦勞している。
70歳代	女性	香取では近くのバス停まで徒歩で移動が苦痛。買物をして重い荷物は絶対持てない。足腰の痛い人も多く無理だと思う。市内との直通便の様なものがあれば集落の中にも搬送できるかもと思う。現在若葉台経由のため香取には止まらない便があるかどうか不明である。
70歳代	女性	100円バスは鳥取市中心部のみ動いている。中心部より遠い高齢者は一時間に1本あるかないかのバスに400円~500円くらい払う。同じ税金を払いながら不公平だと考える。1、2回(往復)だけでも遠くの老人の事を考えて100円バスを配慮して頂ければ嬉しい。
70歳代	女性	屋根のあるバス停はいいけどない所で待つのは大変だと思う。
70歳代	女性	若桜線は市内廻りがなくなり不便になった。以前のように市内廻りが少しでもあるのが望ましい。

年齢	性別	意見内容
70 歳代	女性	出来るだけ時刻表にそうよう(待ち時間を少なく)走って欲しい。バス待合室を清潔にきれいにして欲しい。ゆっくりと待ち時間を気持ちよく過ごせるよう、臭いゴミの撤去を徹底して欲しい。
70 歳代	女性	鳥取駅に駐車場を設ければ、汽車に乗る事もあると思うが、無いのでマイカーで出かける事になる。
70 歳代	女性	現在車を運転、ほとんど公共交通機関を利用していないが、将来運転できなくなったら、利用しなければならぬだろう。今はまだ現実に改善内容などはない。
80 歳以上	男性	このアンケートの趣旨とはずれているが、その昔から交通の発展が人々の動きを活発にすることにかかせなかったことは歴史が物語っている。私は次の事を提案する。若桜街道、智頭街道を一方通行とし半分を駐車可とする。日交バス・日ノ丸バスの鳥取駅の時刻表を年 1 回市報に載せる。(老人にはパソコンは無理)若桜鉄道の蒸気機関車をまず鳥取駅まで走らせる。最終的には倉吉まで(期間を決めて)。
80 歳以上	男性	免許証を自主返納したとき、買物通院に支障が出る。地域の自治会などと話し合い、乗合タクシー等車に乗れない老人にもう少し配慮をお願いしたい。
80 歳以上	女性	小型バスを増加し、便数を増やす。
80 歳以上	女性	バスの減便は仕方がない。使うしかない人の為に補助を多くすべき。
80 歳以上	女性	80 才以上は無料。時間帯で分けてバスを小型にする。バス停以外でも乗れる様にして欲しい。バス専用レーンを作る。
80 歳以上	女性	高齢になり、(主人 90 才、私 84 才)大切な選挙(投票)に出かける際に、例えば 100 円バス等が岩倉まで常時運転出来れば大変ありがたいと思う。車のない方は、市内に買物に行きたくても希望がかなえられない。皆が利用する事により、少しでもさびしい市内が活性化し、人生も楽しむ事が出来る。

⑤ 旧市域南西部

年齢	性別	意見内容
30 歳代	男性	専門学校とか建てて人を増やしたらどうか。
30 歳代	男性	人口減少がもっと進み、乗る人が減る一方で大型バスを運行しても効率が悪い。乗り合いタクシー、白タク、カーシェアリングをネットで予約できる仕組みづくり。
30 歳代	男性	交通系 IC カード導入。(バス・鉄道で)
30 歳代	女性	交通系 IC カードの導入。
40 歳代	男性	現在の交通機関と NPO 法人と協同であることができないか。高齢や過疎化が進む中、若い人たちが都会に出ることを少なくするように地域に村おこしの事業を作ることや若い人たちが働いてくれる職場を作ればまた自然と活気があふれてくるのではないかと。都会にはない自然豊かな土地を利用できないか。
50 歳代	男性	必要とする人に必要なサービスを必要な時に提供するとなれば、個別のニーズを把握して、その点と点を結んでいくしかないと思う。人口の多い都市部なら、従来の方法で運営できても、過疎化の進んだ地域では「公助」から「共助」に移行する時期に来ている。
50 歳代	女性	加齢により免許を返納すると買物、役所への交通に困る。公共交通運営協議会でこれからの高齢者が増え、年金生活もわずかな生活費で暮らしていかないといけない将来の為に安価で市内に気軽に安心して買物に行ける様に協議していただきたいと思う。
60 歳代	男性	「Uber」の様な仕組みを作れないと思う。
60 歳代	男性	バス停が遠い。
60 歳代	男性	高齢者の乗降の補助。
60 歳代	男性	バスが廃止になるし、急な話で理解出来ない。大和公民館と協議中。
60 歳代	男性	バス等の車をもっと小回りのきく小型車にし、ランニングコストを見直し、料金を下げ、便数を増やし利用者を求める事。富山で出来る事がなぜ鳥取で出来ないのか。

年齢	性別	意見内容
60 歳代	女性	バスを待っている時、何も無いので、冬等、雨の時は困る。待合所を作ってほしい。
60 歳代	女性	高齢者が利用しやすいように家の近くまで通るとよいと思う。くる梨のような 100 円バスならみんなが利用するのではないかな。
70 歳代	男性	車も免許も持っていない者は町に出ても、よそに行ってもバスだけ利用しているので、自分の所と町の間がバス利用のため、バスが今より減らない様にしてほしい。
70 歳代	女性	70 才以上の高齢、利用回数券が安くなればうれしい。100 円バスがうらやましい。5 人～10 人以上とか集まれば近くに出掛けられる送迎が欲しい。イベント、花見、NHK 見学、食事等(少額負担で、電話一本で手続き簡単で)。
80 歳以上	女性	利便性が良ければ、利用者はある。利便性と採算費用とのバランス。利益がマイナスであれば、事業としては成り立たない。
80 歳以上	女性	他地域に比べて、私の町は朝夕バスが通るので幸せだと思う。今後ともよろしく願いしたい。
80 歳以上	女性	大きな車でなくても小さい車でこまめに運行するような事も考えてほしい。あまり時間の間隔をあげないでこまめに運行してほしい。

⑥ 旧市域西部

年齢	性別	意見内容
40 歳代	男性	各駅での JR とバスの発着時間での接続を改善していただければより良くなると思う。
40 歳代	女性	交通系 IC カードは導入して欲しい。本数も少なく、運賃も高いから利用しなくなる。更に本数が減ったり、廃止になったりすると悪循環でしかないと思う。免許を返納した高齢者の定期券割引が 1 年間は少なすぎる。せめて 5 年位にして欲しい。先は永くないのだから死ぬまででも良いと思う。子育てを支援するのも大事だが、高齢者をもっと大事にしてはどうか。
50 歳代	女性	観光客(外国人を含む)の利便性をよくするために、交通系 IC カードを導入する。ホームや車内でのマナー改善を呼びかける。車両を減らして、運行本数を増やす。通勤、通学時間の本数を増やし、利用者の少ない時間帯は減らす。
50 歳代	女性	バス運賃の値下げ。交通系 IC カード導入プラス割引。
60 歳代	女性	病院へ行く時のタクシー代の補助があれば良い。買物は、週に何回かスーパー(移動)が来れば良いと思う。
70 歳代	男性	買物等でバス停まで歩く距離を少なくし、昼前、午後 4 時頃の帰りのバスはスーパーに止まる。
70 歳代	男性	高齢者の乗車(利用)を補助するために補助品をつける。傘を備え付けておく。(貸出用)
70 歳代	女性	他都市(例 鹿児島・熊本など)では高齢者用にプリペイドカードでバス等に乗れてチャージするときに、5 割程度を公で負担しているようで、バスの乗客も多くなっているようである。鳥取にもそのような形を導入してほしい。
70 歳代	女性	小学生たちの社会学習で、乗り合いバスの利用を個人か団体で何度も体験する。回数券を配布(購入)して年間使い果たすよう、移動の練習をする。
70 歳代	女性	旧市内では循環バスが安価(100 円)で利用できるが、新市内ではバス利用で鳥取駅まで往復で 1000 円以上かかり、度々は利用しかねる。バス代が安くなればバスの利用ももっと増えると思う。
80 歳以上	男性	免許がなくなるまで自家用車を利用するので、なくなった時点で考える。

⑦ 国府

年齢	性別	意見内容
30 歳代	男性	バスは道路状況によっては大幅に遅れるため利用しにくい(特に通勤・通学時)。あらかじめ積雪等で大幅遅延が予想される場合は早朝に臨時増便する。鉄道は駅が少なく、自宅、目的地から遠いため、駅自体を増やす。

年齢	性別	意見内容
40 歳代	男性	交通系 IC カードの導入。
40 歳代	女性	子育てパスポートのように高齢者や鳥取市民が利用しやすいカードを作ってはどうか。全額の負担でなくても割引などを考えて欲しい。
40 歳代	女性	バスとバスの乗り継ぎがあれば、多少金額が上がっても便利がいい。時間通りにバスが来ないから、乗り継ぎが合わない。(時刻表通りではないので計画を立てられない。)
50 歳代	男性	公共交通が利用できるのは学生(雨の日)、通院者、自家用車を持たない買物客、駅が近くの通勤者→公共交通の利用は特に増えないと思われる。しかし現況は維持してほしい。
50 歳代	男性	使い捨てをしないこと。
50 歳代	女性	削減できるところは削減して、高齢者や障害者に優しい、街づくりを目指してほしい。無回答多くて申し訳ない。
60 歳代	男性	利用客数(キャパ)があまりにも少ないので使い勝手の良いシステムを構築することが難しい。毎日の事なので NPO 法人等においても協力することが難しい。
60 歳代	男性	自動運転による乗り合いバスシステムで予約制とする。
60 歳代	女性	中河原線は現在山崎が終点(発着点)であるが、観光面又乗車率アップの為に殿ダム交流館行きにすべき。(停留所も殿ダム迄行くようにすべき)
60 歳代	女性	あまり利用しないため今のところなし。
60 歳代	女性	バス停まで予約しないとバスが来ない。電話してまで乗りたくない。
60 歳代	女性	鳥取駅周辺に駐車場が少なく、帰省客を迎えに行ってもバス優先の所が多くて車を止めづらい。大きな木は必要ないと思う。そこに駐車場を作ってほしい。
70 歳代	女性	公共交通への補助を増額する。
70 歳代	女性	特にない。
70 歳代	女性	昨年よりバスの回数減、バス代値上げ等大変不便である。100 円バスがあれば近辺にも出かけられるかと思うが不便である。
70 歳代	女性	バスの小型化による経費削減と便数の増加による利便性の確保。
80 歳以上	女性	高齢者が増加する事と、交通事故増加など問題点が多くなるので公共交通は大切な手段だと思いが、維持の経費を負担する自治体や個人は大変になる。田舎は車がないと何も出来ないので大きな問題だが、何とかいい方策をお願いしたいと考える。

⑧ 福部

年齢	性別	意見内容
60 歳代	男性	福部の場合は、海原、砂丘方面はいいが、山間部の場合は鳥取市内に出るのに直通便がないので乗換で市内に出られるようにする。乗り継ぎも大事だが、本数を増すのが大事だと思う。
70 歳代	男性	交通量の多い国道は無理としても、県道、市道を走るバスはどこでも止まれるようにすれば利用し易くなると思う。
70 歳代	男性	集落の住民個々にサービスの説明をしてあげる。(公共交通が必要だと思われる人)

⑨ 河原

年齢	性別	意見内容
60 歳代	女性	高齢者の移動手段についての対策を考えてほしい。山村地域の高齢者が利用できるようにバス路線を増やしていくより、公共交通空白地有償運送の地域を増やしていく方が良い
40 歳代	男性	交通系 IC カードを導入する。待合所を快適にする。
60 歳代	女性	交通系 IC カードの利用。

年齢	性別	意見内容
50 歳代	女性	山あいの所では、タクシーを利用する方が多いので、補助でもないと運転出来ない高齢者の方にはよいと思う。
80 歳以上	男性	どうにもならないと思う。
30 歳代	女性	交通系 IC カードの導入は良いと思う。車を所有する家庭が多い鳥取なので、どうしても公共交通機関を利用することが減ってしまうので、イベントやラッピング列車などが増えれば利用する機会がもてるのではないかと。(利用していないと公共交通の現状が分からず、“不便”というイメージをもったままになる。)
20 歳代	女性	基本的にバスより車の方が早く目的地に着くので、車のガソリン代かそれより安い運賃でないと車を持っている人は普段使わないと思う。または運賃以外にお得感のあるサービスの提供。通学で親が送り迎えするのは大変なので、運行時間、路線等、利用価値のあるものにして、もっと分かりやすい内容(表示)で、しっかり案内する。せめて時刻、運賃、乗り方が web 上に分かりやすく表示されるようにする。公務員の方がバスを使う。その上で議論する。オンデマンド形態をより利用しやすいものにする。広めていく。乗り物酔いしにくい、なめらかな運送、バス臭(車臭)の改善。必要としそうな人には確実に情報を届ける。以前と同じ直通の形態には出来ないと思う。違う形で効率をよくなる。乗換を減らす。職が変わる前はバスによく乗っていた。鳥取一弓河内は乗り換えが必要で分かりにくさ、手間、時間が増した。以前、小型のバスに乗っていた時、バスに強いにおいの芳香剤がついていて、気分が悪くなった。タバコのおいを消すためのものだと思う。
80 歳以上	男性	十分に回答できず申し訳ない。
60 歳代	女性	今は 60 歳代であるが、いずれ運転免許返上を考えている。公共交通が頼りの生活になる。どうぞ高齢者が利用しやすいバスであるように願う。
70 歳代	女性	以前は高速のバスがほとんどで乗り継ぎもできたが今は 1 本もない状況である。交通の状況によっては自家用車で送迎せざる得なくなっている。以前の様にとは言わないがなるべく朝夕でも廃止路線を復活できればと思った。
40 歳代	女性	「公共交通空白地有償運送」の導入を他地域でも増やしていく。
60 歳代	女性	私の所では駅、バス停まで徒歩で両方とも 30 分かかり、公共交通を使用する事は考えられない。自家用車を運転出来なくなったらタクシー以外ないと思っている。しかし市の方で地区の公民館までマイクロ、又はその様な車を廻してもらえたら利用したいと思うのでよろしく願いたい。
20 歳代	女性	交通系 IC カードの導入や運行本数を増やして、週末だけでも終発時刻を遅らせればよいのではないかと。
60 歳代	男性	市からバスを出して、いろいろな町(河原、用瀬、佐治)の中を 100 円バスの様にグルグル回ったらよいのではないかと。
80 歳以上	男性	高齢者に対するバス定期券の助成を多くする。免許証返納者に対し 1 年間でなく死亡するまで優遇すべきである。学生に対しても優遇し、学校と連携を密にして帰りのバスの臨時運行など対応すべきである。一部ボンゴ(鳥タク)で運転されているが車内の椅子が狭くて買物が置けないとの声がある。
70 歳代	男性	住民の意識改革をはかる啓発活動(バス等利用)。使用バスの思い切った小型化。
70 歳代	女性	現在公共交通をほとんど利用していない。経験もなく深く考えていなくて申し訳ない。
60 歳代	男性	バス鉄道をあまり利用しないので返答できない質問が多く空白になった。今後高齢になり、運転できなくなったとき、バスがなければ困ると思うので廃止するのではなく、なんらかの方法で継続してもらいたい。
60 歳代	男性	JR 因美線の智頭から鳥取駅間の別車を増便していくこと。それにより利用者が増えるのではないかと。バス料金は河原から鳥取までが JR の 2 倍近くで、利用しにくい面がある。(バス会社の利益を考えれば仕方ない)
70 歳代	男性	電話予約が思うようにできないのでバスを利用しない。

⑩ 用瀬

年齢	性別	意見内容
20 歳代	男性	駅内に人が集まれる場所をつくる。(コンビニなど)
50 歳代	男性	バスの小型、白ナンバー、一般ドライバーを採用する。
50 歳代	女性	運賃が安い方が良い。
60 歳代	男性	鷹狩駅に急行、特急が止まる様にしてほしい。
60 歳代	男性	ドライバーに関しては現実と設問がかみ合わないので集計数字を生かすことは難しいのではないかと。免許のない老人の希望がどうなのか。回答に対して施策が出るのか。
60 歳代	女性	交通系 IC カードの導入。車内の手荷物置き場の改良。各座席の上に上下ボタンを押すとできるリフト式フックを取り付け、フックに手荷物をかけ、ボタンを押すと自分の座席の上にリフトが上がるようにすると高齢者も助かる。
60 歳代	女性	用瀬のバス乗り換え所のトイレが無いので、トイレがあると待ち時間が不安なく過ごせる。トイレを作ってもらえると多くの人利用しやすくなる。トイレを作りたい。高齢化、少子化になればなおさら必要である。
70 歳代	女性	日赤病院の玄関に近いところにバス停がほしい。市役所日赤前バス停から日赤病院迄(くる梨)が遠いので、くる梨日赤前バス停がほしい。
80 歳以上	男性	交通問題ばかりでなく、奥地の生活条件は極めて劣っている。その観点で辺地、奥地の住民には税の軽減があってもおかしくない。それが市民全体の中での公平というものではないか。
80 歳以上	男性	鳥取駅前バスターミナル乗車場所の改築が急がれると思う。特に夏、冬場は利用する気にならない。
80 歳以上	女性	個人の車が利用できるような法の大改革がぜひ必要だと思う。

⑪ 佐治

年齢	性別	意見内容
30 歳代	女性	問5(8)にも記載したが、用瀬駅のホームにおいて、遅延などの放送が入った場合、音量の小ささと、道路を走行する車の音などによって放送内容が全く聞き取れない。早急に改善していただきたい。
40 歳代	女性	1 日乗り放題チケットなどがあれば気軽に公共交通を利用出来ると思う。(もし既にあるのなら利用してみたい。)
50 歳代	女性	料金が高くても乗り継ぎの時間を短くする。安くても時間が長いと高齢者には負担が大きい。
60 歳代	男性	佐治～鳥取間のバスが必要。ワゴンカー、小型バスなど経費がかからないもので、運行できないか。3 億円の経費は削ってはいけない。国からの補助を強く要望してほしい。
60 歳代	男性	特にない。
80 歳以上	男性	少子高齢化の現状で過疎化が進む現状では、公共交通の改善、打開策は困難ではと史料する。

⑫ 気高

年齢	性別	意見内容
20 歳代	女性	どの駅も、上り・下り両方に券売機を設置する。駅の歩道橋の老朽化が激しいので直す。(特に無人駅)
20 歳代	女性	交通系 IC カード。100 円バスの運行範囲を拡大する(湖山エリア)。朝と夜を中心に JR の運行本数を増やす。(鳥取駅→倉吉方面を増やす)
40 歳代	男性	交通系 IC カードがあれば便利そうである。

年齢	性別	意見内容
40 歳代	男性	赤字路線を廃止し、残す所は運賃を安くする。(公共交通空白地は NPO 法人や地元 の住民の有償ボランティアなどで)
40 歳代	男性	公共交通から目的地までの移動が楽になる手段があればと思う。来年に親が免許を 返納するので、人事ではないと思っている。鉄道やバスも大事だが、タクシーがもっと 柔軟に使えたらいいなと思うし、公共交通空白地有償運送は初めて聞いたが、もっと 導入地域が広がればいいなと思った。
40 歳代	女性	サービスを改善しなくては、利用者が減っていくのも事実。でも、そのためには予算が 必要なのも事実。状況はよく解り、どうにかすべきなのも解るが、実際にどうしたら いいのかが答えが見つからなかった。お力になれず申し訳ない。
40 歳代	女性	浜村方面(湖山駅)からイオンモール鳥取北、スーパーモール鳥取への直行便があ ればいいと思う。
50 歳代	男性	気高循環バスの段差が大変なので段差を低くしてほしい。気高循環バスに回数券を 用いても良いようにしてほしい。気高循環バスの車内に手すりをもうけてほしい。
50 歳代	男性	自家用車 VS 公共交通という考え方ではなく、自家用車+鉄道または自家用車+バ スというような自家用車と公共交通の親和性をはかってほしい。鳥取駅に鳥取空港の ような自由に使える無料駐車場を設け、駅までは自家用車、駅からは列車またはバ スを利用できるようにすれば住みやすい良い街になると思う。また公共交通の利用も 増えると思う。
50 歳代	女性	バスや鉄道で交通系 IC カードが使えるようになってほしい。買物や通院難民の方が 周りにも多くいるので、そこに特化したバスなどを増やしてほしい。
50 歳代	女性	遅くなる時はネットで知らせる。
50 歳代	女性	現時点では鉄道やバスを利用する機会がないのでわからない。回答できない所があ り申し訳ない。
60 歳代	男性	現在自家用車所有のため、公共交通の利用はほとんどないが、将来免許を返納した とき、利用する頻度は増えると思うが、現在公共交通機関の内容をよく理解していな い。
60 歳代	女性	くる梨(100 円バス)を気高地域も循環させる。市民として不公平感を感じる。
60 歳代	女性	限定的とは思いますが、大型商業施設、病院等、多数の人が集まる場所へ直行出来る便 があれば利用する方もあると思う。(お年寄りには乗り継ぎが大変であるため)
60 歳代	女性	バスの乗客が少ないのに大きなバスはもったいないので小さくする。
60 歳代	女性	何かあった時にタクシーがきてくれるようなサービスがほしい。
60 歳代	女性	バスの時刻表を大きな文字にして、入手しやすくすれば、もし自分が今より高齢に なって運転出来なくなった時に、「乗ろう」という気になると思う。汽車の時刻表のよ うに。自宅内の目につき易い壁に貼れる自分の地域のみバスの時刻表が欲しいと 思う。
70 歳代	男性	公共病院(市立病院、県立中央病院)のバスの利便性が悪い(通院)。免許を返納し た時にバスを使うと思う。

⑬ 鹿野

年齢	性別	意見内容
30 歳代	男性	バスを小型化して乗車率、燃費を改善。家が 1 人の時は、バス停ではなく、より家に近 い所までいってあげる。柔軟なサービス。
40 歳代	男性	普段から特に公共交通を利用していない為、今の状況が分からないので、どうしてほ しいかすら分からない。
50 歳代	女性	現在、自分で移動できるので利用がないが、公共交通は大事だと思うので、小さい車 輪になってもいいので続けてほしいと思う。
50 歳代	女性	学割があるように、60 過ぎたら何らかの割引があるようにしたらどうか。年を取ったら 車をいずれ手放さなくてはならなくなり、どこかに行く場合は公共交通機関が必要にな る。

年齢	性別	意見内容
50 歳代	女性	自動車から降りてバスに乗ろうとした時バスが目の前で発車したことが何度もあったと子供から聞いた。とにかくバス・自動車の接続が大事。このことは料金よりも重要なことである。おかげで自家用車での迎えが日常となった。あてにできない。
60 歳代	男性	スマホの普及率が向上しているなか必要になるか。個人まちまちなので、特にバス等にかわる事前予約制にしてもらえれば、移動手段を確保しやすいのではないか。(緑ナンバーでなく白ナンバーでも可能であれば)
60 歳代	女性	鉄道利用するにも駅までの手段が自家用車以外では(バス)非常に不便。バス利用でも1時間に1本ない時間帯もあり、現在のバスを見てもほとんど数人乗車があるかないかで運行しているのを見てもつたいないしかない。バスでなくてもよいので小さくするなど工夫し利用しやすい手段での増便検討希望。
70 歳代	男性	JR 駅まで高校生を家族が送迎しているが、この高校生をバス利用させる。その為に時間、費用を工夫する必要があると考える。
70 歳代	男性	スイカやイコカのようなカードをかざすだけで支払いが出来ると降車時の支払いがスムーズで利用者も楽になる。
70 歳代	男性	高齢者なので何も出来ない。
70 歳代	女性	鳥取駅、浜村駅からバスの回数が少ないために時間的に利用が不可能になる。
70 歳代	不明	運賃表の金額をすこし大きくしてほしい。

⑭ 青谷

年齢	性別	意見内容
20 歳代	男性	交通系 IC カードを導入する。運行本数を増やす。
20 歳代	女性	養郷バス停に雨の時濡れずにすむように屋根を付けてほしい。
40 歳代	男性	宝木、鹿野、浜村、青谷なども早く有償運送の取り組みをした方がいいと思う。買物や通院のついでに同乗できたりするのでぜひシェアしたい。
40 歳代	女性	駅近くの格安な駐車場が欲しい。JR の到着とバスの発車を近い時間にする。(田舎だとバスの本数が少ないため)
50 歳代	女性	車がないと、生活ができないといっても過言ではないと思う。ただ、高齢になると車を運転することが困難になり公共交通を利用せざるを得ない状況になってくる。そうなった時、安心・安全に利用するために、どうしたらよいか。自家用車のようにいつでも自分の都合に合わせて動ける訳ではない。決められた時間に自分の生活を合わせていくことも大切だと思う。バスのような大型でなく、小型でも利用しやすいサービスがあればと考えたりする。ただ、そういったことがあっても情報として住民に浸透しているかということも疑問である。
60 歳代	男性	自宅から駅の移動手段の改善。最寄駅から目的地の移動手段の便宜。
60 歳代	女性	シニア、高齢者向けに案内係がおられるとスムーズかと思う。便数とか運賃とは利用していないので正直わからないが、いざ使うときにお尋ねできる人がおられたら安心である。
70 歳代	男性	免許を返納するまでは公共交通利用の考えはない。
70 歳代	男性	高齢者の交通事故防止の観点から運転免許の返納が推奨されているが、公共交通の不便等が支障となって遅延として効果が挙がっていない現状である。これを解消するために、高齢者の立場で公共交通を改善すれば免許返納制度に拍車がかかりさらには一般住民の利便性が高まり、公共交通機関の経営改善に貢献すると思う。勿論、利便性を高めるためには、便数だけではない。
80 歳以上	女性	100 円バスがあると利用しやすい。
80 歳以上	女性	あと2年で免許返納したいと思っている。その後、どうしたら良いかと思い悩んでいる。交通系 IC カードを導入する。
80 歳以上	女性	年寄りでありあまり良く分からなかった。申し訳ない。

年齢	性別	意見内容
80 歳以上	女性	昔は海岸沿いに急行バスが通っていたものだが、今は自家用車が多くなり車を持っていないものは寂しい。月に1回でもバスが通ればどんなにうれしいことかと思っている。

⑮ 不明

年齢	性別	意見内容
30 歳代	不明	大都市から越してきたが、田舎に公共交通はいらない(乗る人が少ないから)。前の地域では5分に1本のペースで市内循環バスが走っていたので便利だった。内回りと外回りがあり、適当に乗って目的地が2つあるバスターミナルに向かうという感じである。電車だって、鳥取駅から乗ったら、どんなトコに着くかわからない。恐ろしい。結論としては、人口を増やすこと、観光客のための路線を運用することしかない。そうすれば路線も充実する。そうでなければ減便、廃止、値上げするしかない。
70 歳代	男性	バスをもっと小型化する。
70 歳代	女性	ふだん利用していないのでわからない。
70 歳代	女性	老人はいつでも無料で利用できるようにする。
70 歳代	女性	足が悪いので家から出られない。病院に行く時しか出ない。

III. バス利用者アンケート調査

1. 調査概要

(1) 調査目的

鳥取市内の主要バス停におけるバス利用者を対象に、バスの利用状況やバスサービスの改善点等に関するアンケート調査を実施することで、鳥取市における公共交通ネットワークの将来像を検討するにあたっての基礎資料を得ることを目的とする。

(2) 調査日

平成31年2月27日（水）、3月2日（土）

(3) 調査対象バス停

主要停留所5箇所・・・「鳥取駅バスターミナル」「県庁日赤前（とりぎん文化会館）」
「用瀬駅」「河原総合支所」「青谷駅」

「鳥取駅バスターミナル」



「県庁日赤前（とりぎん文化会館）」



「用瀬駅」



「河原総合支所」



「青谷駅」



(4) 調査方法

調査員がバス停で待機し、バスを待っている利用者に対して、調査表に沿って、普段の利用状況等についての聞き取りを行う。

(5) 調査項目

- 回答者の属性（性別、年齢、居住地、運転免許保有状況）
- 利用頻度、行き先、時刻、利用区間
- 利用する目的、利用する理由及び望ましいサービス改善内容
- 市内公共交通についての意見・要望

2. 調査票

鳥取市内の路線バスに関するアンケート調査票	
調査日： 月 日 () 時 分	
場所： 鳥取駅バスターミナル、県庁日赤前（とりぎん文化会館）、用瀬駅、河原総合支所、青谷駅	
■ あなた自身のことについてお答えください	
1 年齢	1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳以上
2 居住地	1. 鳥取市 () ←町名・大字までお答えください ※番地は不要 2. 鳥取市外 ()市・町・村 3. 鳥取県外 ()都・道・府・県
3 運転免許保有状況	1. 普通自動車運転免許を持っている 2. 自動二輪・原付免許のみ持っている 3. 加齢などにより返納している 4. もともと運転免許を持っていない
■ 本日のバスの利用についてお答えください	
4 普段、鳥取市内のバスをどの程度利用していますか。(どれか1つに○)	1. 週に5日以上 2. 週に3～4日程度 3. 週に1～2日程度 4. 月に2～3日程度 5. 年に数日 6. 今回が初めて
5 これから利用するバスの行き先、時刻、利用する区間を教えてください。	行先：()行 ()時()分発 ()バス停から ()バス停まで ↓ 途中でバスを乗り換える場合は、乗り換える路線もお答えください 行先：()行 ()時()分発 ()バス停から ()バス停まで
6 これからバスを利用する目的と、目的地を教えてください。(あてはまるもの全てに○)	1. 通学(学校の名称：) 2. 通勤(勤務先の所在地又は名称：) 3. 通院(医療機関の名称：) 4. 買物(買物先の名称：) 5. その他()
7 バスを利用する理由を教えてください。(あてはまるもの全てに○)	1. 自分の乗りたい時間帯・時刻に便があるから 2. 自宅の近くにバス停があるから 3. 目的地の近くにバス停があるから 4. 他の交通手段に比べて安く移動できるから 5. 他に利用できる手段がないから 6. その他()
8 どのような点を改善したら、普段のバスの利用回数が増えると思いますか。(あてはまるもの全てに○)	1. 運行間隔を短くする()分間隔で運行する) 2. 始発時刻を早くする(出発時刻を 時 分頃にする) 3. 最終便の時刻を遅くする(出発時刻を 時 分頃にする) 4. バス停を増やす()の近くに設置する) 5. その他() 6. どのような点を改善しても利用回数は増えない・変わらない
9 市内の公共交通についてのご意見・ご要望	

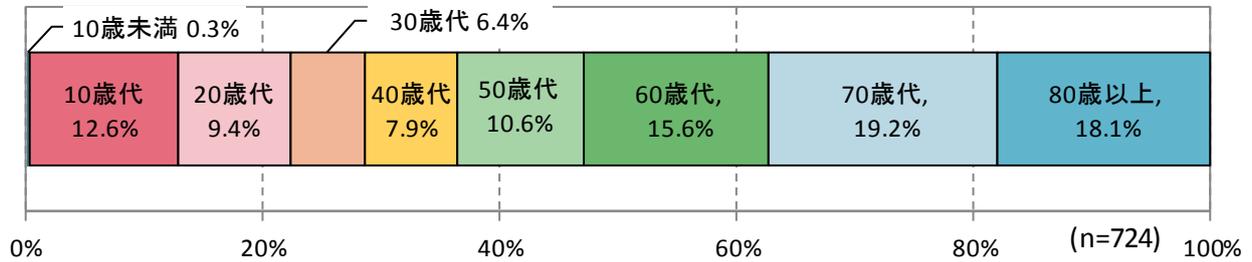
3. 回収票数

日時	鳥取駅バスターミナル	県庁日赤前 (とりぎん文化会館)	用瀬駅	河原総合支所	青谷駅	合計
2月27日(水)	219	113	38	20	19	409
3月2日(土)	233	61	20	17	11	342
合計	452	174	58	37	30	751

4. 調査結果

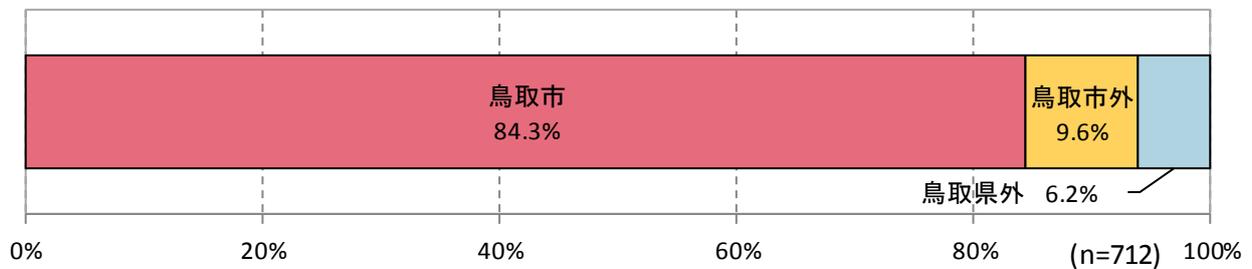
(1) 回答者の年齢

- 「70歳代」が19.2%で最も多く、以下「80歳以上」、「60歳代」、「10歳代」の順になっている。

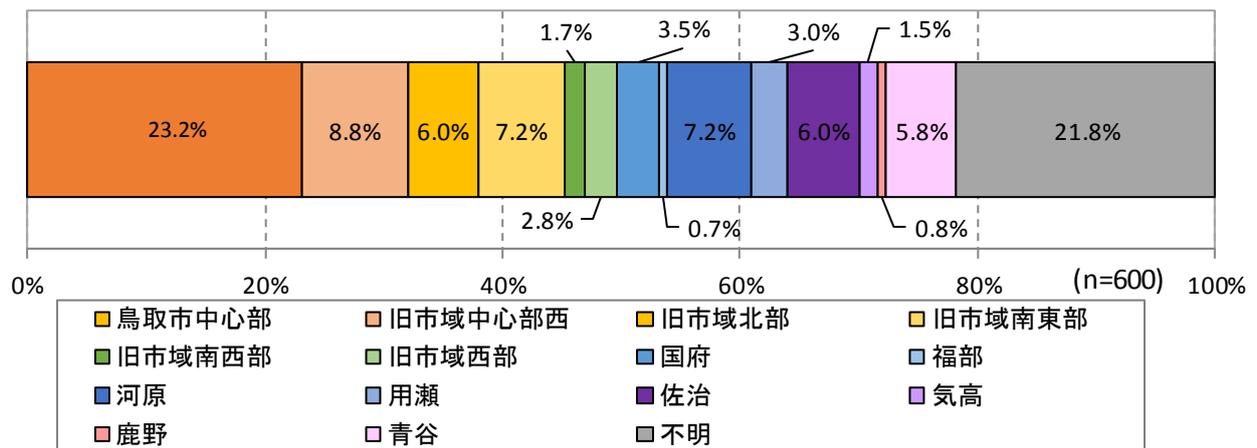


(2) 回答者の居住地

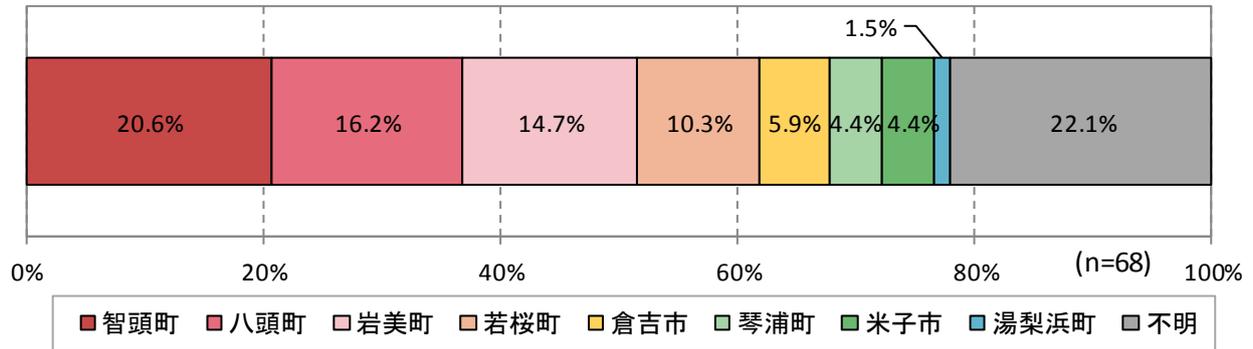
- 「鳥取市」が8割以上を占めている。
- 「鳥取市」では「鳥取市中心部」が23.2%で最も多く、旧市域で約5割を占めている。
- 「鳥取市外」では「智頭町」が20.6%で最も多く、次いで「八頭町」「岩美町」となっている。



① 鳥取市

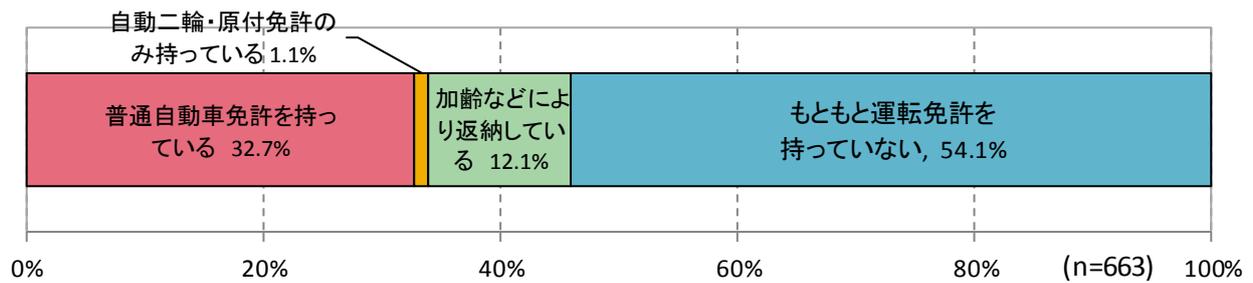


② 鳥取市外



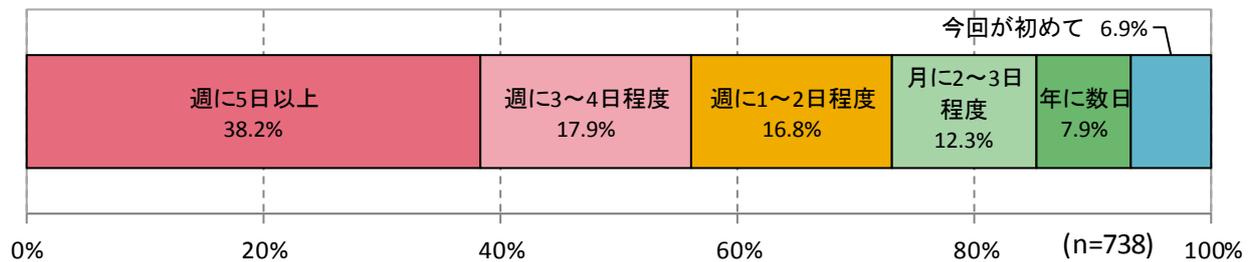
(3) 運転免許の保有状況

- 「もともと運転免許を持っていない」が54.1%と最も多く、「加齢などにより返納している」と合わせると運転免許を保有していない人が6割を超える。



(4) 回答者の普段の利用状況

- 「週に5日以上」が38.2%で最も多く、以下、「週に3~4日程度」、「週に1~2日程度」、「月に2~3日程度」、「年に数日」、「今回は初めて」の順になっている。



(5) これから利用するバスの行き先

【鳥取駅バスターミナル】

行き先	人数
砂丘	23
イオン鳥取北	15
中央病院	15
若桜	12
雲山	11
岩倉	11
吉岡	11
若葉台	11
鹿野	10
湖山	9
河原	8
十六本松	8
智頭	8
北園	8
賀露	7
中河原	6
布勢	6
トスク本店	5
安長	5
県庁日赤前(とりぎん文化会館)	5
白兔	5
県立博物館	4
湖岸	4
市立病院	4
松上	4
生協病院前	4
鳥取駅バスターミナル	4
鳥取砂丘コナン空港	4
百谷	4
面影	4
立川	4
マルイ薬師町店前	3
環境大学前	3
岩井	3
岩坪	3
岩美	3
宮ノ下	3
古海	3
国府町	3
川端四丁目	3
津ノ井	3
湯所	3

行き先	人数
南吉成	3
浜坂	3
末広温泉町	3
用瀬	3
イオン	2
岩倉口	2
吉方町一丁目	2
御弓町	2
行徳公園入口	2
高草中学前	2
高路	2
砂の美術館	2
桜谷・面影	2
酒ノ津	2
松原	2
神戸	2
相生町	2
鳥取県庁	2
鳥大	2
津ノ井駅前	2
渡辺美術館前	2
南大橋	2
美萩野	2
蕪島	2
立川5丁目	2
歴史博物館	2
イオン鳥取店	1
いなば団地前	1
バードスタジアム	1
ふじよしかた	1
ふれあい会館	1
みどり町	1
わらべ館	1
安井	1
医療センター	1
稲葉ヶ丘	1
因幡	1
浦富	1
雲山団地	1
横枕	1
河原町	1
叶	1

行き先	人数
丸山	1
岩井温泉	1
岩倉から宮ノ下	1
岩倉中河原	1
岩倉中原	1
吉岡・松上	1
吉岡・布施	1
吉岡温泉	1
吉岡温泉入口	1
吉岡中央	1
吉成	1
宮谷	1
宮長	1
郡家	1
桂木	1
江崎町	1
高岡	1
国立医療センター	1
佐治	1
砂丘会館	1
桜谷	1
山崎	1
山紫苑前	1
山城町	1
山洋南団地	1
市ノ谷	1
寺町	1
鹿野病院	1
若桜駅	1
若桜町役場	1
寿町	1
松井	1
松上・吉岡	1
菖蒲	1
上原	1
上上原	1
上味野	1
神戸・岩坪	1
世紀団地	1
正蓮寺	1
生山	1
西町	1

行き先	人数
青葉台	1
前橋	1
善田	1
大覚寺	1
大森公園前	1
大杓	1
中ノ茶屋	1
鳥取市文化センター	1
鳥取総合庁舎	1
鳥取南	1
鳥大前	1
鳥大付属校	1
津ノ井一区	1
津ノ井小学校前	1
東ひばり	1
湯めぐり	1
徳尾	1
内吉方	1
農協	1
梅谷口	1
白兔神社	1
浜坂・みどり町	1
浜坂団地	1
浜湯山口	1
伏野	1
福祉センター前	1
文化ホール	1
片原	1
片原五丁目	1
北園1丁目	1
北園2丁目	1
堀越	1
末広	1
面影1丁目	1
矢口	1
里仁	1
立川6丁目	1
立川大橋	1
江津	1
坂根	1
不明	26
総計	452

【県庁日赤前（とりぎん文化会館）】

行き先	人数
鳥取駅バスターミナル	66
湖山	13
イオン鳥取店	6
鳥取砂丘コナン空港	5
イオン鳥取北	3
賀露	3
岩倉	3
岩美	3
鳥商前	3
鳥大付属校	3
浜坂	3
トスク本店	2
覚寺	2
吉岡温泉	2
行徳	2
砂丘	2
川端	2
相生町	2
中央病院	2
鳥取市文化センター	2
北園	2
北園渡辺病院前	2
立川	2
みどり町	1
安長	1
安長北	1

行き先	人数
卯垣	1
永楽温泉町	1
丸山	1
吉方	1
吉野橋	1
県庁日赤前(とりぎん文化会館)	1
江津	1
小沢見	1
松並	1
城北団地	1
生協病院入口	1
相生	1
中ノ茶屋	1
湯所	1
農協会館	1
白兔養護学校	1
品治	1
伏野	1
福祉センター	1
片原五丁目	1
堀越	1
本通り	1
玉鉾	1
不明	13
総計	174

【用瀬駅】

行き先	人数
佐治	10
智頭	8
鳥取駅バスターミナル	8
下袋河原	3
森坪	3
尾際	3
河原	2
刈地	2
金屋	2
用瀬●原	2
加瀬木	1
加茂	1
釜ノ口	1
古市	1
江波	1
高山	1
佐治中	1
佐治津野	1
市民体育館前	1
鹿の子	1
社	1
川中	1
福園橋	1
保健センター前	1
余戸	1
総計	58

【河原総合支所】

行き先	人数
鳥取駅バスターミナル	20
市立病院	3
水根	2
中井	2
用瀬	2
河原口	1
釜ノ口	1
佐貫	1
社会保険事務所	1
鷹狩	1
智頭	1
中井入口	1
布袋工業団地前	1
総計	37

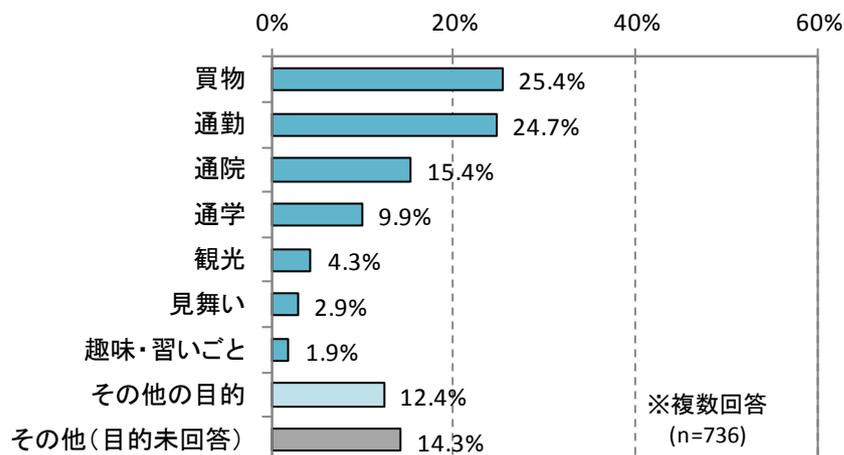
【青谷駅】

行き先	人数
山根	6
河原	5
桑原	5
城山	3
早牛	2
鳴瀧	2
紙屋	1
楠根	1
澄水	1
奥崎	1
小畑	1
俵谷	1
北河原	1
総計	30

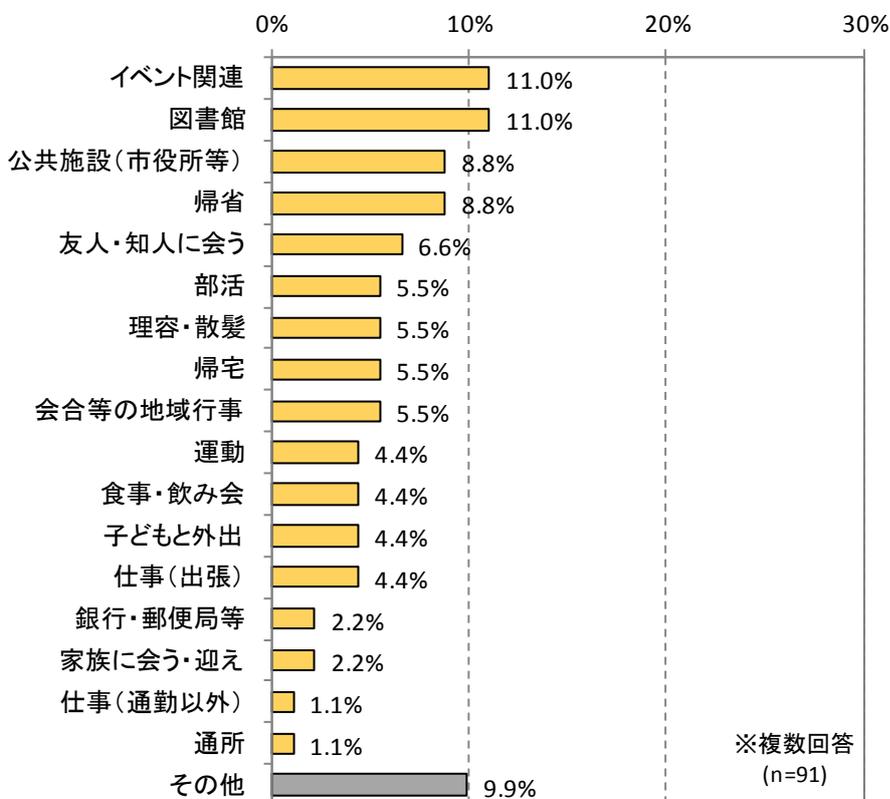
(6) 調査当日のバスを利用する目的

- 全体では「買物」が25.4%で最も多く、以下、「通勤」(24.7%)、「通院」(15.4%)、「通学」(9.9%)「観光」(4.3%)、「見舞い」(2.9%)、「趣味・習いごと」(1.9%)の順になっている。
- 買物、通勤、通院及び通学以外のその他の目的で利用している人は12.4%で、内訳を見ると「イベント関連」、「図書館」が11.0%となっている。
- 平日は「通勤」(30.1%)が最も多く、休日は「買物」(35.6%)が最も多い。

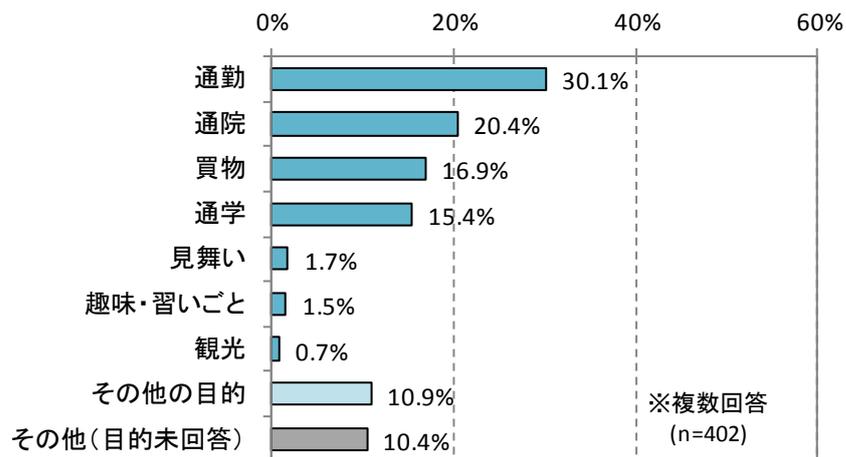
<全体>



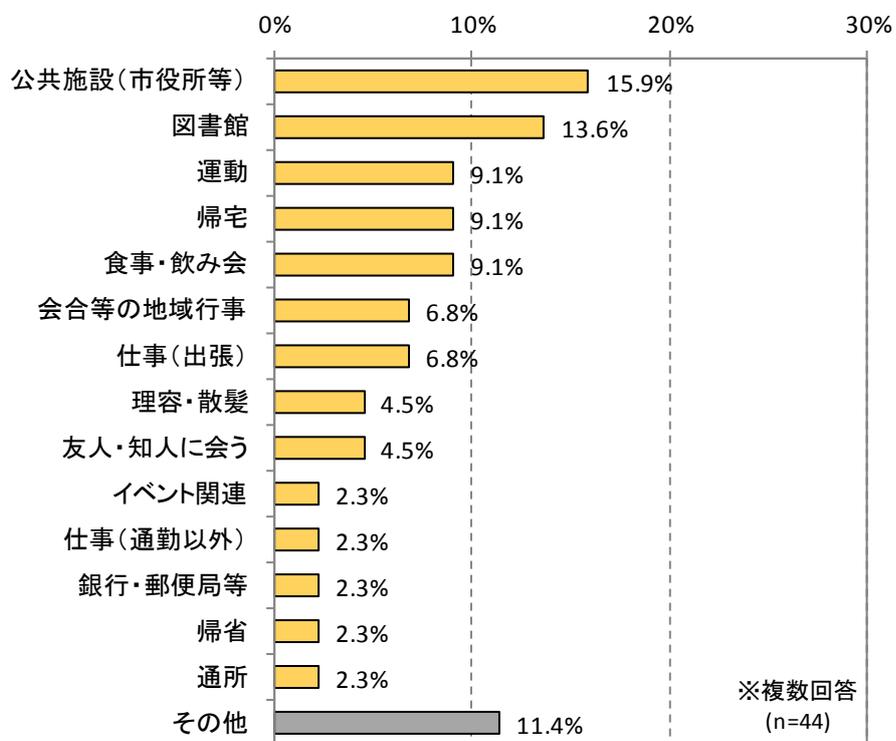
【その他内訳】



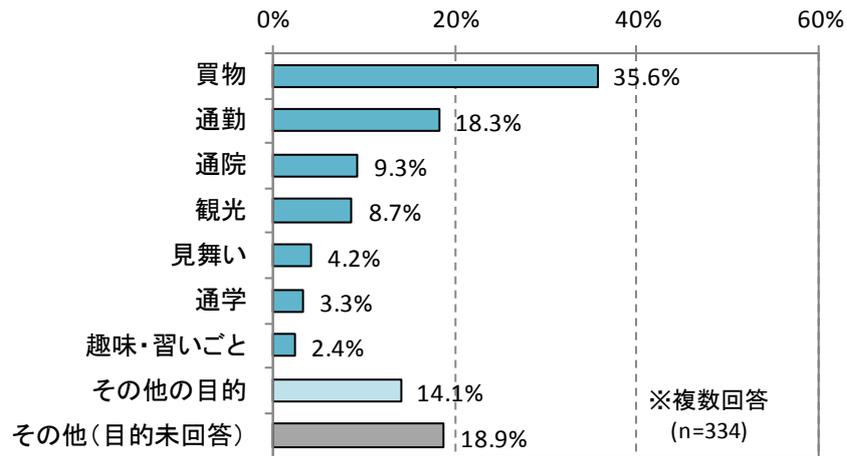
<平日>



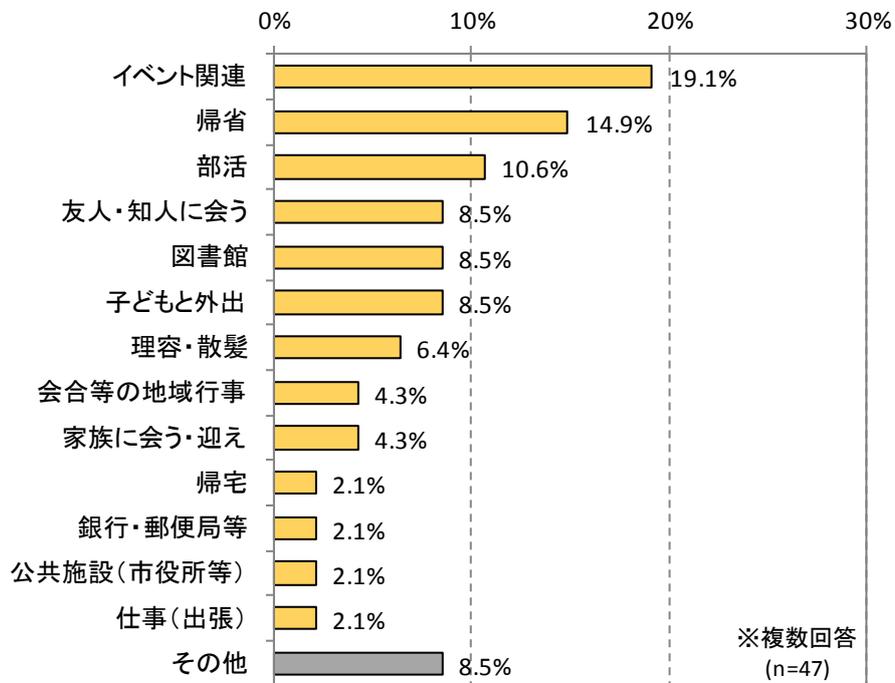
【その他内訳】



<休日>



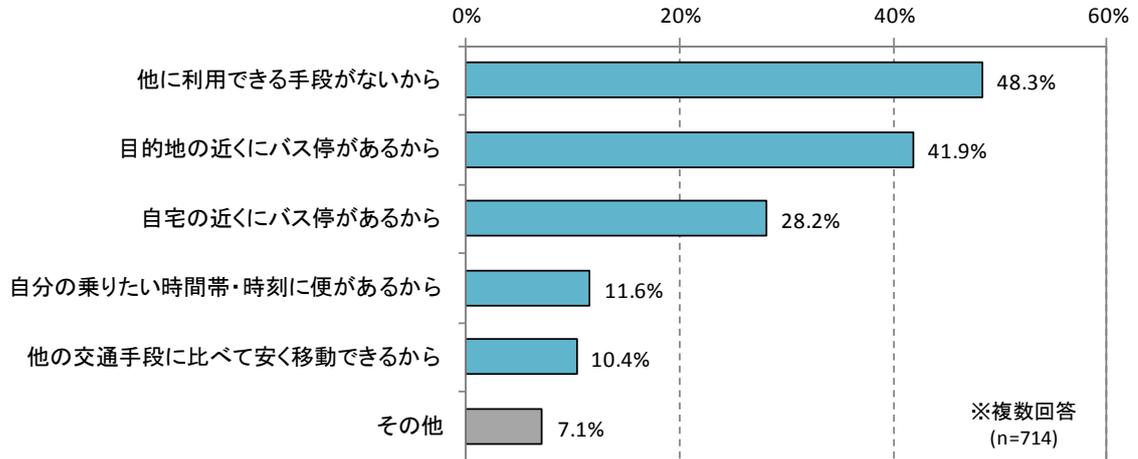
【その他内訳】



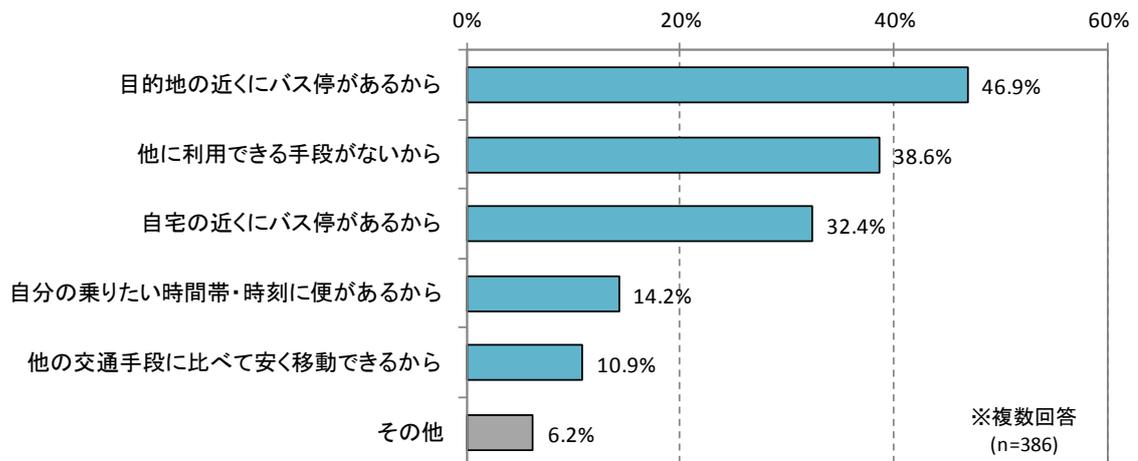
(7) バスを利用する理由

- 全体では「他に利用できる手段がないから」が48.3%で最も多く、次いで「目的地の近くにバス停があるから」が41.9%となっている。
- 平日は「目的地の近くにバス停があるから」(46.9%)が最も多く、休日は「他に利用できる手段がないから」(59.8%)が最も多い。

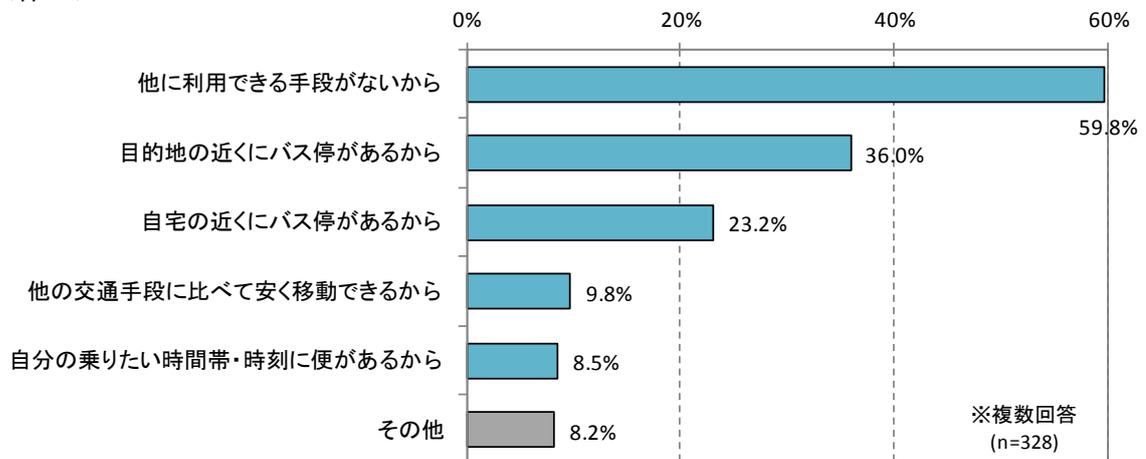
<全体>



<平日>

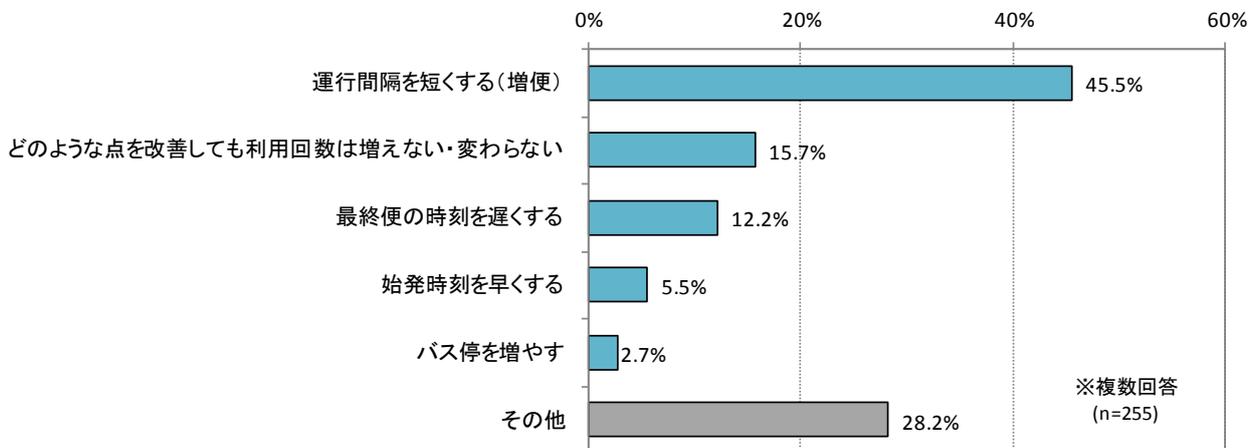


<休日>

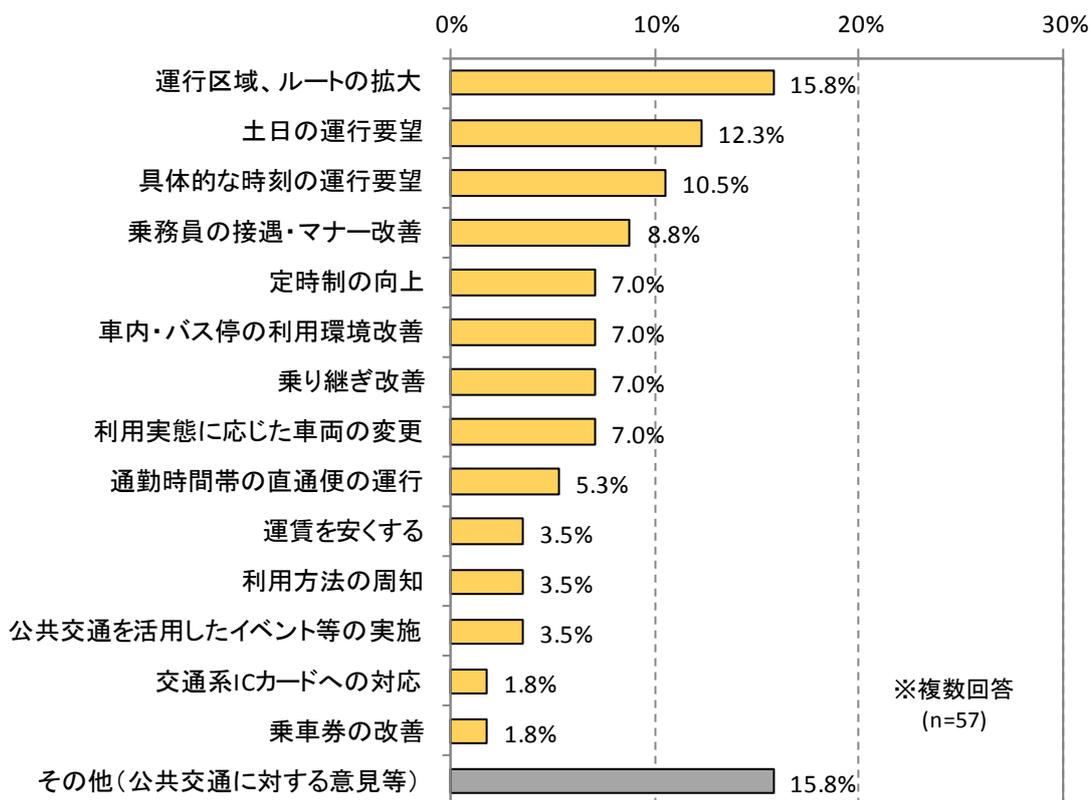


(8) どのような点を改善したら、普段の利用回数が増えるか

- 「運行間隔を短くする(増便)」が45.5%で最も多く、次いで「どのような点を改善しても利用回数は増えない・変わらない」が15.7%となっている。
- 「その他」の内訳として「運行区域、ルート拡大」が15.8%で最も多い。

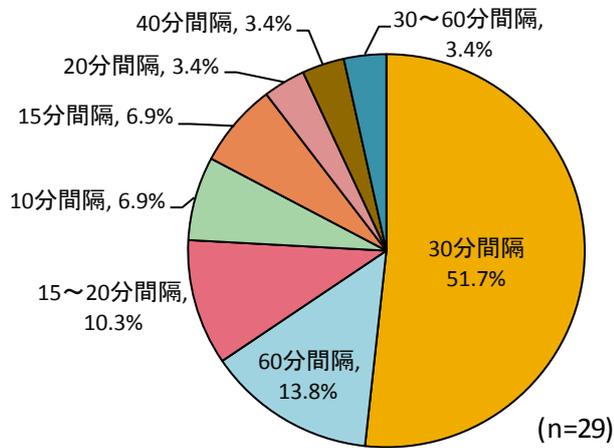


【その他内訳】



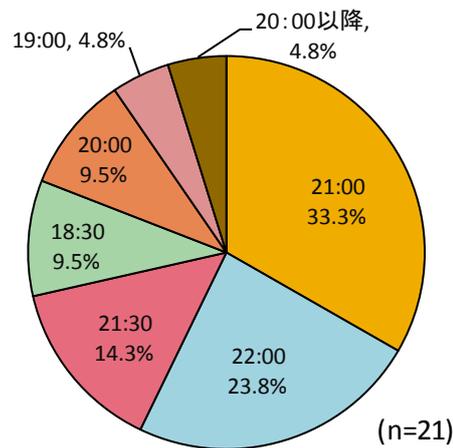
① 「運行間隔を短くする」と回答した人が希望する運行間隔

- 「運行間隔を短くしたら利用が増える」と回答した人について、具体的に何分間隔で運行したらよいか尋ねたところ、「30分間隔」が51.7%で最も多く、次いで「60分間隔」が13.8%となっている。



② 「最終便の時刻を遅くする」と回答した人が希望する終発時刻

- 「最終便の時刻を遅くしたら利用が増える」と回答した人について、具体的に何時まで遅くすればよいか尋ねたところ、「21時」が33.3%で最も多く、次いで「22時」が23.8%となっている。

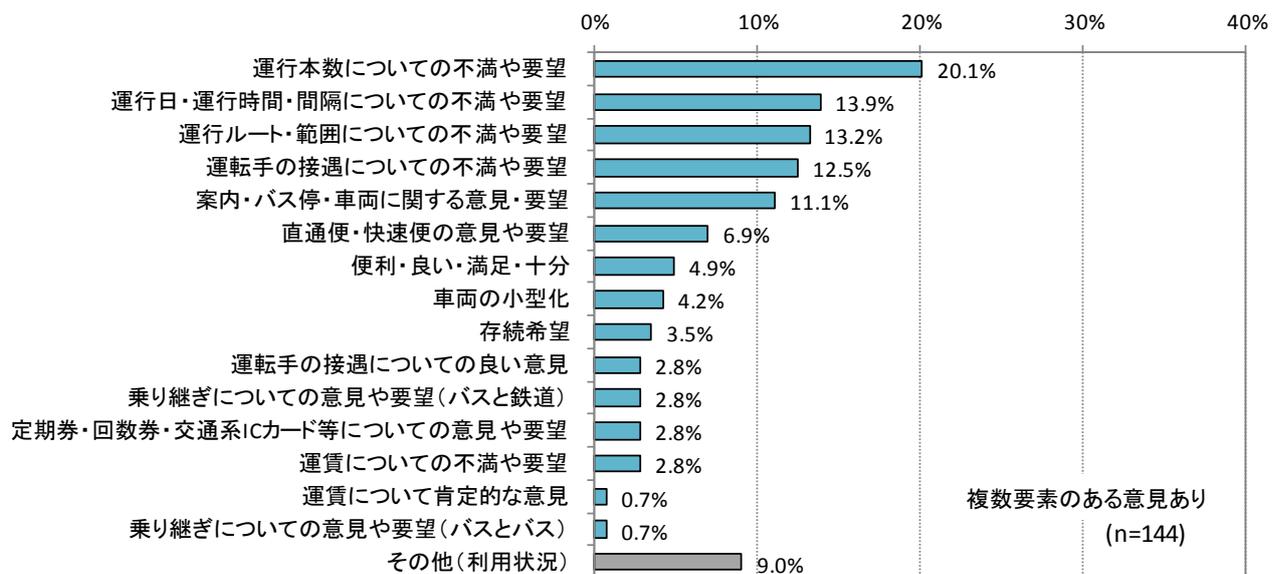


③ その他の要望

内容	年齢	居住地
帰りイオン～駅列車との便があまりない。	10 歳代	兵庫県
人口減少の解決が先。	10 歳代	鳥取市(町名不明)
バスを使ったイベントをやる。	10 歳代	河原町布袋
13～14 時台の河原から西郷方面のバスがほしい。	10 歳代	河原町弓河内
自分の帰り時間帯に合う便がない。	20 歳代	立川町
バスの臭いが少し気になった。	20 歳代	大阪府
時間通りに運行してほしい。	20 歳代	河原町下渡一木
バス路線増。	30 歳代	富安
運賃を安くする。	30 歳代	河原町長瀬
時間(発車)がわからない。時刻表を配る等すれば利用しやすくなるのではないかと思う。	30 歳代	用瀬町鷹狩
土日にも運行してほしい。	30 歳代	青谷町山根
岩美駅停車時、時間が少しある。体調が良くないためトイレを利用したいが運転手さんによって聞いてもらえず困っているので対応してほしい。残り 30 分我慢しなくてはいけない。学生さんが乗ってこれるとにぎやか、うるさい、その点等にも注意してほしい。	40 歳代	岩美町
時間帯をバラしてほしい。	40 歳代	覚寺
乗っていて楽しく外が見えるのが良いけど見えにくい、目的地に着けば良いだけでなく乗って楽しい気分になるような工夫がほしい。	40 歳代	行徳
電子マネーの利用ができるようにしてほしい。	40 歳代	湯所町
始発時刻を遅くする 6:56(今の時間)7:30 位にしてほしい。	50 歳代	不明
土日の間引き運転やめてほしい。お昼の便がない。お年寄りが利用するのも不便で困る。	50 歳代	兵庫県
土日の便が不都合。帰りたいたのに帰れない。	50 歳代	鳥取市(町名不明)
鳥大近くで降りられる便がほしい。鳥大で降りないと便が鳥大に停まらない便が多い。どのバス停にも屋根がほしい。	50 歳代	二階町
くる梨の範囲を広げる。	50 歳代	新
早朝便希望 7 時頃、岩倉発の便がほしい。特に土日ほしい。	60 歳代	立川町
運行時間帯(通学・通勤)、バスの大きさを変える。	60 歳代	吉成
駅始発、土日の 20 時がほしい。希望の時間にバスがない。	60 歳代	若葉台
運賃が高い。	60 歳代	長谷
各時間 1 時間に 1 本以上ほしい。	60 歳代	下味野
ドライバーによって時間通りに出発したり、1 分遅れで出発したり、アナウンスがあったりなかったりする。	60 歳代	立川町
松原を 17 時過ぎがほしい。	60 歳代	古海
バス会社、種類関係なく 1 日フリーで乗れるようなチケットがあればよい。	60 歳代	美萩野
くる梨の市内の範囲を広くしてほしい。徳尾の方面も高齢者が多いのであるととても助かる。	60 歳代	徳尾
夕方、くる梨は人が多いので車を大きくまたは車両を増やしてほしい。	60 歳代	吉成
空港経由はあまり利用する意見がない。	60 歳代	湖山町
佐治から鳥取行の直行便を増やしてほしい。(午前 7 時台、午後 5 時台を希望)	60 歳代	佐治町
バス運行時間にバラつきがある。	60 歳代	河原町下渡一木

内容	年齢	居住地
乗り換えなしで行けるようにしてほしい。通勤時間帯(8:01頃、17:25頃)には是非とも直通便を作してほしい。乗り換えは不便。時間がもったいない。	60歳代	佐治町大井
通勤時間帯に乗り換えなしの直通便がほしい。	60歳代	佐治町大井
マイカー利用者が多すぎる	70歳代	田園町
運営が大変。車が良くてもつたない。循環線は100円バスでも良い(時間帯によるが)。	70歳代	生山
定期使用、見せても確認していないように見える。こちらがあいさつするのに何の返事もしない方がある。	70歳代	若桜町
吉成2丁目からとりぎん文化会館までバスがなくなり不便。以前は170円で来ることができたが今はできない。	70歳代	吉成
コースを増やす。	70歳代	卯垣
9:30に鳥取着の便がほしい。	70歳代	河原町渡一木
土日も運行してほしい。	70歳代	青谷町河原
現状維持。	70歳代	青谷町桑原
バスの中が汚れている。	80歳以上	鳥取市(町名不明)
運転が荒い。	80歳以上	八頭町
平日と土日の便が違うので河原からの乗り換え不便。	80歳以上	河原町
土日のくる梨の時間調整。	80歳以上	桂見
100円バスの利用ができない。(ルートを延ばして大橋まで)	80歳以上	立川町
バスの発車時間が良く分からず乗れなかった。行き先表示がまだ変更してなかったのでは。ずっと待っていたとのこと。お年寄りの方にわかりやすくしてほしい。	80歳以上	松並町
くる梨を松上町まで来てもらおうと年の方は乗り継ぎがとても便利になる。	80歳以上	松上
くる梨を松上町まで来てもらおうと年寄りの方多いので乗り継ぎがとても便利になり、とても助かる。	80歳以上	松上
乗り換えの時、遅れて着くと困るので時間通りにしてほしい。	80歳以上	浜坂
わからない。皆が免許を持っているのでバスには乗らない。	80歳以上	河原町中井
子どもを増やす。	80歳以上	河原町渡一木
用瀬・西郷等からバスが出て来るので不便はない(比較的多くのバスがある)。	80歳以上	河原町渡一木
子どもを増やせば人口が増えれば利用者が増える。	80歳以上	河原町渡一木
小さなバスでも良い。	80歳以上	青谷町紙屋
もう少し態度をよくしてほしい。	不明	鳥取市外(市町村名不明)
運転の仕方が人により差がある。高齢者、子どもさん等注意してほしい。	不明	鳥取市(町名不明)
湖山のスーパーに行く便をせめて30分に1回にしてほしい。昼間は1時間に1回しかない。	不明	気高町

(9) 自由意見（集計）



※同一回答者の自由意見（意見の内容が複数に分類されるもの）は重複記載

① 運行本数について

内容	年齢	居住地
土日の便がもう少し増えればよい。	80歳以上	美萩野
小型のバスでも回数が増えればよい。	80歳以上	滝山
小型でもよい便を増やしてほしい。特に土日出かけたくてもあきらめてしまう。	60歳代	浜坂
便が少ない。	60歳代	智頭町
回数を減らさないでほしい。(1時間に1本くらいで)	70歳代	国府町宮下
土、日、祝日の便を増やしてほしい。	80歳以上	浜坂
土日の便を増やしてほしい。(普段の便位に)	30歳代	覚寺
土日の回数を増やしてほしい。	50歳代	鳥取市(町名不明)
土日が不便なので回数を増やしてほしい。	40歳代	鳥取市外(市町村名不明)
回数を増やしてほしい	30歳代	大阪府
バスの小型化、便数を増やす。人が動きやすい乗り物にしてほしい。不便が多い。車利用者以外の方に役に立つ様考えてほしい。	60歳代	美萩野
土日の回数を増やしてほしい。	不明	鳥取市(町名不明)
昼間の回数を増やしてほしい。	不明	鳥取市(町名不明)
便を増やしてほしい。	30歳代	吉成南町
回数を増やしてほしい。	30歳代	八頭町
土日の便の回数を増やしてほしい。	50歳代	鳥取市(町名不明)
バスの便が少ない。1時間に1本ほしい。	80歳以上	国府町

内容	年齢	居住地
日交のバスは親切である。小さいバスでも良いので本数を増やしてほしい。	70 歳代	山城町
バスの本数を増やしてほしい。	10 歳代	叶
本数を増やしてほしい。	60 歳代	鳥取市(町名不明)
稲葉ヶ丘に行く便を増やしてほしい。	80 歳以上	国府町稲葉丘
夜の便を少し増やしてほしい。	80 歳以上	行徳
本数が少ない。時間通りに来ない。	20 歳代	不明
1 時間当りの本数を増やしてほしい。	10 歳代	岩美町
くる梨岩倉回りを増やしてほしい。	70 歳代	卯垣
新庁舎行きのバスも増やしてほしい。	60 歳代	西品治
くる梨の土日の朝・夕の便を多くしてほしい。	30 歳代	行徳
小型にして 1 時間に 1 本走らせてほしい。	60 歳代	佐治町加瀬木
土曜日のダイヤを増やしてほしい。	20 歳代	佐治町

② 運行日・運行時間・間隔について

内容	年齢	居住地
100 円バスが駅南の方をもう少し広げてほしい(住居地の方)。始発便雲山～鳥取駅に来るまでの 7 時より早い時間がない。日交が近くにあるのになぜか。(仕事の都合上特に土曜日)	50 歳代	雲山
12 時台にバスがまったくない、帰れないと嘆いていた。	80 歳以上	国府町
昼間の間隔を短く希望だが無理は言えない。	70 歳代	岩倉
始発便が早いので遅くしてほしい。	50 歳代	不明
土日に始発のバスを早めてほしい。	不明	鹿野町
時間通りに走ってほしい。	50 歳代	鳥取市(町名不明)
湖岸線 7:10 発のバスを 6:30 頃発に早くする。	70 歳代	吉岡温泉町
バスの便が少ない。1 時間に 1 本ほしい。	80 歳以上	国府町
せめて 1 時間に 1 本あるとありがたい。(利用者も少ないが)	80 歳以上	徳尾
100 円バスの 8 時台があったらいい。	20 歳代	正蓮寺
日ノ丸バスがよく遅れる。	60 歳代	青葉町
100 円バスがもう少し早くからやってほしい。	30 歳代	行徳
12 時のバスがほしい。	80 歳以上	浜坂
本数が少ない。時間通りに来ない。	20 歳代	不明
賀露を早く出するのに遅く出るバスと着くのがそんなに変わらないので何とかならないか。(先に来る方)賀露 7:18→日赤 8:00、(後に来る方)賀露 7:48→日赤 8:10	10 歳代	賀露町
始発時刻を 7:00 頃に早くして出勤するときに乗りたい。	30 歳代	行徳
日ノ丸の賀露からのバスが遅れることが多い。	50 歳代	宮長
JR の時間に合わせてほしい。接続の日ノ丸は時間にルーズ。	50 歳代	倉吉市

内容	年齢	居住地
智頭から鳥取へ行くのに9:48~11:06までないので、間に1本入れてほしい。	70歳代	用瀬町
待ち時間長い。	70歳代	河原町水根

③ 運行ルート・範囲について

内容	年齢	居住地
100円バスが駅南の方をもう少し広げてほしい(住居地の方)。始発便雲山~鳥取駅に来るまでの7時より早い時間がない。日交が近くにあるのになぜか。(仕事の都合上特に土曜日)	50歳代	雲山
100円バスのルートをもう少し伸ばしてほしい。	80歳以上	卯垣
湯所の辺に100円バスが通ってほしい。	80歳以上	湯所町
正蓮寺に行く交通手段(1分でも遅れるとバスに乗れない)をよくしてほしい。	60歳代	不明
市内回りがほしい。	60歳代	鳥取市(町名不明)
100円バスが通ってくれたらうれしい。	70歳代	鳥取市(町名不明)
土日だけでも福部経由のバスがあれば良い。	70歳代	岩美町
住宅地もまわってほしい。	70歳代	滋賀県
くる梨の運行エリアを広げてほしい。	40歳代	富安
自宅の近くまで来てほしい。	70歳代	南町
100円バスが大回りになることがある。逆に走るバスもほしい。	80歳以上	不明
100円バスの範囲をもっと広くしてほしい。	80歳以上	不明
くる梨の範囲を広げてほしい。	50歳代	不明
くる梨の範囲が広がればよい。	30歳代	浜坂
くる梨のコースをもっと増やしてほしい。	80歳以上	庖丁人町
くる梨の系統を増やすと良い。	60歳代	西町
くる梨のコースの拡大。	70歳代	秋里
くる梨に立川回りがあれば良い。(拡大)	60歳代	立川町
バス便をなくさない様に。鳥取行き(せめて浜村行き)があると便利。	80歳以上	青谷町大坪

④ 運転手の接遇について

内容	年齢	居住地
丁寧なドライバーあり。いつも挨拶してくれる。30秒遅れて前から手を挙げたが停止されず残念だった。次の便になった。	60歳代	気高町酒津
バスがしっかり止まってから停止・乗車確認をしてから発車されるので以前より良くなった。	70歳代	徳尾
日交のバスは親切である。小さいバスでも良いので本数を増やしてほしい。	70歳代	山城町
この頃バスはバスの運転手の方も愛想が良い。	60歳代	庖丁人町
バスを降りる時の対応。客の方がありがとうございましたと言っているのに無反応の運転手さんがある。定期券を見せているのにしっかり確認されない人もいる。	40歳代	不明
希望の便に間に合わなかったため、他の線の利用をされるようだった。バスの発車時に自分の姿が見えたのに止まってくれなかった。次の便まで1時間以上あるので非常に困った。	60歳代	吉成
車内の状態(前に詰めていただく等)では、まだ乗車できるのに運転手によって乗車拒否をされる方がある。	60歳代	吉成
運転者の態度が悪い。	60歳代	鳥取市(町名不明)
バス乗車する時、発車地点乗り場との段差、間をあけすぎないでほしい。高齢者は足が届きにくい。乗りにくい。	80歳以上	浜坂
運転士の態度が悪い。	60歳代	鳥取市(町名不明)
時間調整の為だとは思うのだが、車内放送もなくただ停車しているだけなので一言運転手の方が何で停車しているのか言ってほしい。	50歳代	国府町
出入口の老人車を広くしてほしい。バス停に椅子と小屋がほしい。運転手さんに荷物の降ろしを手伝ってほしい。	80歳以上	湖山町
丁寧なドライバーあり。いつも挨拶してくれる。30秒遅れて前から手を挙げたが停止されず残念だった。次の便になった。	60歳代	気高町酒津
運転士の運転が荒い。JRとの連絡を良くしてほしい。	50歳代	鳥取市(町名不明)
運転士の態度が良くない。運転士の運転が荒い。	80歳以上	鳥取市(町名不明)
老人なので早めに出てまっていけないのだが、自転車を停車している内に行ってしまった。次のバスがなかなか(30~60分)ないので止まってほしかった。老人ばかりなので融通してほしい。	80歳以上	岩美町
自転車を置いていたらバスが行ってしまった。手を挙げて止めようとしたが止まってくれなかった。	70歳代	若葉台
運転手さんの接し方を改善してほしい。	50歳代	鳥取市(町名不明)
運転が乱暴(急停止・急発進)なバスの運転手だった。	40歳代	湖山町
運行時間をきっちりしてほしい。遅れても何も言わない。遅れていたら時間を戻すようにしてほしい。	60歳代	湖山町
運転手さんがイライラしている時がある。速度が速い時があつて怖い。	30歳代	立川町
乗客がちょっと遅れ、手を振っても待ってくれない。	60歳代	河原町下渡一木

⑤ 案内・バス停・車両について

内容	年齢	居住地
時刻表が知らない間に変っていた。	60 歳代	若葉台
ネットでバスの時刻を調べようとしたがわかりづらかった。	20 歳代	不明
朝の暖がきつい。	30 歳代	布勢
出入口の老人車を広くしてほしい。バス停に椅子と小屋がほしい。運転手さんに荷物の降ろしを手伝ってほしい。	80 歳代	湖山町
湖山マルイ前のバス停に屋根がほしい。	80 歳代	気高町酒津
バス停に屋根がない。	80 歳代	伏野
JR のパスがバスで使えるのがネットに書いてなかった。	30 歳代	中国
料金表が液晶でとても見やすくなった。	10 歳代	国府町
バスターミナルでの時間待ちの間、入口・出口両方のドアが開くため、風が入って寒い。	60 歳代	鳥取市(町名不明)
待合場所の寒さ防止。	50 歳代	西町
時刻表をもっとわかりやすくしてほしい。	50 歳代	東京都
BUS ネットの表示が違っていることがある。	20 歳代	叶
観光客にとってバス停がわかりにくい。	30 歳代	若桜町
フリー乗降区間があればお年寄りには良い。	50 歳代	米子市
河原総合支所前バス停(下り線側)にはバス停(建物)がない。雨よけの屋根はあるが風をさえぎるものがなくて寒いので壁のある建物を設置してほしい。	80 歳代	河原町中井
障がいがあるので待合施設を良くしてほしい。	60 歳代	青谷町桑原

⑥ 直通便・快速便について

内容	年齢	居住地
21 号線直通できてほしい。	40 歳代	鹿野町
快速は無くしてほしい。目的地から不便だから。	70 歳代	鳥取市(町名不明)
佐治から鳥取、鳥取から佐治の直通便がほしい。(AM7 時台、PM5 時台必ず)	60 歳代	佐治町大井
鳥取～佐治直通便がほしい。	70 歳代	佐治町
鳥取～佐治直通便がほしい。	50 歳代	佐治町
鳥取-佐治の直通があつたらいいな。	60 歳代	佐治町
直通便がほしい。	80 歳以上	佐治町
AM7 時台の佐治-鳥取の直通便がほしい。	50 歳代	佐治町尾際
AM7:00 と PM5:00 の直通便(鳥取-佐治)お願いしたい。	20 歳代	佐治町福園
西郷行の直行便がほしい。	50 歳代	河原町曳田

⑦ 便利・良い・満足・十分

内容	年齢	居住地
現状のままでよい。	70 歳代	岩坪
便利。	40 歳代	不明
くる梨があつて助かる。	80 歳以上	吉方
現状でよい。	60 歳代	八頭町
安くて便利(シマムラ(正蓮寺)の方)。	60 歳代	湯所町
くる梨は安くて便利が良いので助かっている。	40 歳代	湯所町
今のままで不便を感じない。改善点なし。	20 歳代	智頭町坂原

⑧ 車両の小型化について

内容	年齢	居住地
小型のバスでも回数が増えればよい。	80 歳以上	滝山
小型でもよい便を増やしてほしい。特に土日出かけたくてもあきらめてしまう。	60 歳代	浜坂
小型のバスが良い。大きいもったいない。	80 歳以上	浜坂
バスの小型化、便数を増やす。人が動きやすい乗り物にしてほしい。不便が多い。車利用者以外の方に役に立つ様考えてほしい。	60 歳代	美萩野
日交のバスは親切である。小さいバスでも良いので本数を増やしてほしい。	70 歳代	山城町
小型にして 1 時間に 1 本走らせてほしい。	60 歳代	佐治町加瀬木

⑨ 存続希望

内容	年齢	居住地
現状維持。これ以上少なくならないように。	80 歳以上	若桜町
くる梨が便利だから無くさないでほしい。	80 歳以上	中町
赤字路線にならないようやり方を工夫してほしい。	40 歳代	田園町
廃止にならないように。	70 歳代	河原町水根
バス便をなくさない様に。鳥取行き(せめて浜村行き)があると便利。	80 歳以上	青谷町大坪

⑩ 運賃について

内容	年齢	居住地
65歳からは安い。	60歳代	江崎町
自宅～駅まで(日ノ丸路線)と駅～病院まで(日交路線)の2つの定期が必要で困る。	80歳以上	布勢
行きと帰りでは線が違うため定期が買えない。	40歳代	富安
路線バスの運賃が高い。(日赤→駅 160円、くる梨 100円)	50歳代	鳥取市(町名不明)
バス代高い。	50歳代	河原町今在家

⑪ 乗り継ぎについて

内容	年齢	居住地
列車との乗り継ぎ便をうまくしてほしい。通学便に合わせてほしい。	20歳代	湖山町
運転士の運転が荒い。JRとの連絡を良くしてほしい。	50歳代	鳥取市(町名不明)
JRとの接続をうまくしてほしい。	50歳代	倉吉市
JRの時間に合わせてほしい。接続の日ノ丸は時間にルーズ。	50歳代	倉吉市
中井に行くのに乗継が変わってしまいわからなくなった。	70歳代	瓦町

⑫ 定期券・回数券・交通系ICカードについて

内容	年齢	居住地
自宅～駅まで(日ノ丸路線)と駅～病院まで(日交路線)の2つの定期が必要で困る。	80歳代	布勢
シルバー定期ありがたい。	80歳代	岩美町
共通回数券の実施。	50歳代	国府町
交通系ICカードが使えるようにしてほしい。	20歳代	卯垣

⑬ その他（利用状況）

内容	年齢	居住地
バスの車内でもう少し静かにしてほしい。	10歳未満	不明
同じ鳥取市なのに100円バスの様な乗り物がないし、少ない。	70歳代	鹿野町
バスの小型化、便数を増やす。人が動きやすい乗り物にしてほしい。不便が多い。車利用者以外の方に役に立つ様考えてほしい。	60歳代	美萩野
バスに小学生がたくさん乗って危なそう。	60歳代	西品治
人数がいっぱいの時に立つのが怖い。床が濡れていると滑る。	60歳代	鳥取市(町名不明)
運転手からバスを停車させる場所(一般車停車NG)で一般の車が停車されており、バスが通常の場合で止められないことがよくある。高齢者がそれによって危ない目にあうことがあった。	60歳代	不明
65歳からは安い。3ヶ月。70歳から半年定期。免許を返上した。	60歳代	江崎町
マナーを守ってほしい(ヘルプマークの方からの声)。	40歳代	鳥取市(町名不明)
定期券を買っている。	80歳代	用瀬町
くる梨が運行しているため中心部の交通は便が良く運賃も安い。中心部以外にも運賃の安い「くる梨」が必要。	70歳代	湖山町
バスか歩きの生活。	40歳代	行徳
今日は水曜日なのでいつもより早く帰れるからバスに乗った。	10歳代	河原町佐貫
生徒が多く乗っていて乗るのを遠慮してしまう。	30歳代	青谷町山根